

**令和 7 年度
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
報 告 書**

令和 8 年 3 月

西和賀町

目 次

第1章 調査の概要

1 調査概要	3
2 回答者の属性	4

第2章 調査の結果

1 あなたのご家族や生活状況について	9
2 からだを動かすことについて	17
3 食べることについて	28
4 毎日の生活について	39
5 地域での活動について	58
6 就労について	64
7 たすけあいについて	67
8 健康について	73
9 認知症について	80
10 今後の生活について	85

第3章 リスク判定に関する分析

1 リスク判定の結果	89
2 各種リスクの発生状況からの視点	99

資料編

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票	103
-------------------------	-----

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

第10期介護保険事業計画の策定にあたり、日常生活圏域における高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定することを目的とします。

(2) 調査の設計

調査内容	国が示した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票」に独自設問を加えて作成
調査対象者	要介護認定を受けていない高齢者（一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者）
対象者数	1,200人（日常生活圏域ごとに対象者を抽出）
配布・回収方法	郵送による配布・回収
調査の期間	令和8年1月29日～令和8年2月18日

(3) 回収結果

本調査の配布数及び有効回収数は次のとおりです。

区分	配布数	有効回収数	有効回収率
西和賀町全体	1,200人	889人	74.1%
湯田圏域	600人	443人	73.8%
沢内圏域	600人	446人	74.3%

(4) 調査集計にあたっての留意事項

○集計処理にあたっては、回答結果から性別、年齢別、圏域別、要支援度別の設定条件や、運動器の機能低下、転倒リスク、閉じこもり傾向等のリスク判定結果を基に行いました。

○回答結果は各設問の有効標本数（n）を基数とした割合（％）で示しています。また、小数点第2位を四捨五入しているため、単一回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の割合の合計が100％にならない場合があります。複数回答（2つ以上の回答を選ぶことのできる形式）の項目は、有効標本数全体もしくは各属性の合計に対して各々の割合を示していますので、各選択肢の回答の割合を合計しても100％とはなりません。

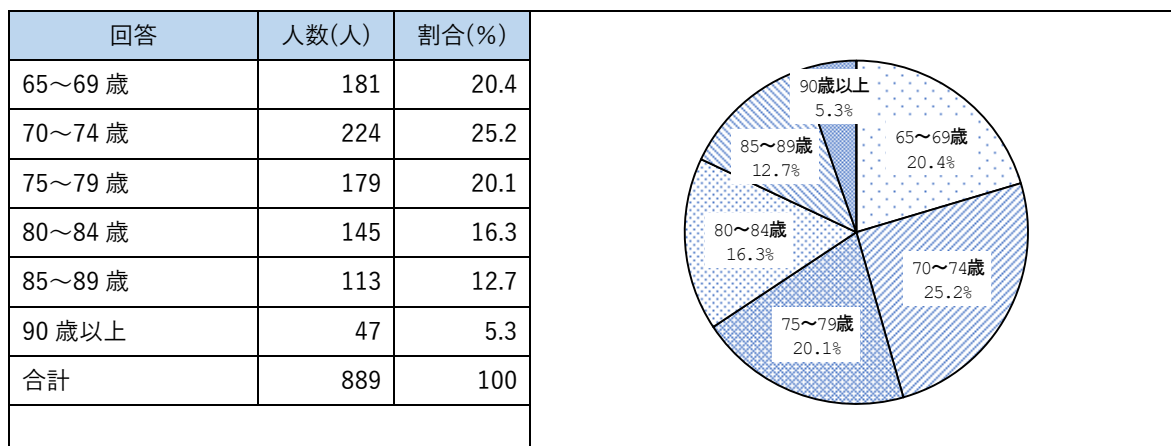
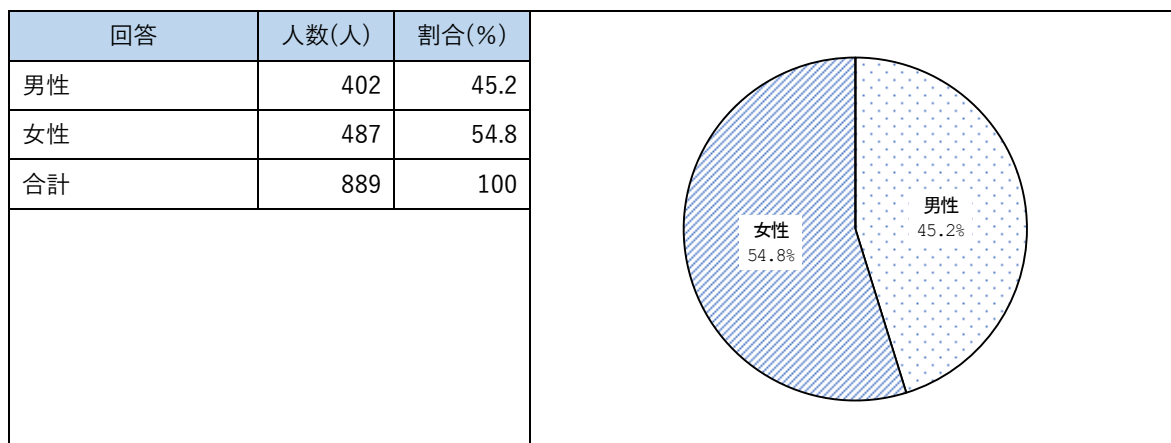
○設問に「（○は1つ）」と記載されている場合は単一回答となり、「（○はいくつでも）」「（○は3つまで）」と記載されている場合は複数回答となります。

○グラフ表示において割合の極めて小さいものが並列して見にくくなる場合、数値の表示を省略している場合があります。

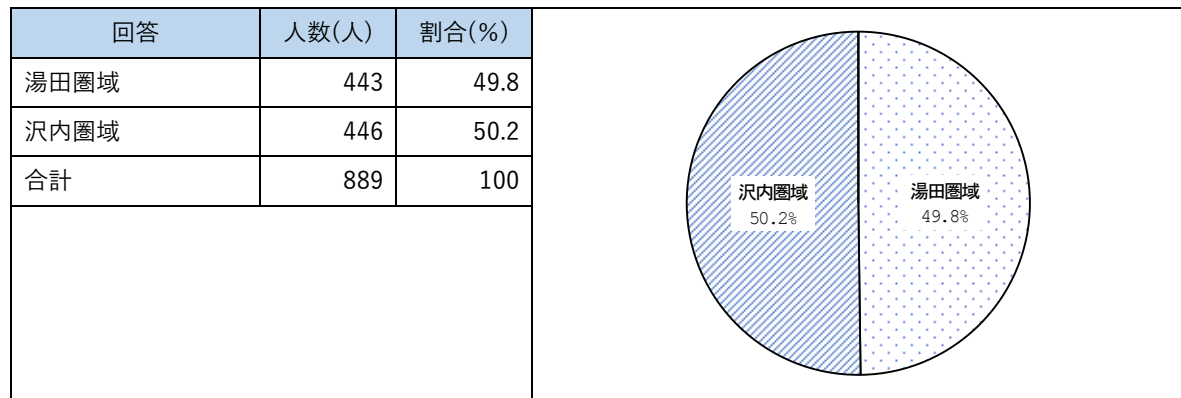
○クロス集計の表では、区分ごとで最も高い割合を  で網かけをしています。

2 回答者の属性

(1) 性・年齢構成



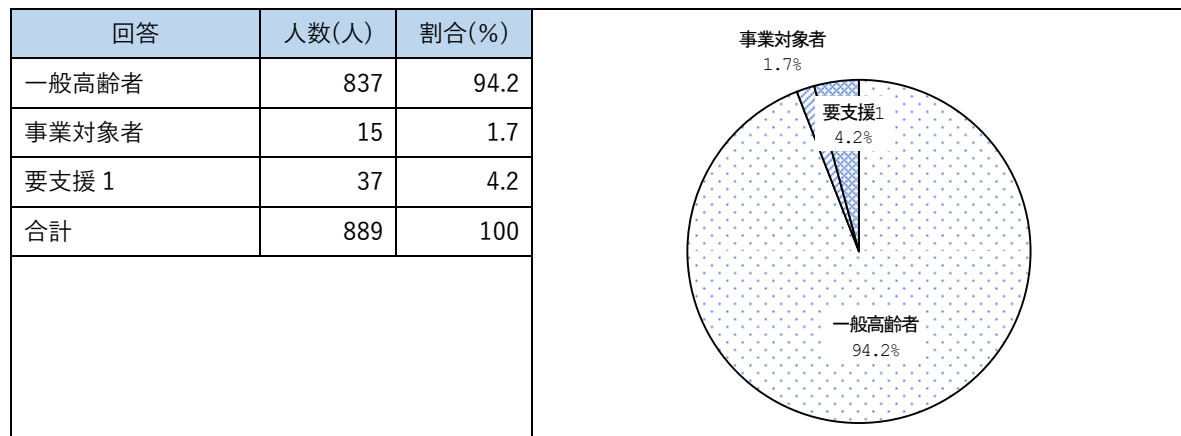
(2) 圏域



上段：人数 下段：割合

区分	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	合計
西和賀町全体	181	224	179	145	113	47	889
	20.4	25.2	20.1	16.3	12.7	5.3	100
湯田圏域	87	108	102	72	53	21	443
	19.6	24.4	23	16.3	12	4.7	100
沢内圏域	94	116	77	73	60	26	446
	21.1	26	17.3	16.4	13.5	5.8	100

(3) 要支援度



第2章 調査の結果

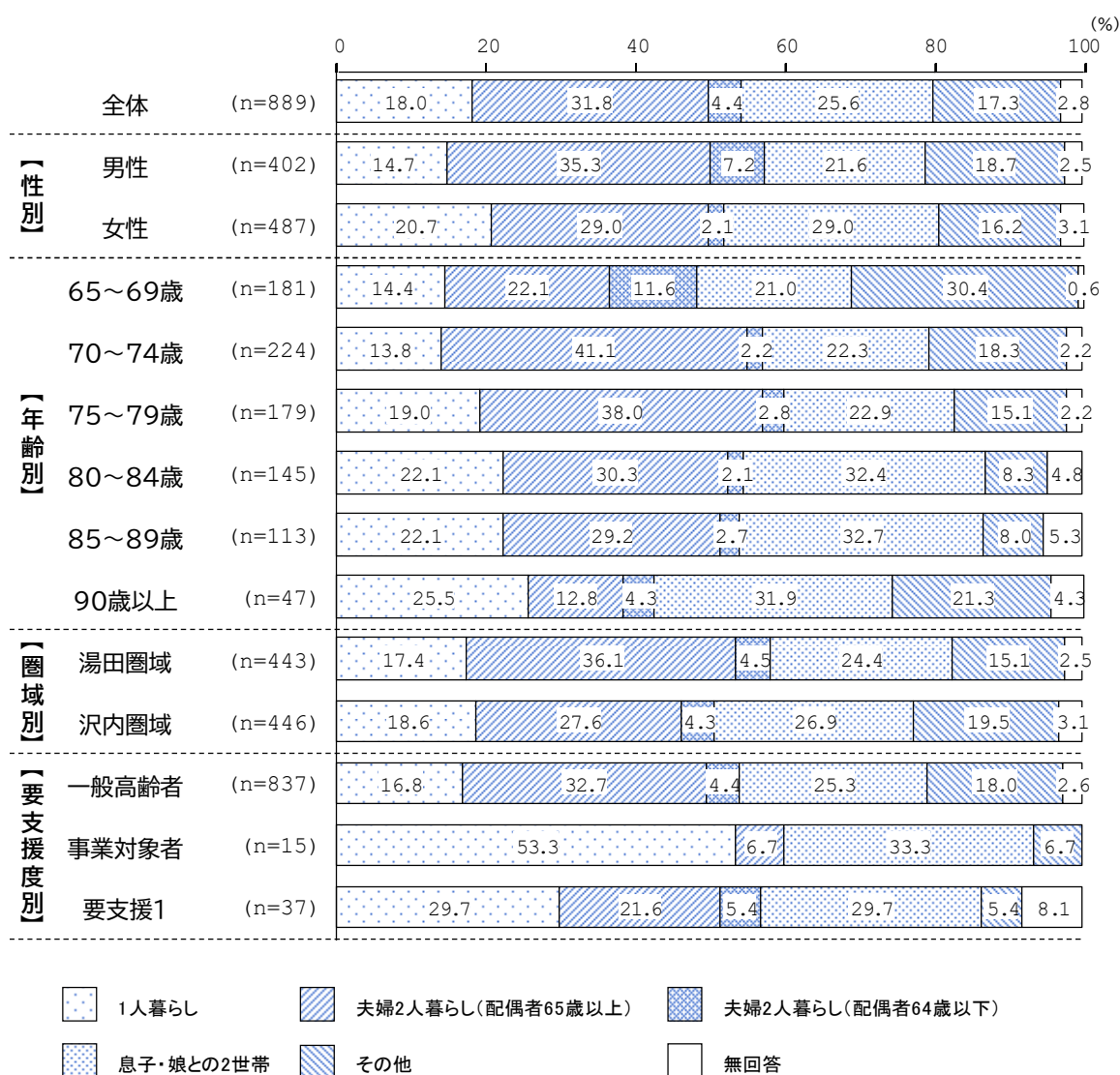
第2章 調査の結果

1 あなたのご家族や生活状況について

問1 (1) あなたの家族構成をお教えてください。(○は1つ)

全体でみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.8%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」(25.6%)、「1人暮らし」(18.0%)となっています。

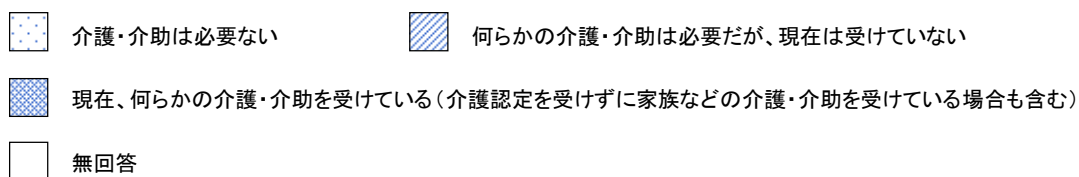
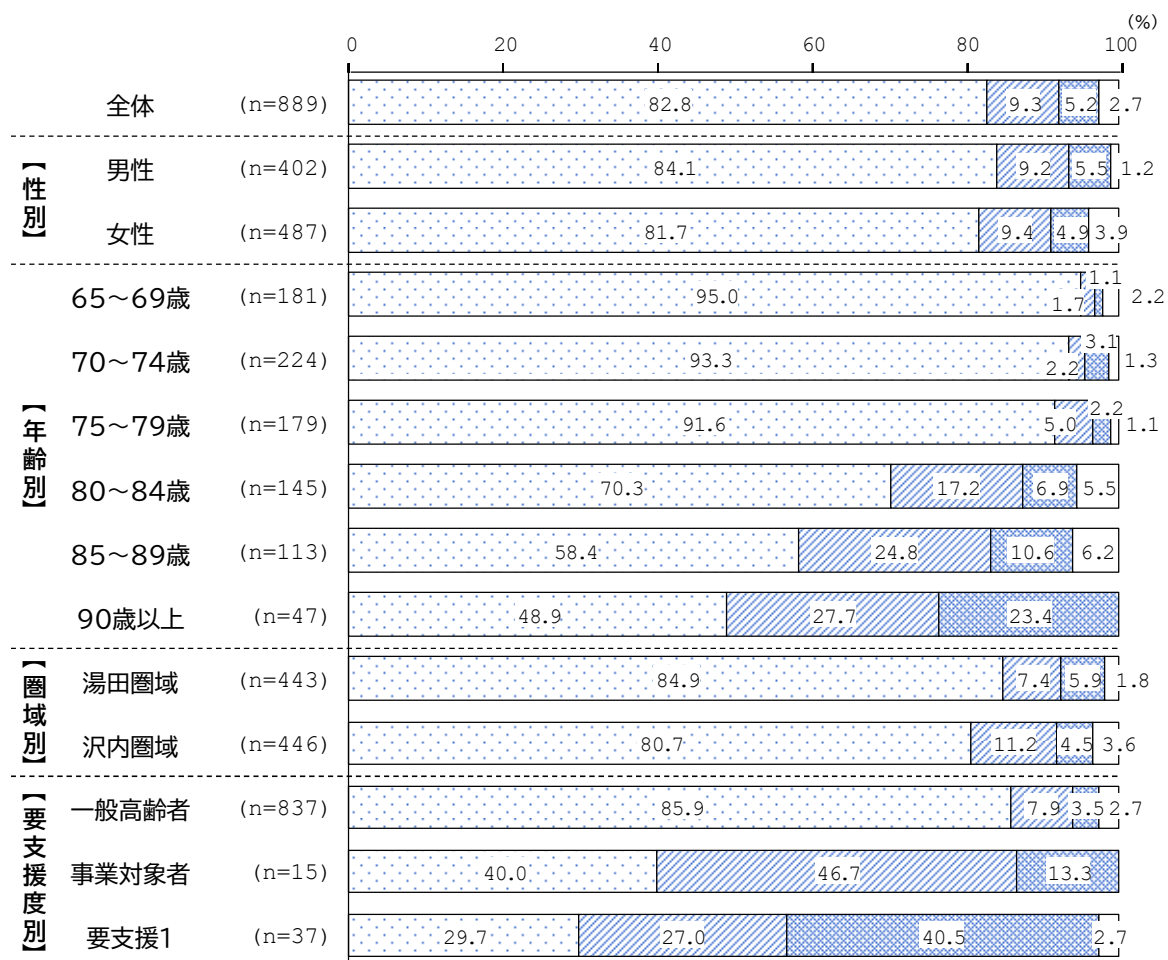
「1人暮らし」は、全体で18.0%となっており、女性では20.7%と男性よりも6.0ポイント高くなっています。また、80歳以上では20%を超えています。



問1（2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○は1つ）

全体でみると、「介護・介助は必要ない」が82.8%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」（9.3%）、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護・介助を受けている場合も含む）」（5.2%）となっています。

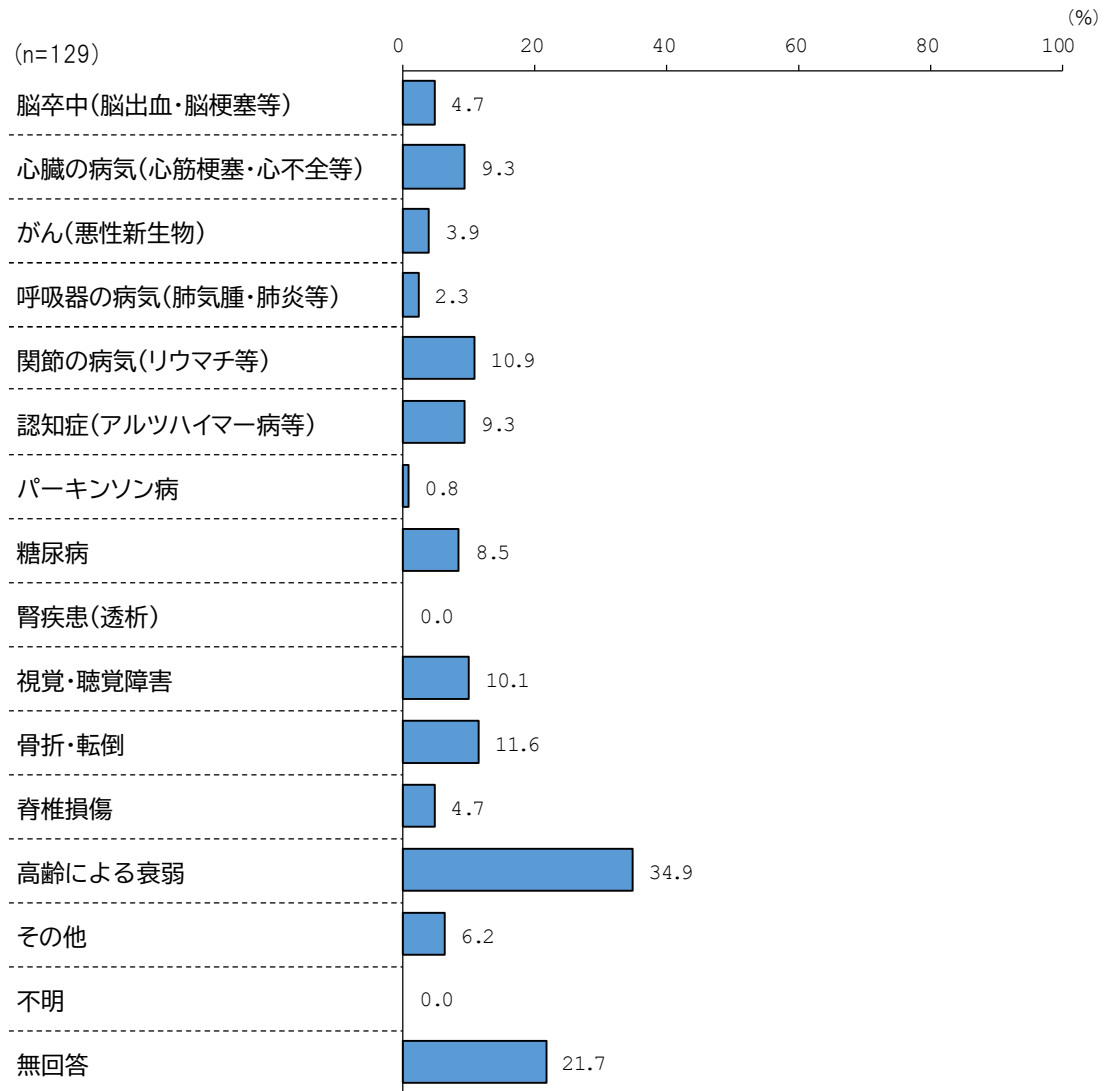
年齢が高くなるにつれ「介護・介助は必要ない」の割合が低くなっています。



【問1(2)で「介護・介助は必要ない」以外の回答をした方のみ】

問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

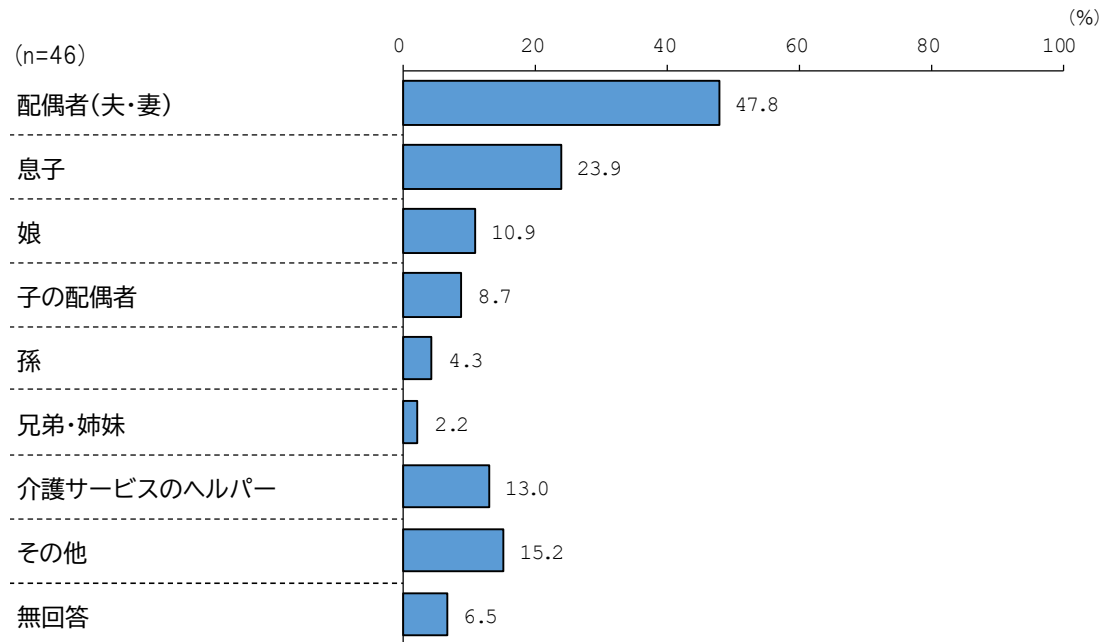
全体でみると、「高齢による衰弱」が34.9%と最も高く、次いで「骨折・転倒」(11.6%)、「関節の病気(リウマチ等)」(10.9%)となっています。



【問1(2)において「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方のみ】

問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

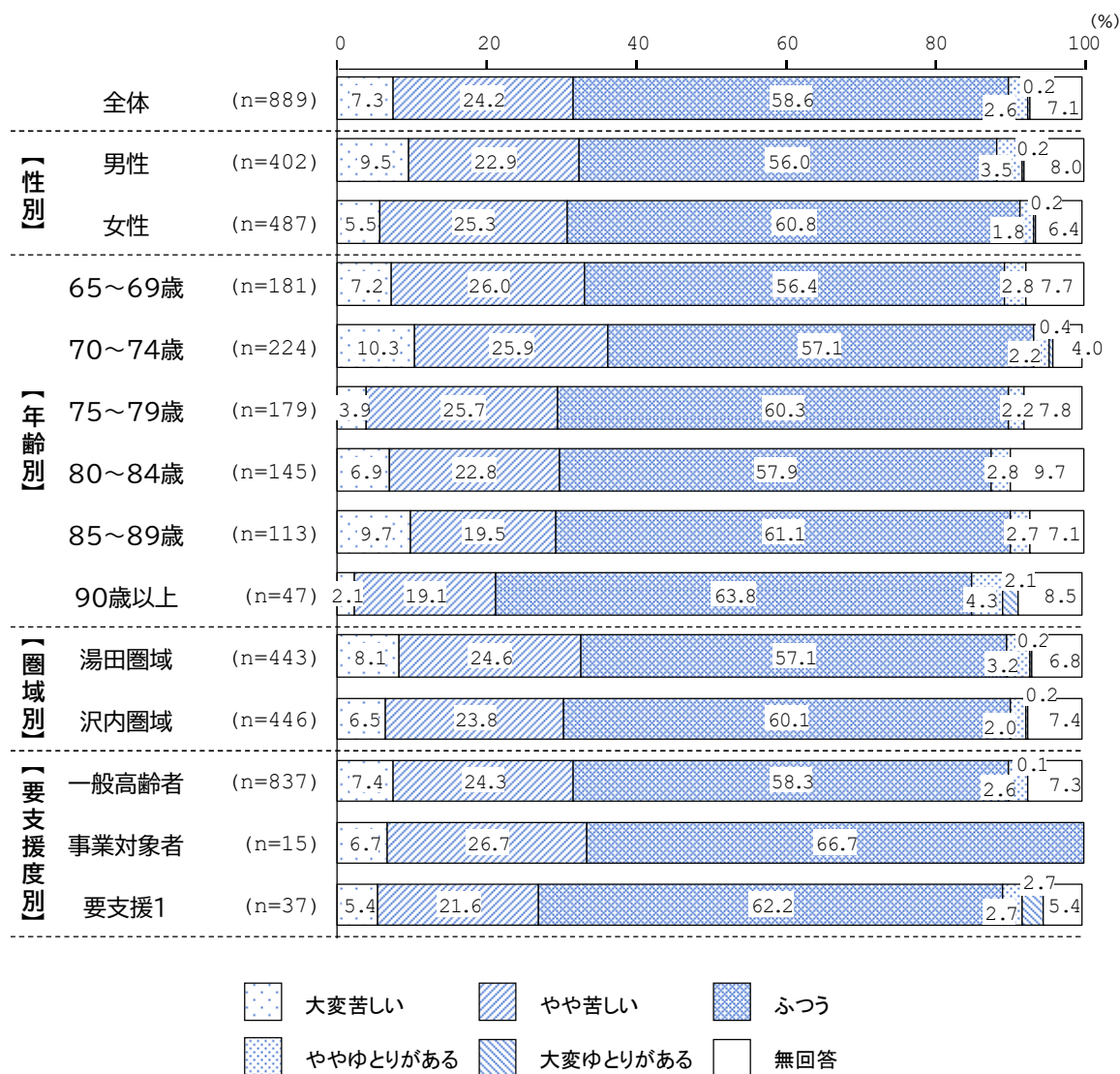
全体でみると、「配偶者(夫・妻)」が47.8%と最も高く、次いで「息子」(23.9%)、「その他」(15.2%)となっています。



問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

全体でみると、「ふつう」が58.6%と最も高く、次いで「やや苦しい」(24.2%)、「大変苦しい」(7.3%)となっています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を『苦しい』とすると、『苦しい』の割合は全体で31.5%となっています。

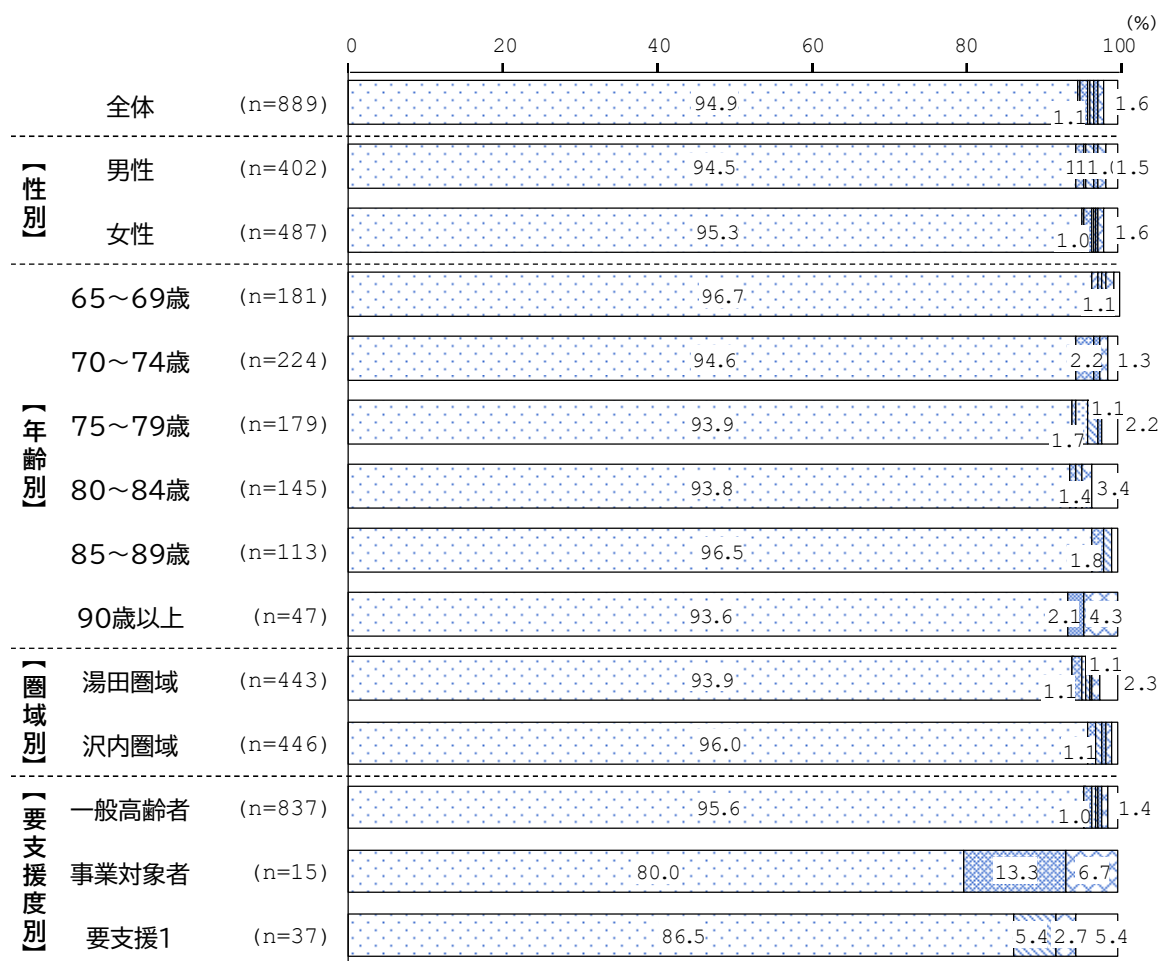
『苦しい』では、90歳以上が21.2%と他の年齢よりも8.0ポイント以上低くなっています。



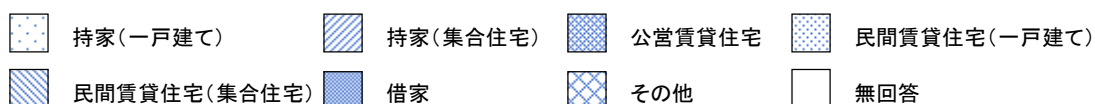
問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（○は1つ）

全体でみると、「持家（一戸建て）」が94.9%と最も高くなっています。

事業対象者では「公営賃貸住宅」が13.3%と他の要支援度よりも12.3ポイント以上高くなっています。



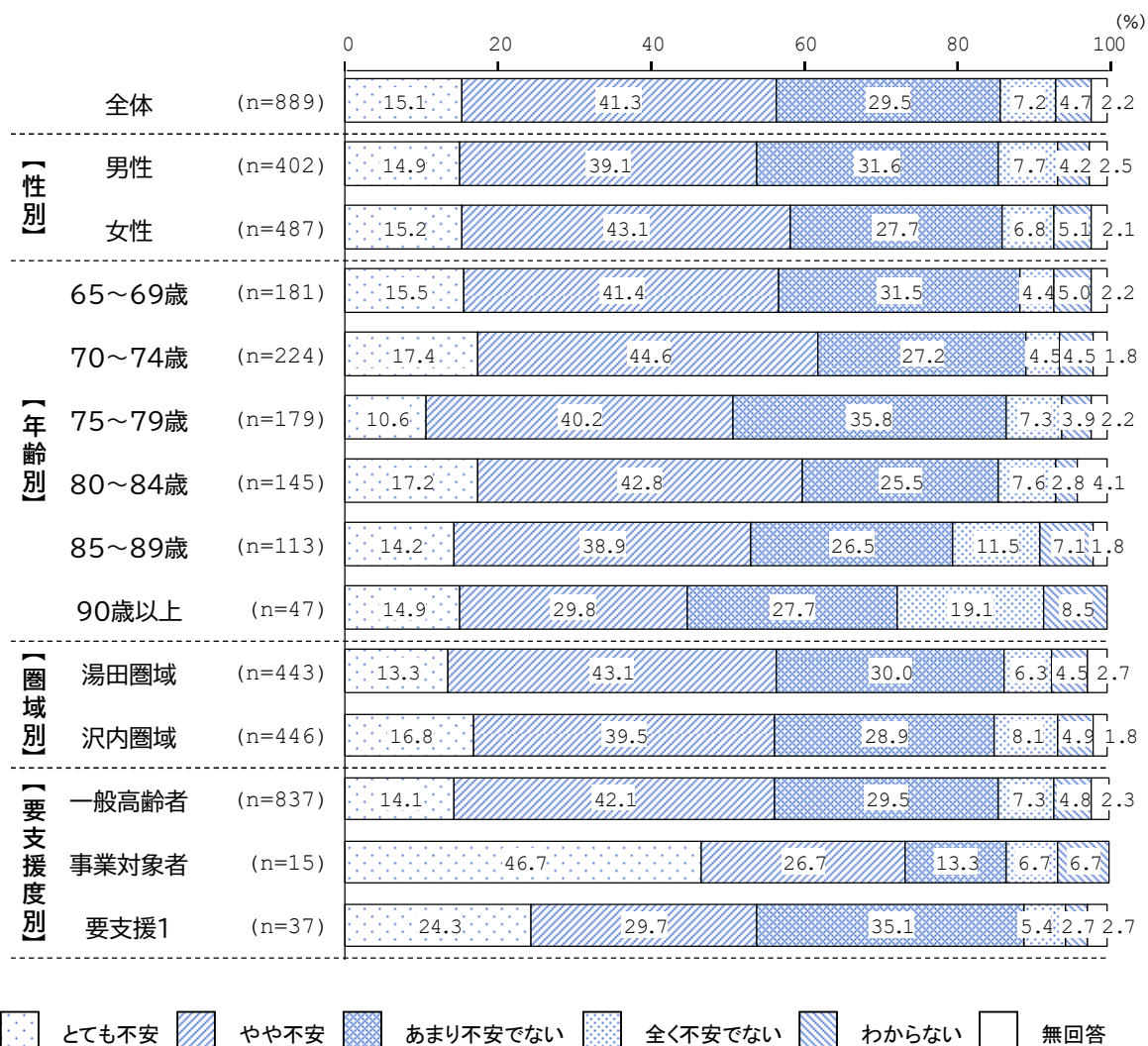
※1%未満は非表示



問1 (5) 今後の住まいに不安を感じていますか。(○は1つ)

全体でみると、「やや不安」が41.3%と最も高く、次いで「あまり不安でない」(29.5%)、「とても不安」(15.1%)となっています。「とても不安」と「やや不安」を『不安』とすると、『不安』の割合は全体で56.4%となっています。

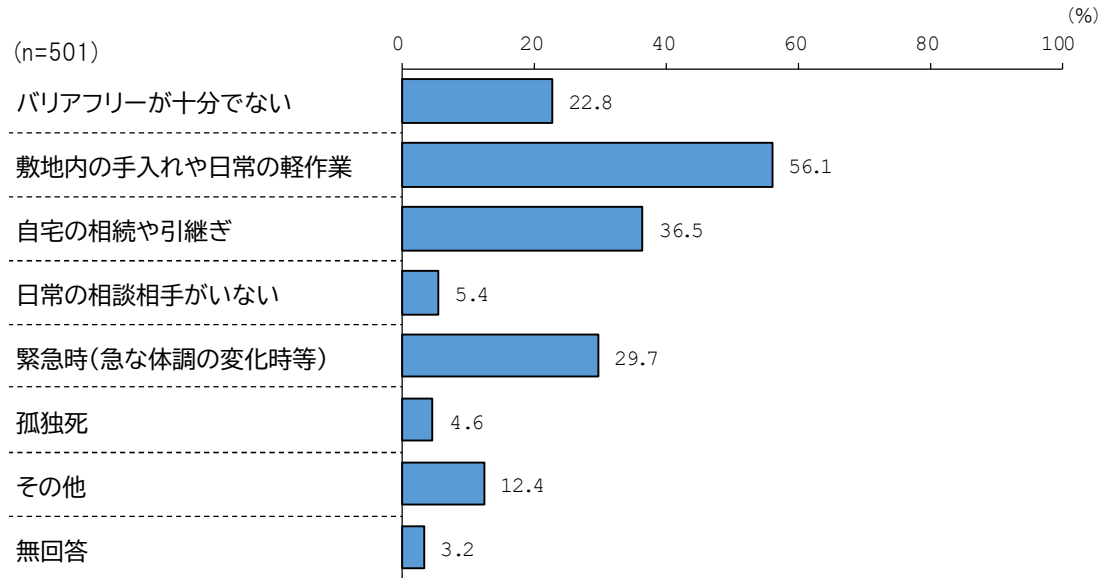
『不安』では、事業対象者が73.4%と他の要支援度よりも17.2ポイント以上高くなっています。



【問1(5)において「とても不安」、「やや不安」と回答した方のみ】

問1(5)① 不安を感じている理由は何ですか。(○はいくつでも)

全体でみると、「敷地内の手入れや日常の軽作業」が56.1%と最も高く、次いで「自宅の相続や引継ぎ」(36.5%)、「緊急時(急な体調の変化時等)」(29.7%)となっています。



2 からだを動かすことについて

問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

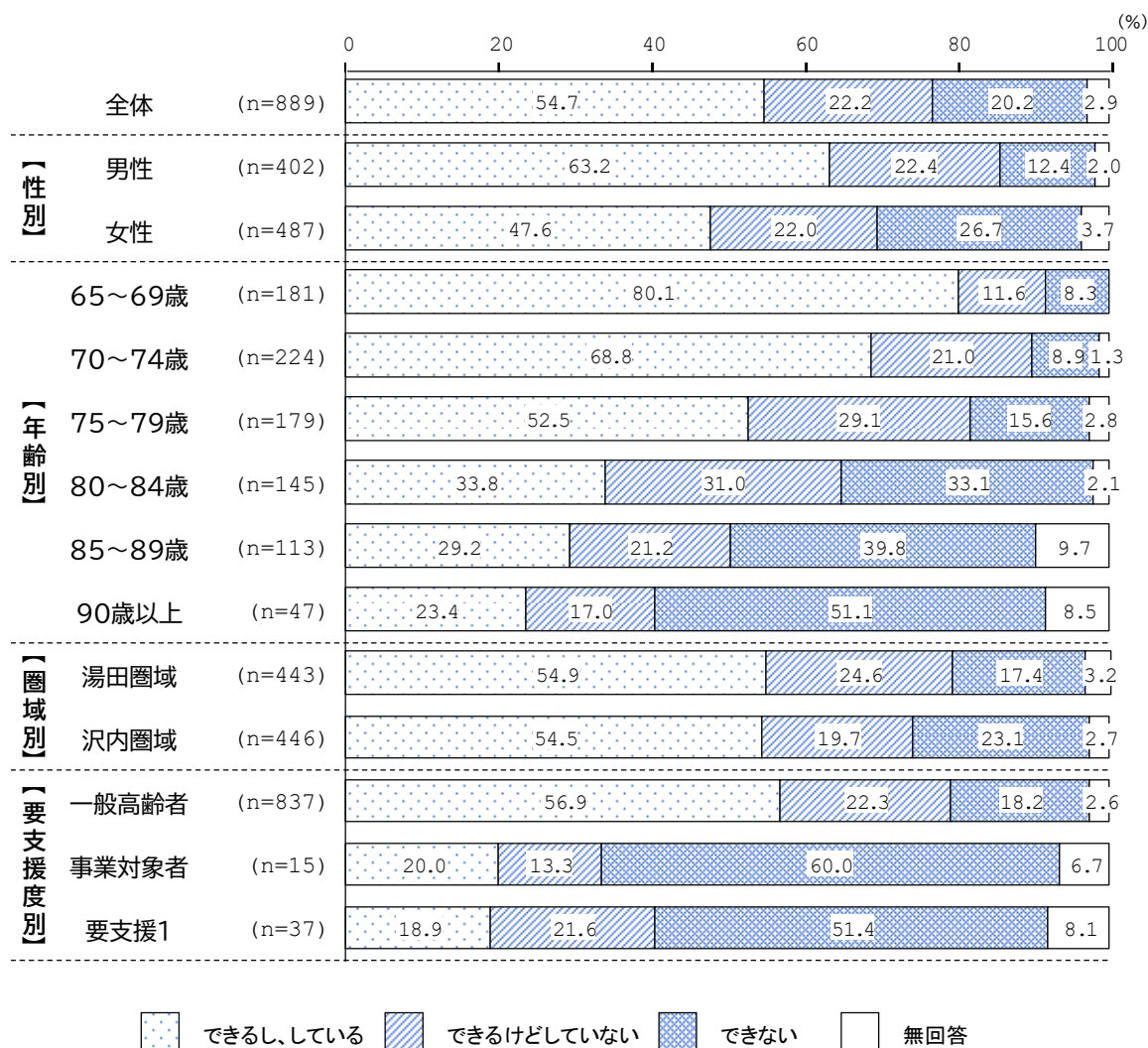
全体でみると、「できない」が20.2%となっています。

女性では「できない」が26.7%と男性よりも14.3ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ「できない」の割合も高くなっています。

沢内圏域では「できない」が23.1%と湯田圏域よりも5.7ポイント高くなっています。

事業対象者で「できない」が60.0%と他の要支援度よりも8.6ポイント以上高くなっています。



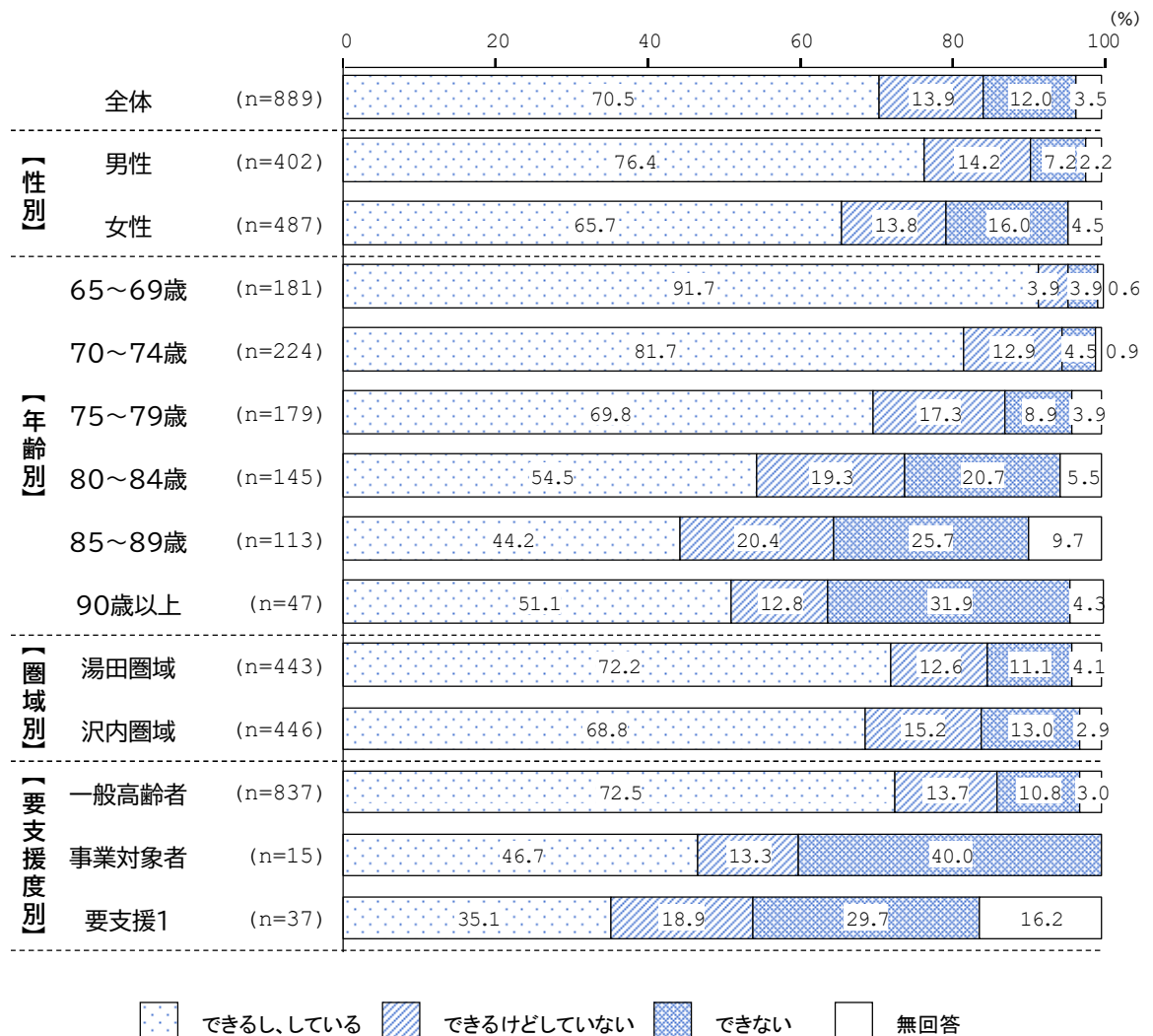
問2（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。（○は1つ）

全体でみると、「できない」が12.0%となっています。

女性では「できない」が16.0%と男性よりも8.8ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ「できない」の割合も高くなっています。

事業対象者では「できない」が40.0%と他の要支援度よりも10.3ポイント以上高くなっています。

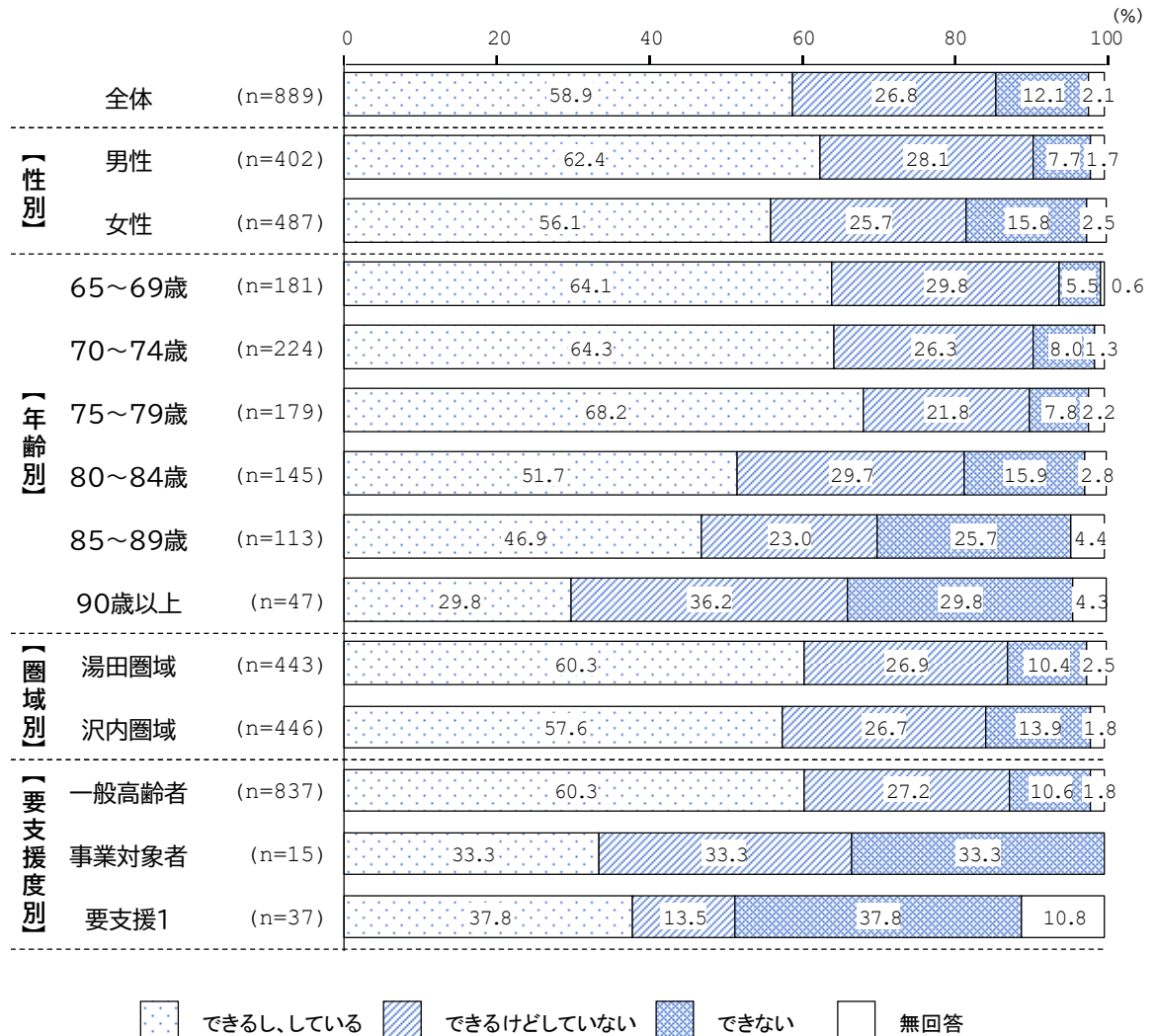


問2 (3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

全体でみると、「できない」が12.1%となっています。

女性では「できない」が15.8%と男性よりも8.1ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ「できない」の割合も高くなっています。

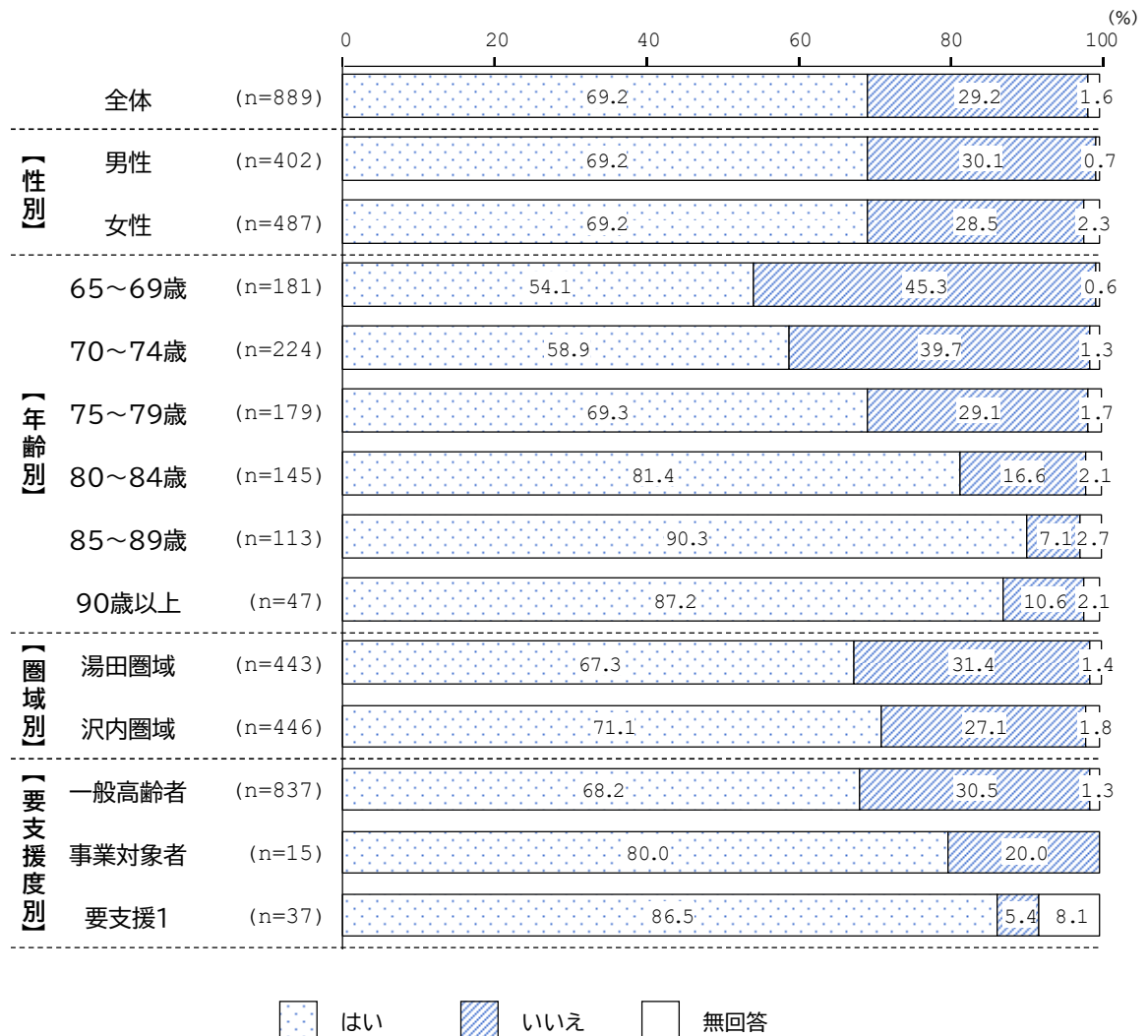


問2（4）以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか（○は1つ）

全体でみると、「はい」が69.2%となっています。

年齢が高くなるにつれ「はい」の割合は高くなる傾向がみられます。

要支援1では「はい」が86.5%と他の要支援度よりも6.5ポイント以上高くなっています。

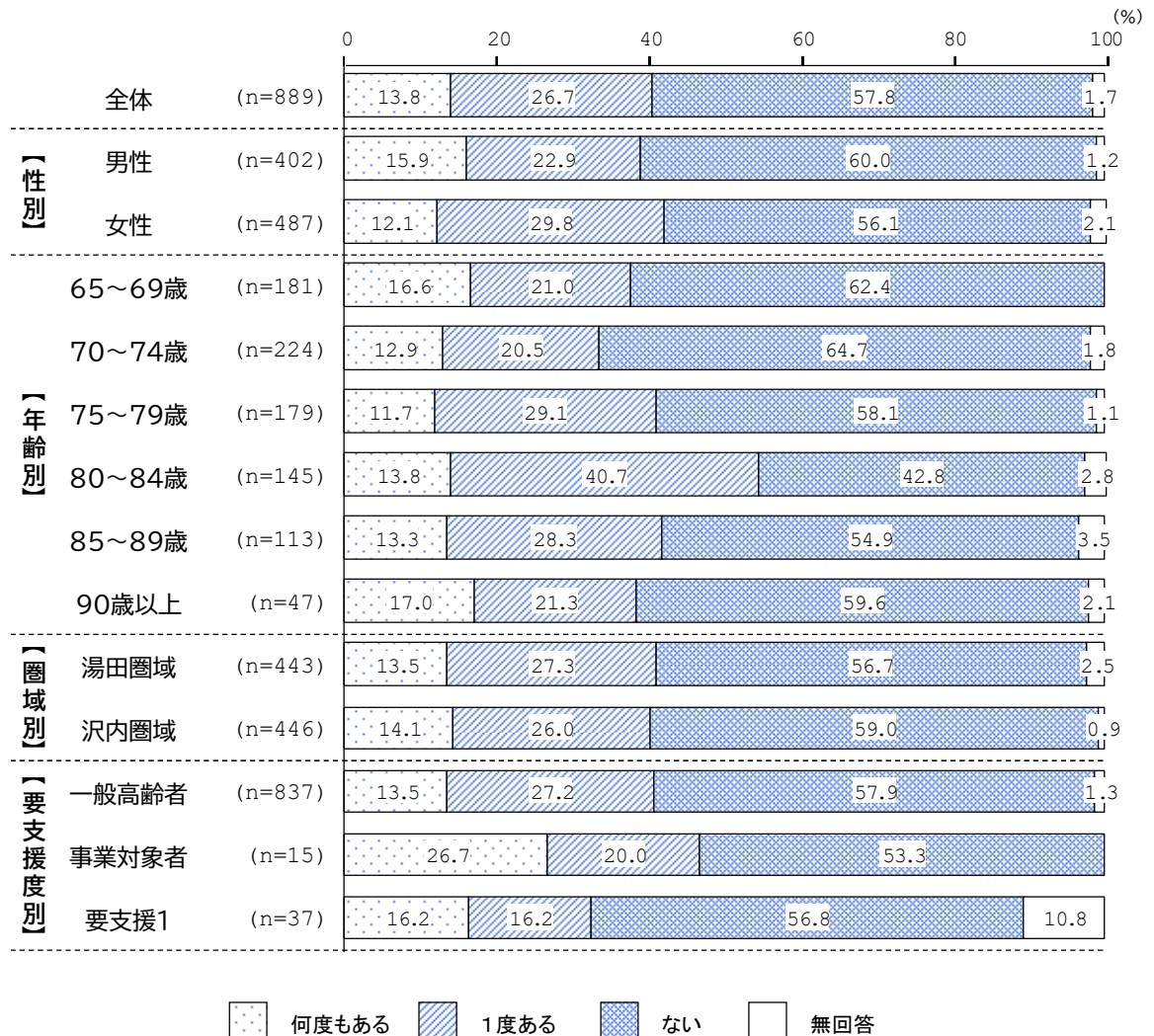


問2（5）過去1年間に転んだ経験がありますか。（○は1つ）

「何度もある」と「1度ある」を『転倒経験あり』とすると、『転倒経験あり』の割合は全体で40.5%となっています。

『転倒経験あり』では、80～84歳が54.5%と他の年齢よりも12.9ポイント以上高くなっています。

『転倒経験あり』では、事業対象者が46.7%と他の要支援度よりも6.0ポイント以上高くなっています。



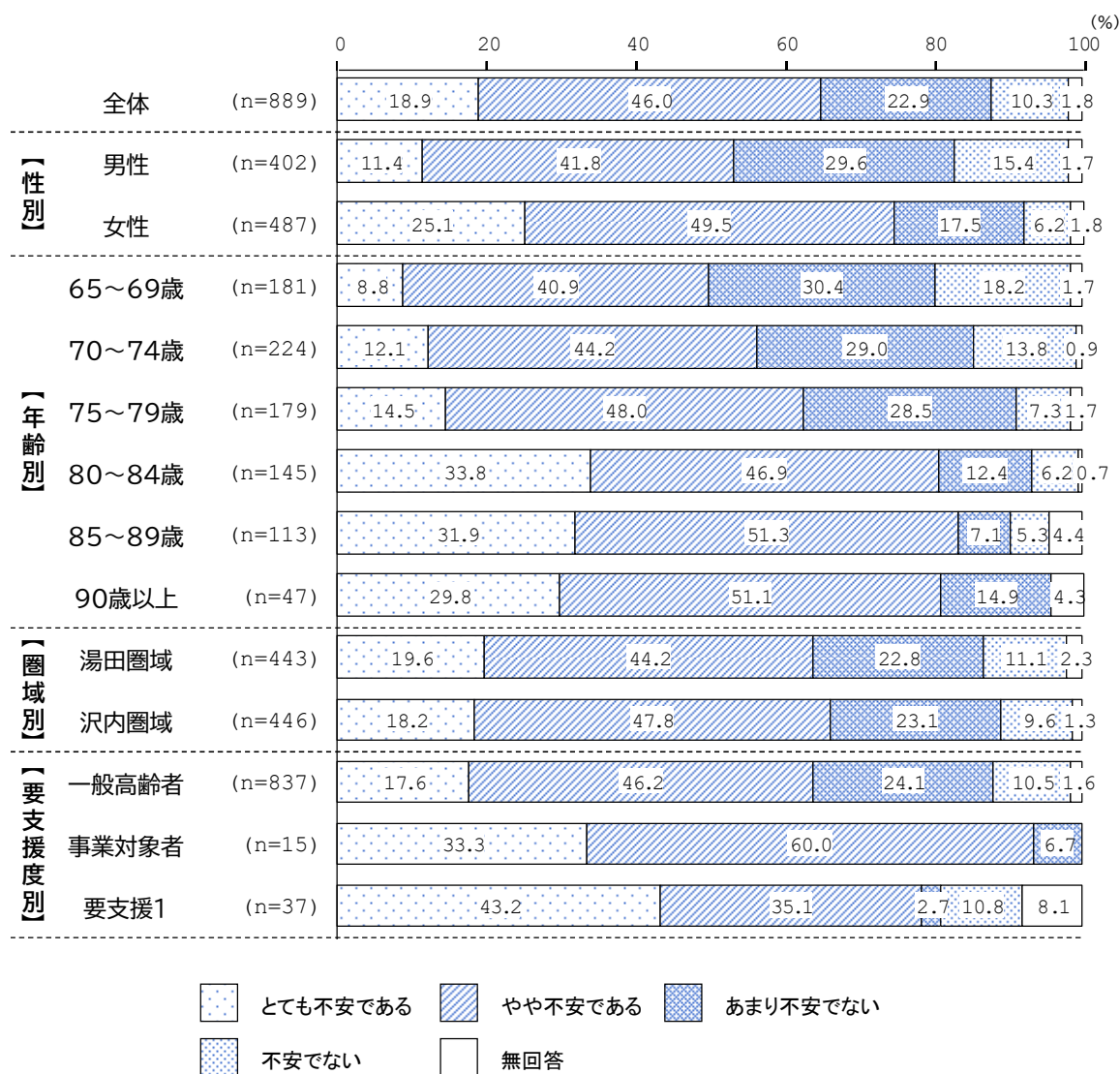
問2（6）転倒に対する不安は大きいですか。（○は1つ）

「とても不安である」と「やや不安である」を『不安あり』とすると、『不安あり』の割合は全体で 64.9% となっています。

『不安あり』では、女性が 74.6%と男性よりも 21.4 ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ『不安あり』の割合も高くなる傾向がみられます。

『不安あり』では、事業対象者が 93.3%と他の要支援度よりも 15.0 ポイント以上高くなっています。



問2（7）週に1回以上は外出していますか。（○は1つ）

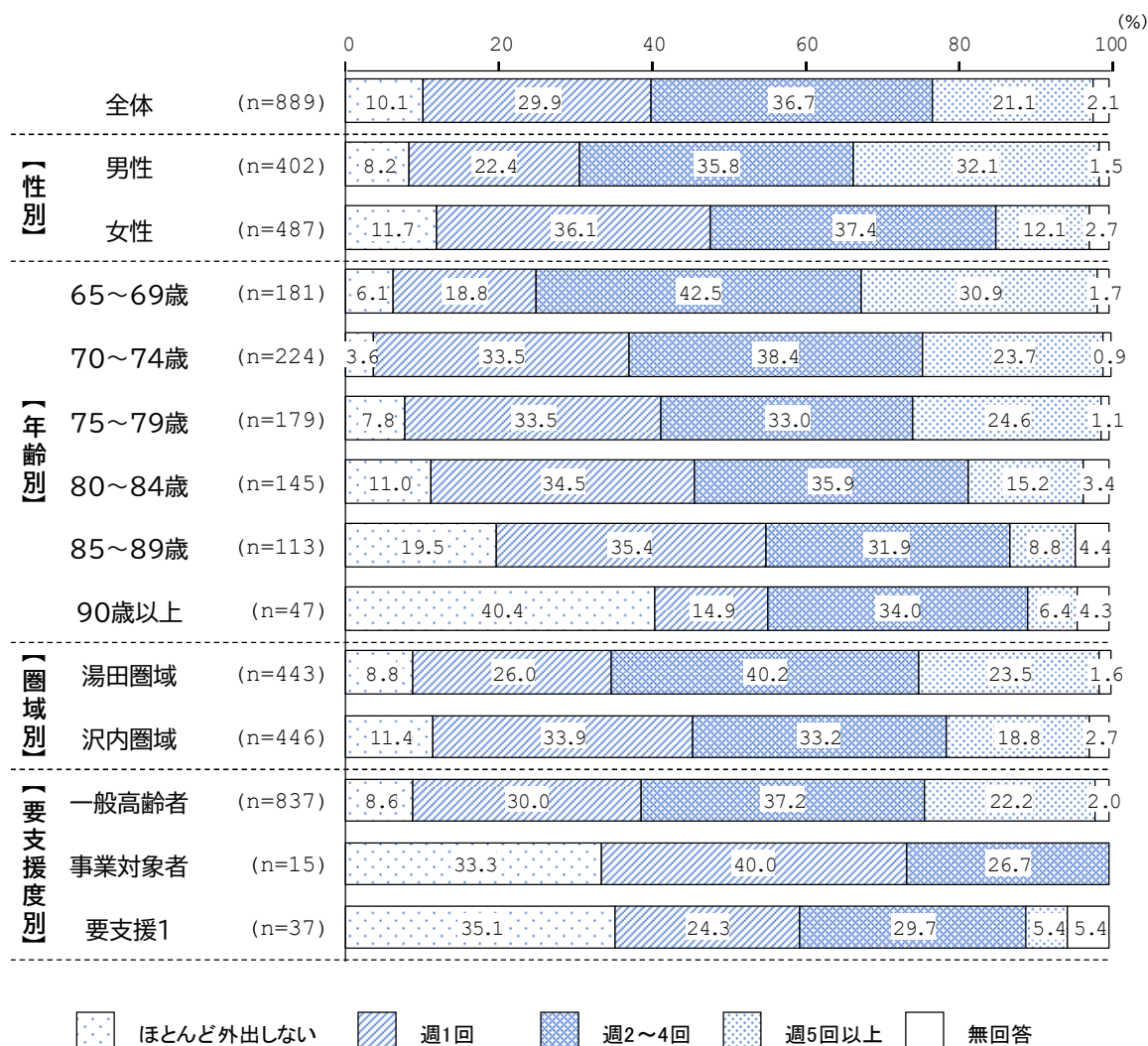
「ほとんど外出しない」と「週1回」を『閉じこもり傾向あり』とすると、『閉じこもり傾向あり』の割合は全体で40.0%となっています。

『閉じこもり傾向あり』では、女性が47.8%と男性よりも17.2ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ『閉じこもり傾向あり』の割合も高くなっています。

『閉じこもり傾向あり』では、沢内圏域が45.3%と湯田圏域よりも10.5ポイント高くなっています。

『閉じこもり傾向あり』では、事業対象者が73.3%と他の要支援度よりも13.9ポイント以上高くなっています。

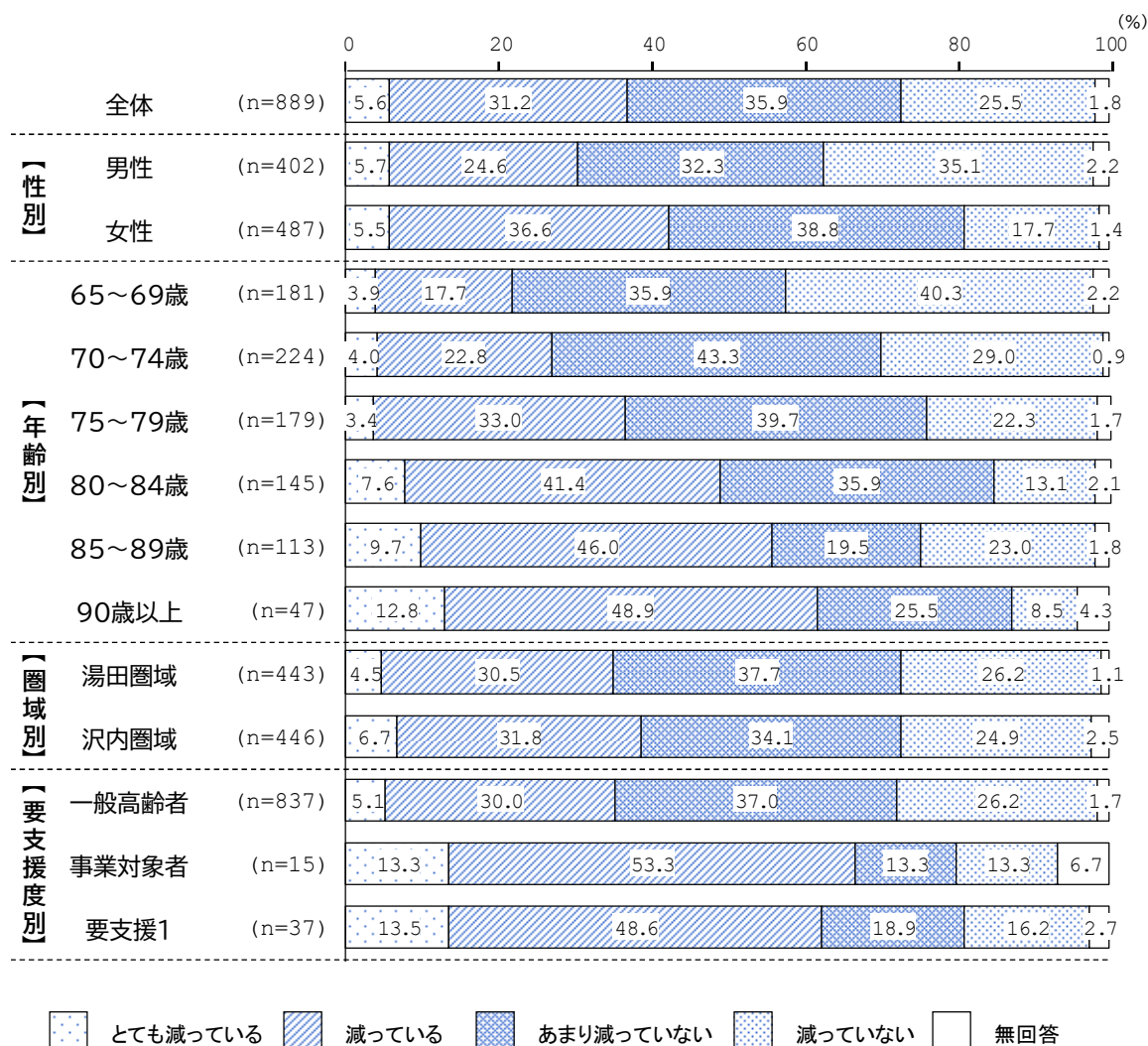


問2（8）昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（○は1つ）

「とても減っている」と「減っている」を『減っている』とすると、『減っている』の割合は全体で 36.8% となっています。

『減っている』では、女性が 42.1% と男性よりも 11.8 ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ『減っている』の割合も高くなっています。

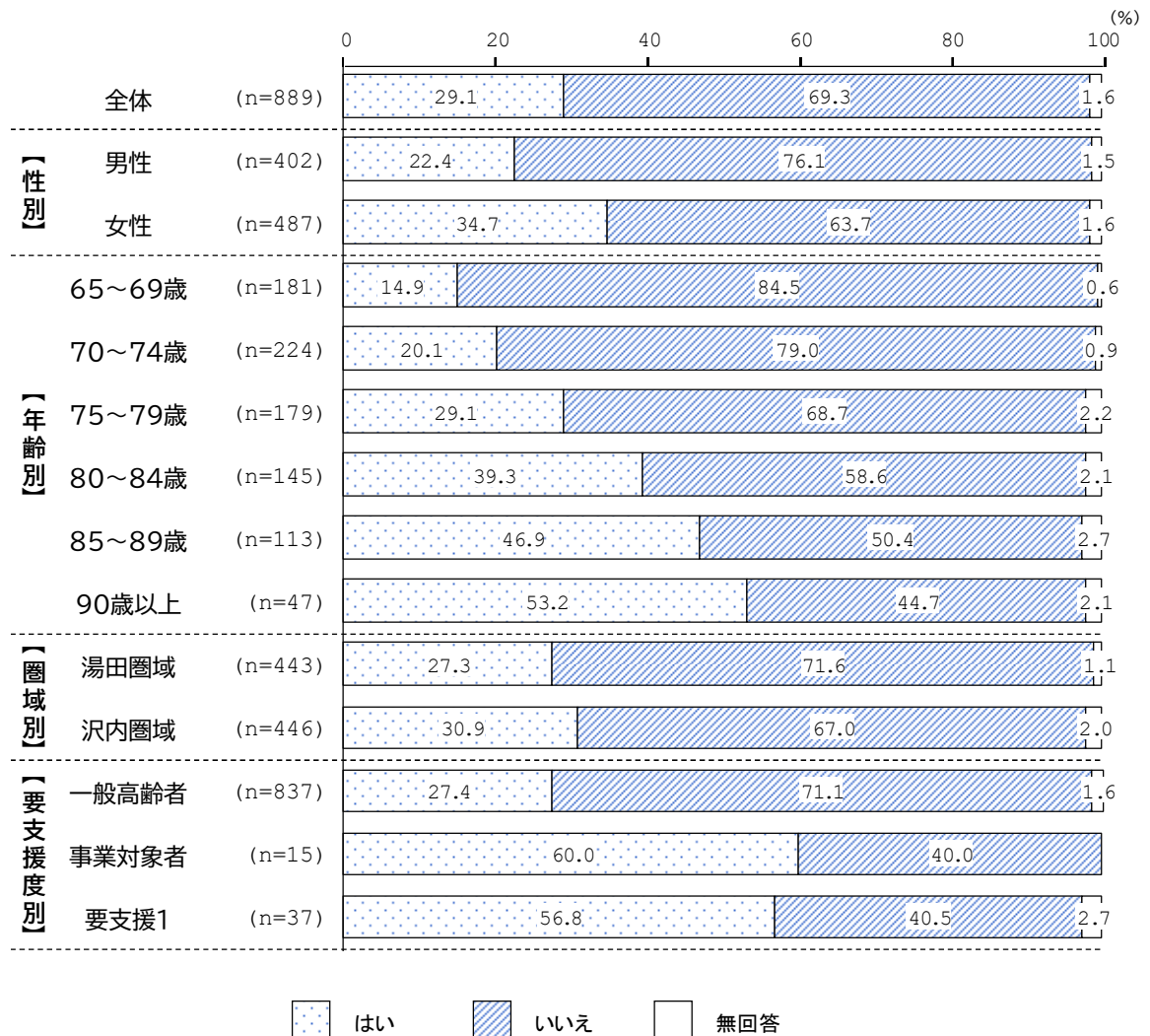


問2（9）外出を控えていますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が29.1%となっています。

女性では「はい」が34.7%と男性よりも12.3ポイント高くなっています。

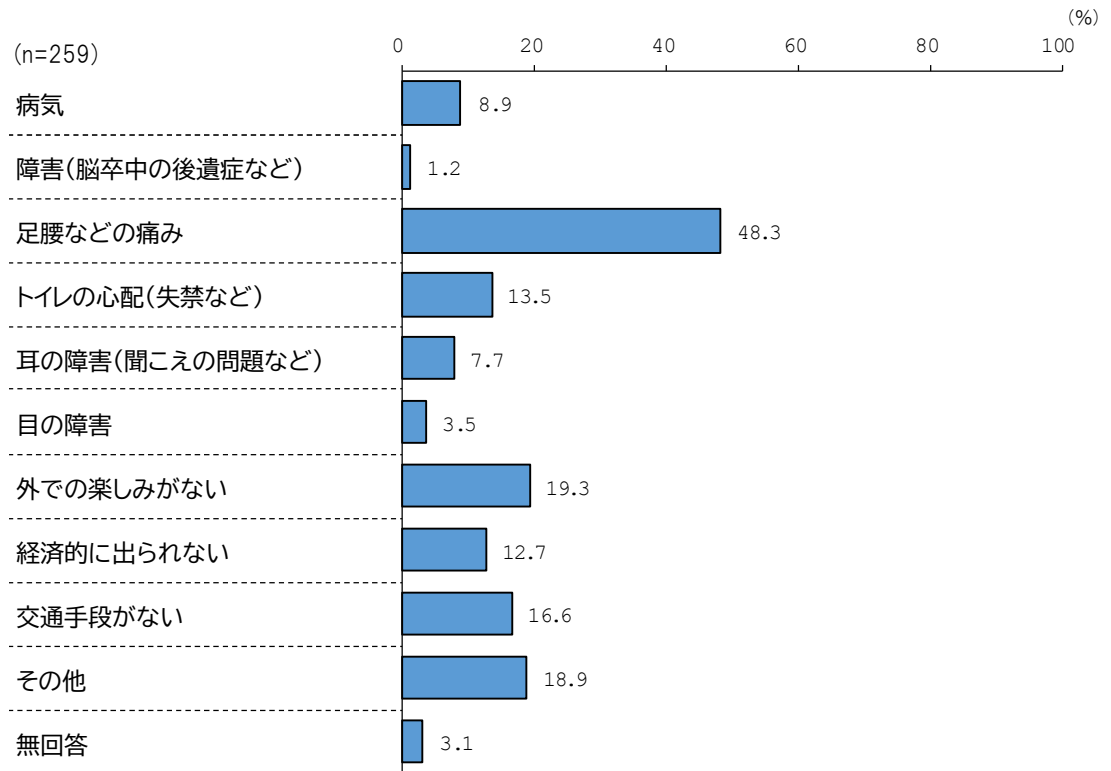
年齢が高くなるにつれ「はい」の割合も高くなっています。



【問2(9)で「はい(外出を控えている)」と回答した方のみ】

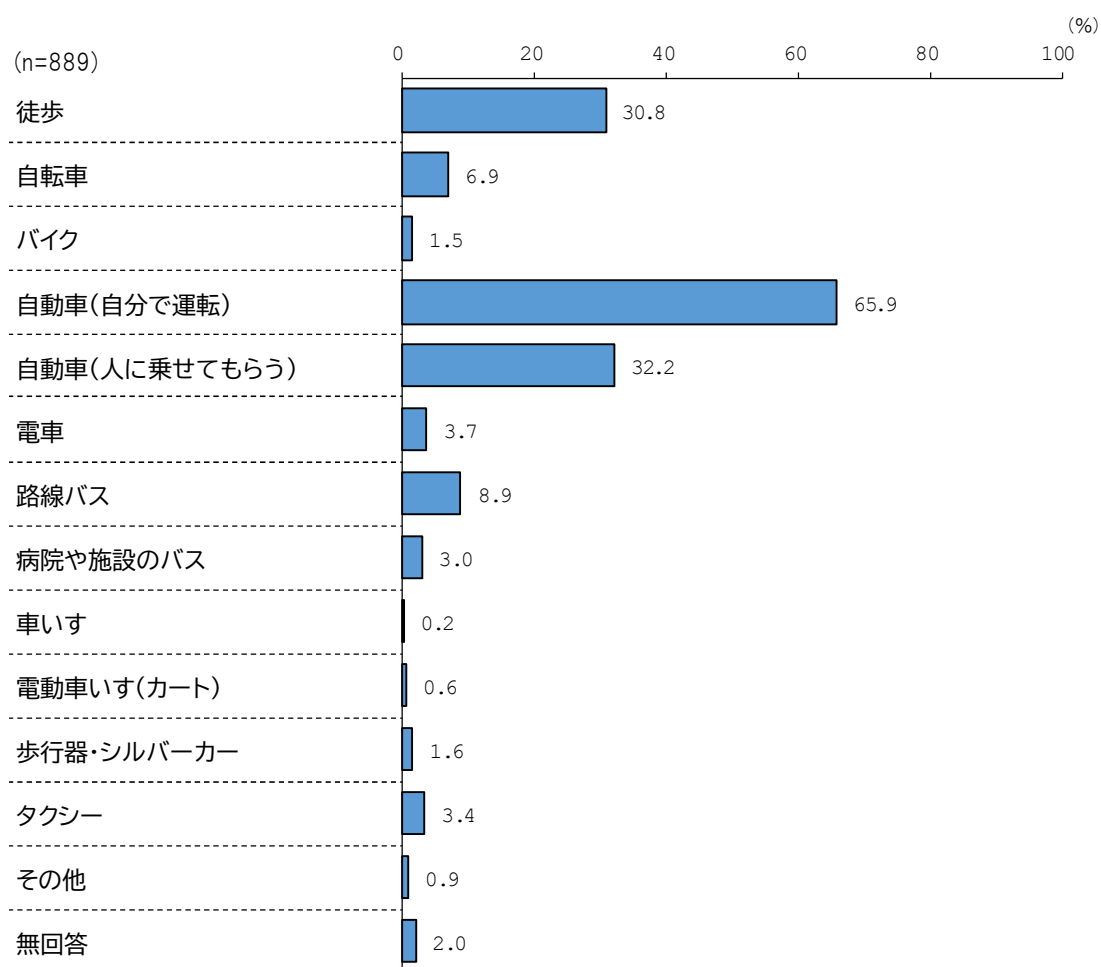
問2 (9) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「足腰などの痛み」が48.3%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」(19.3%)、「その他」(18.9%)となっています。



問2 (10) 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「自動車(自分で運転)」が65.9%と最も高く、次いで「自動車(人に乗せてもらう)」(32.2%)、「徒歩」(30.8%)となっています。



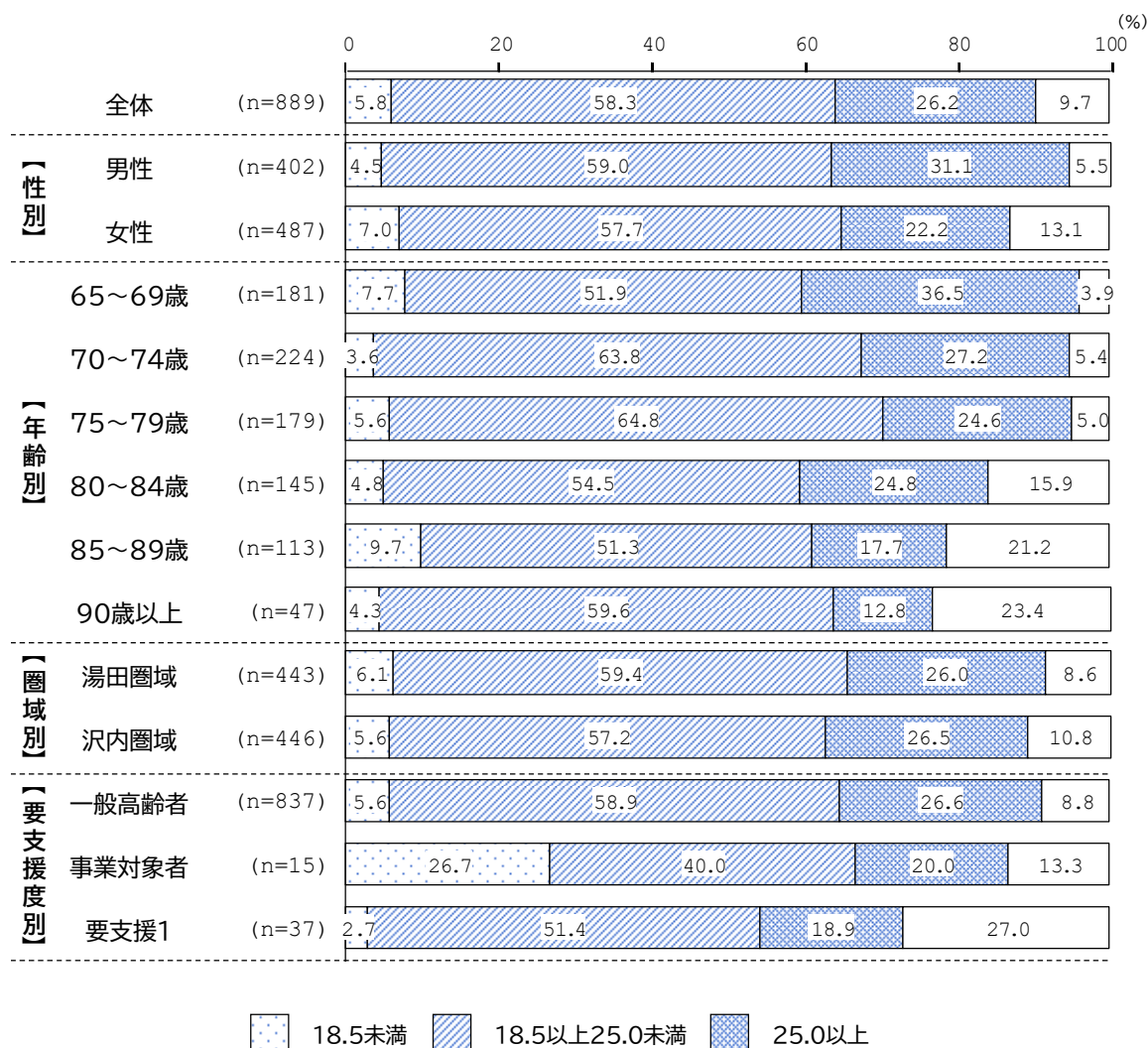
3 食べることについて

問3 (1) 身長・体重をご記入ください。

BMI (体格指数)	BMI が 18.5 未満
BMI = 体重 kg ÷ 身長 m ÷ 身長 m	低栄養が疑われる

全体でみると、BMI『18.5 以上』が 84.5%、BMI「18.5 未満」が 5.8%となっています。

事業対象者では BMI「18.5 未満」が 26.7%と他の要支援度よりも 21.1 ポイント以上高くなっています。



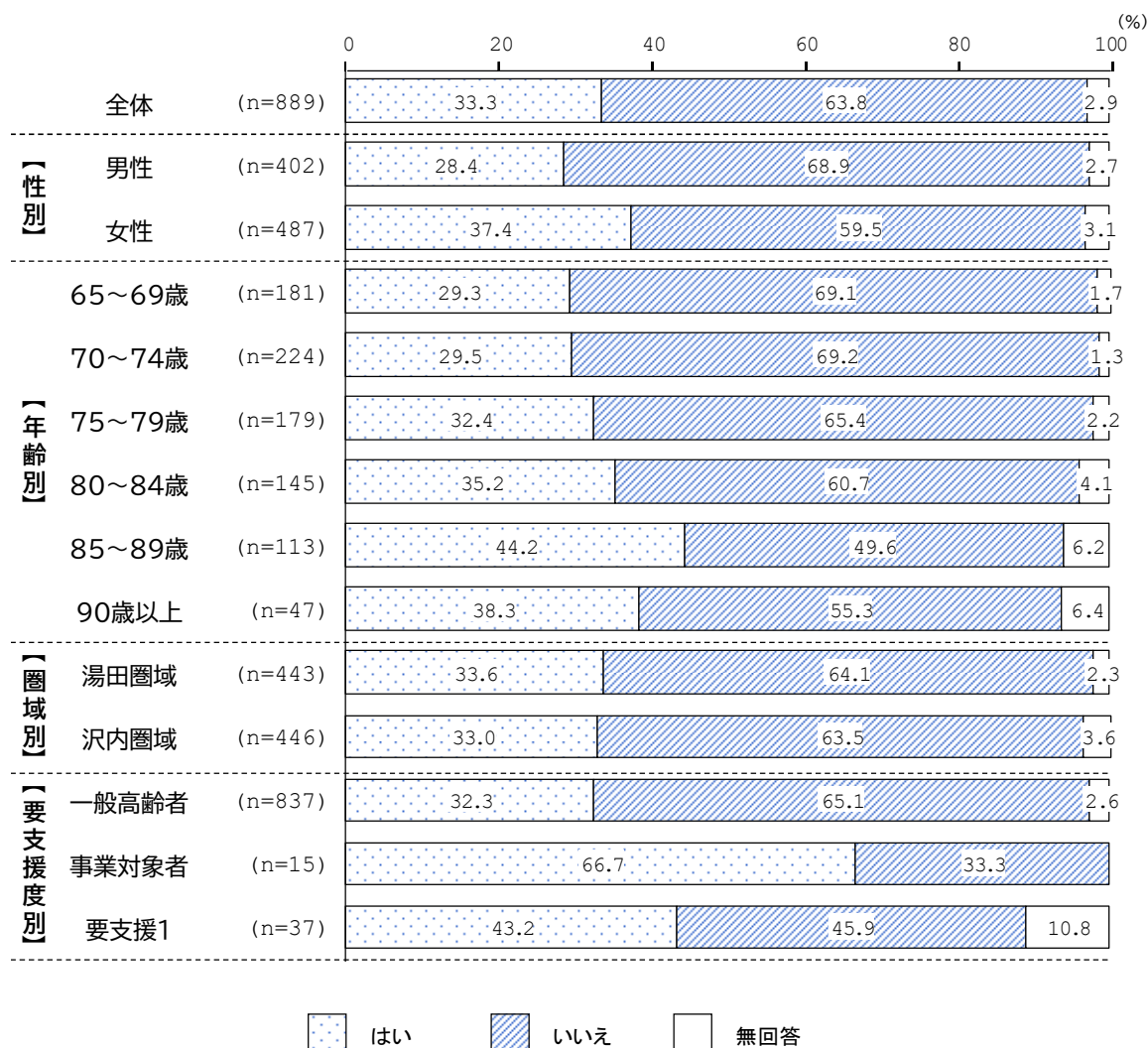
問3（2）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が33.3%となっています。

女性では「はい」が37.4%と男性よりも9.0ポイント高くなっています。

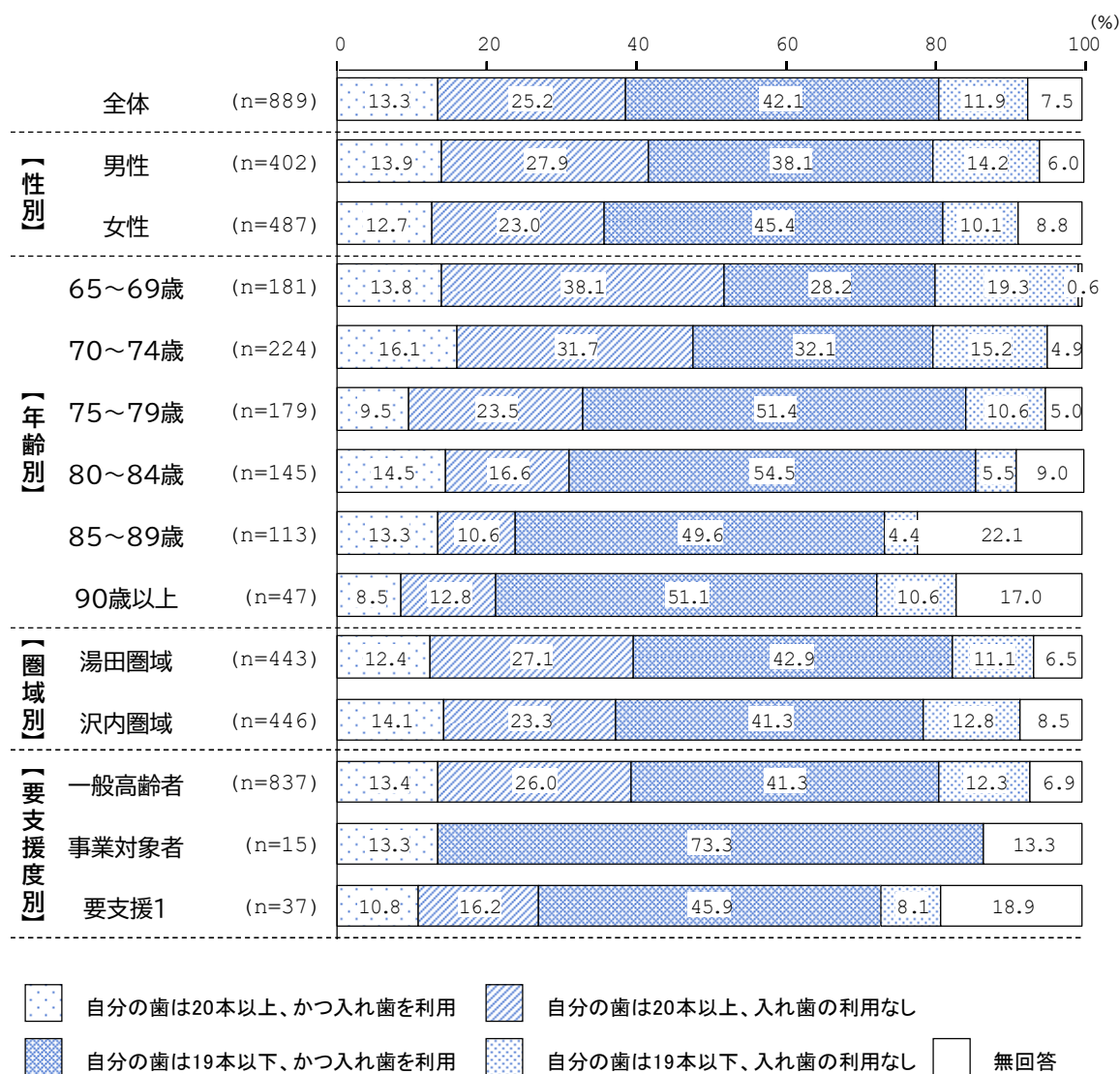
年齢が高くなるにつれ「はい」の割合も高くなる傾向がみられます。

事業対象者では「はい」が66.7%と他の要支援度よりも23.5ポイント以上高くなっています。



問3 (3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

全体でみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が42.1%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(25.2%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(13.3%)となっています。

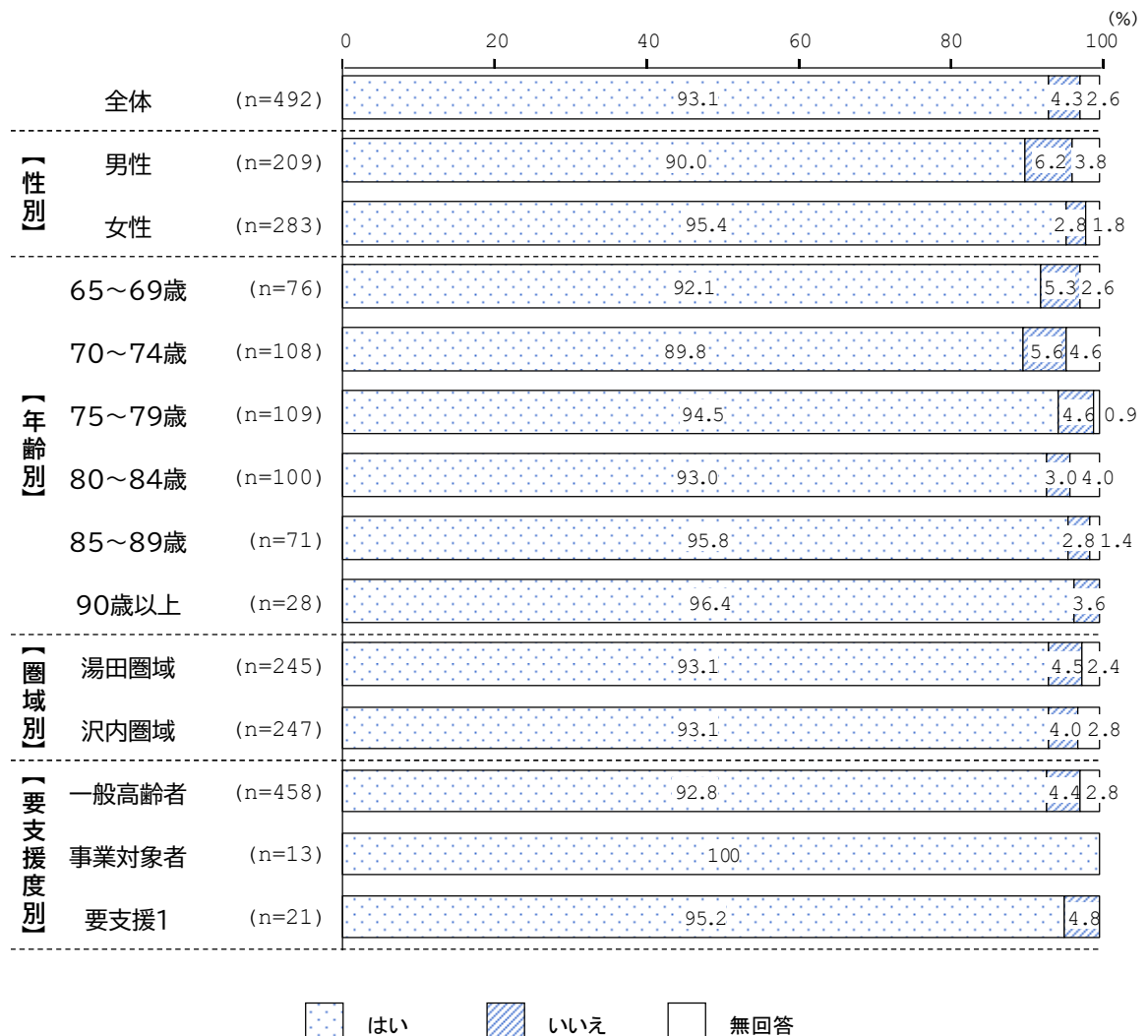


【問3(3)で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方のみ】

問3 (3) ① 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が 93.1%となっています。

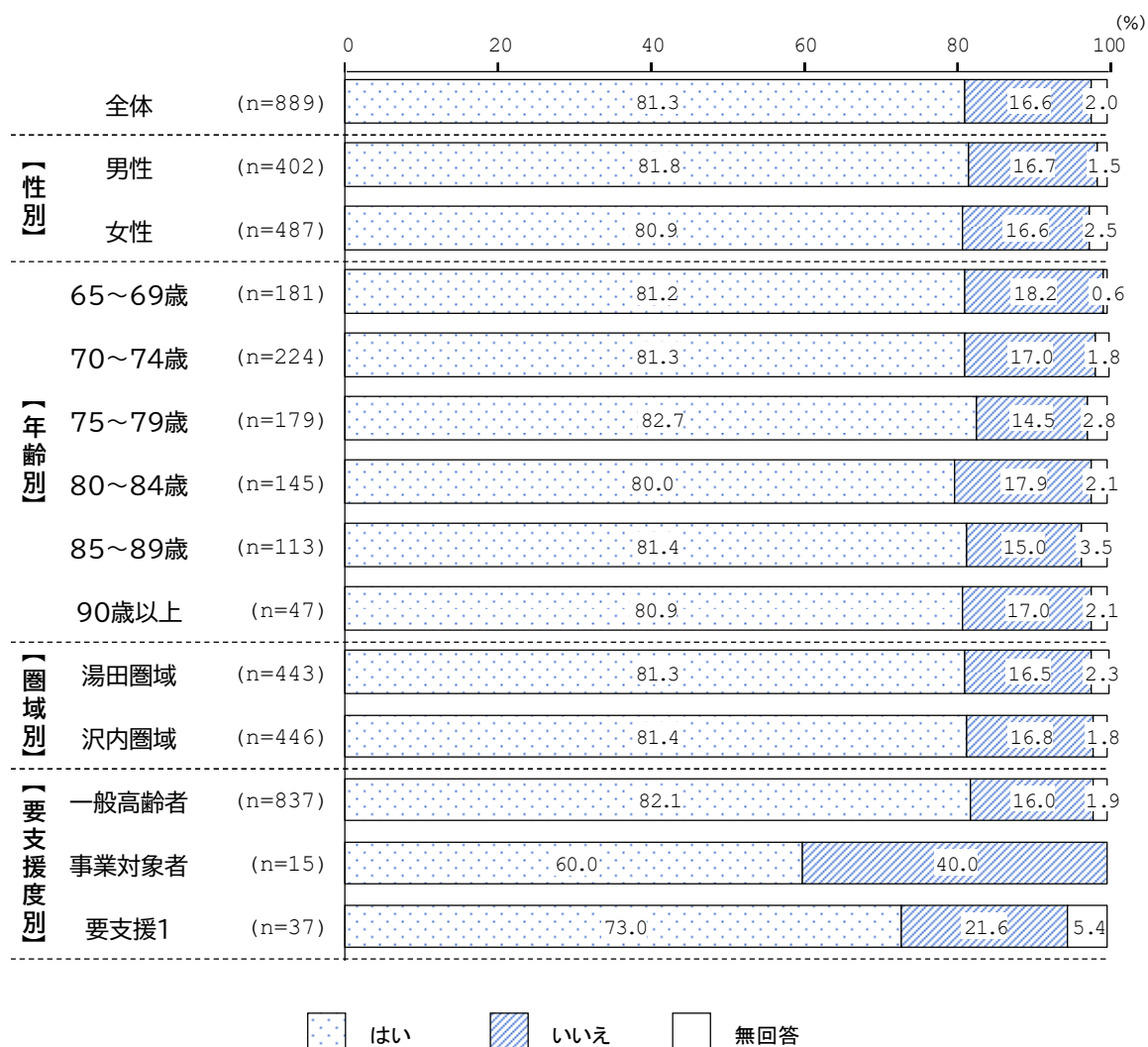
男性では「はい」が 90.0%と女性よりも 5.4 ポイント低くなっています。



問3 (3) ② 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が81.3%となっています。

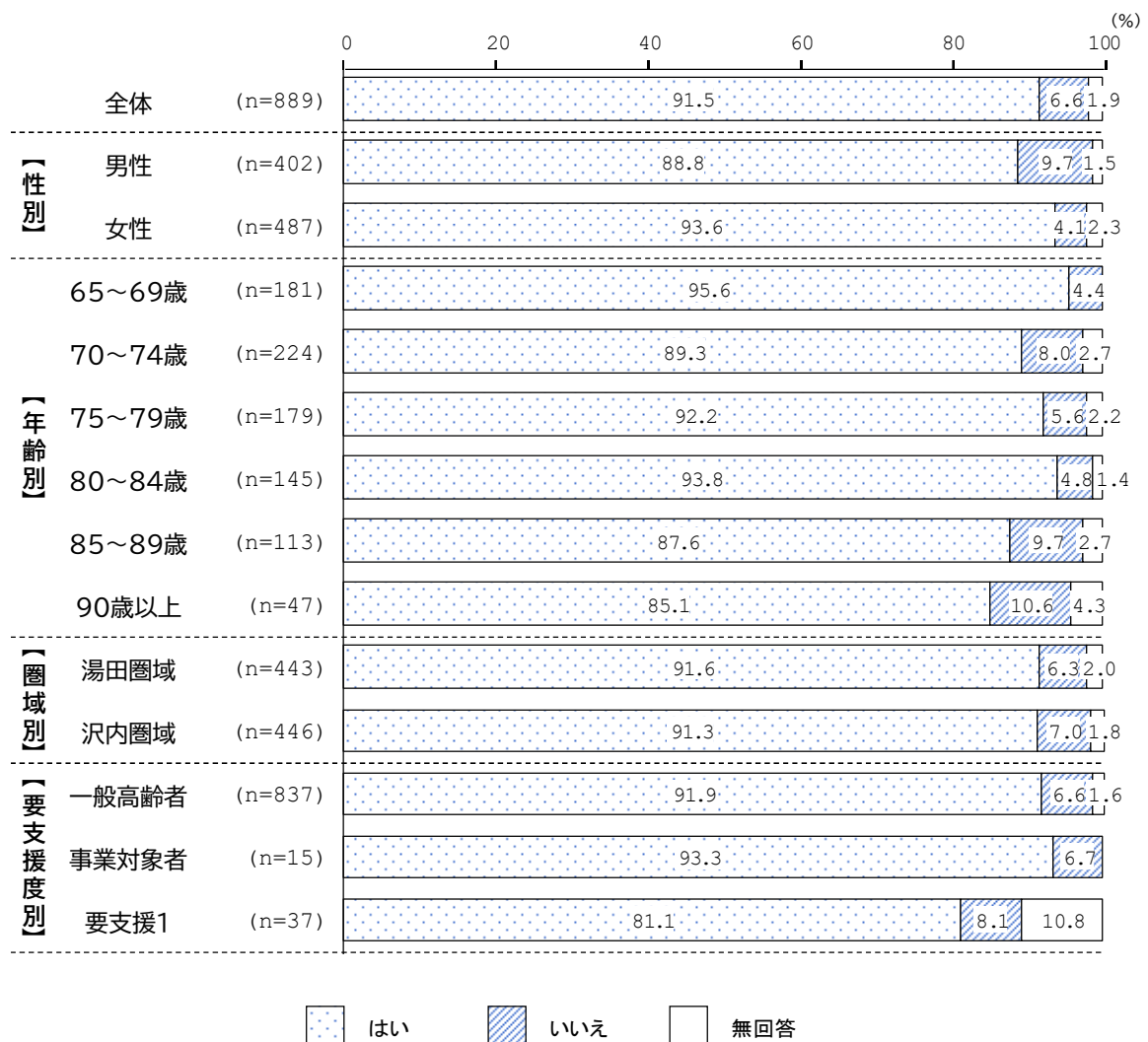
事業対象者では「いいえ」が40.0%と他の要支援度よりも18.4ポイント以上高くなっています。



問3（4）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が91.5%となっています。

要支援1では「はい」が81.1%と他の要支援度よりも10.8ポイント以上低くなっています。

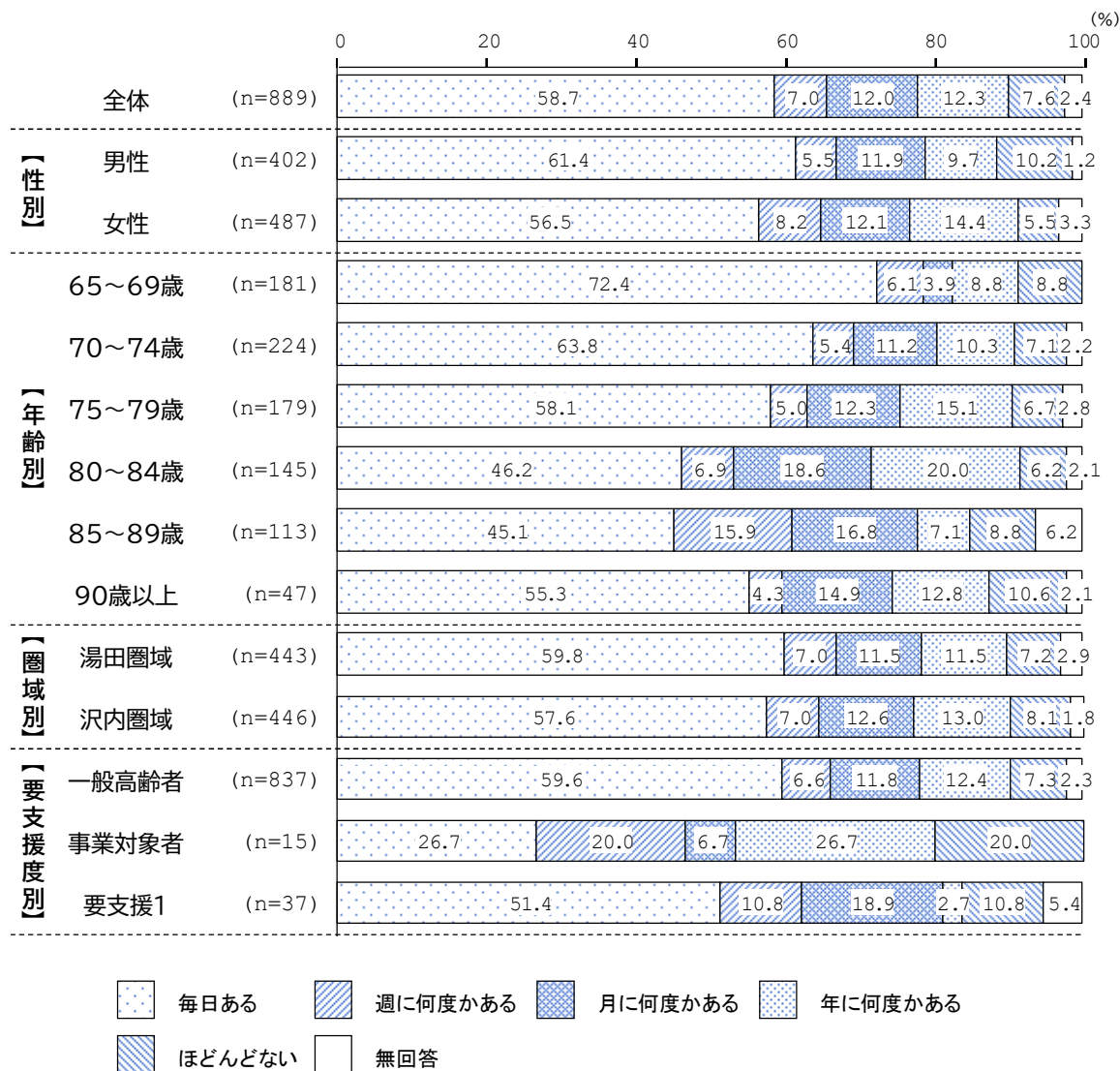


問3 (5) どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

全体でみると、「毎日ある」が58.7%と最も高く、次いで「年に何度かある」(12.3%)、「月に何度かある」(12.0%)となっています。

65～69歳では「毎日ある」が72.4%と他の年齢よりも8.6ポイント以上高く、年齢が高くなるにつれ「はい」の割合が低くなる傾向がみられます。

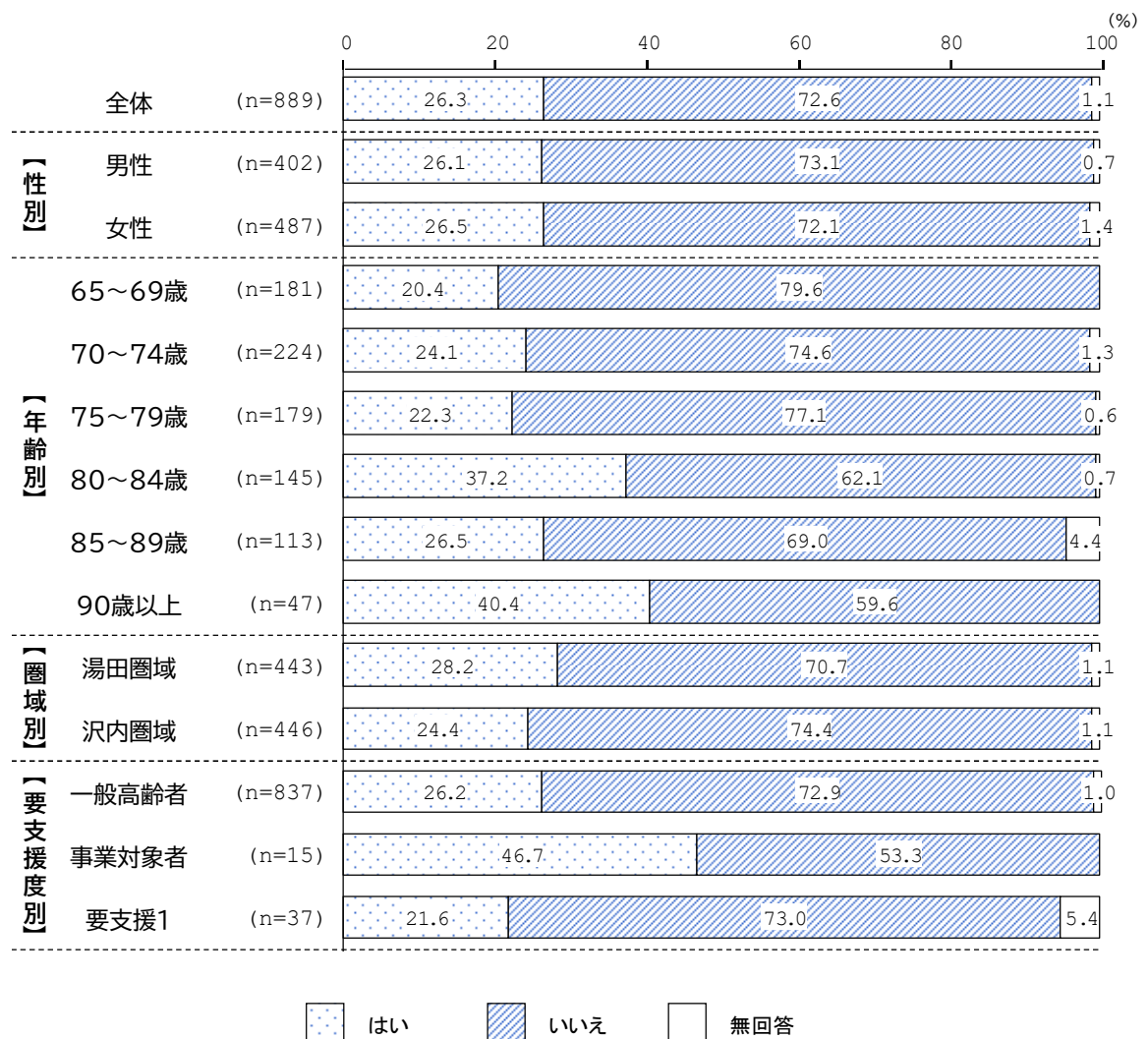
事業対象者では「ほとんどない」が20.0%と他の要支援度よりも9.2ポイント以上高くなっています。



問3（6）お茶や汁物等でむせることがありますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が26.3%となっています。

事業対象者では「はい」が46.7%と他の要支援度よりも20.5ポイント以上高くなっています。

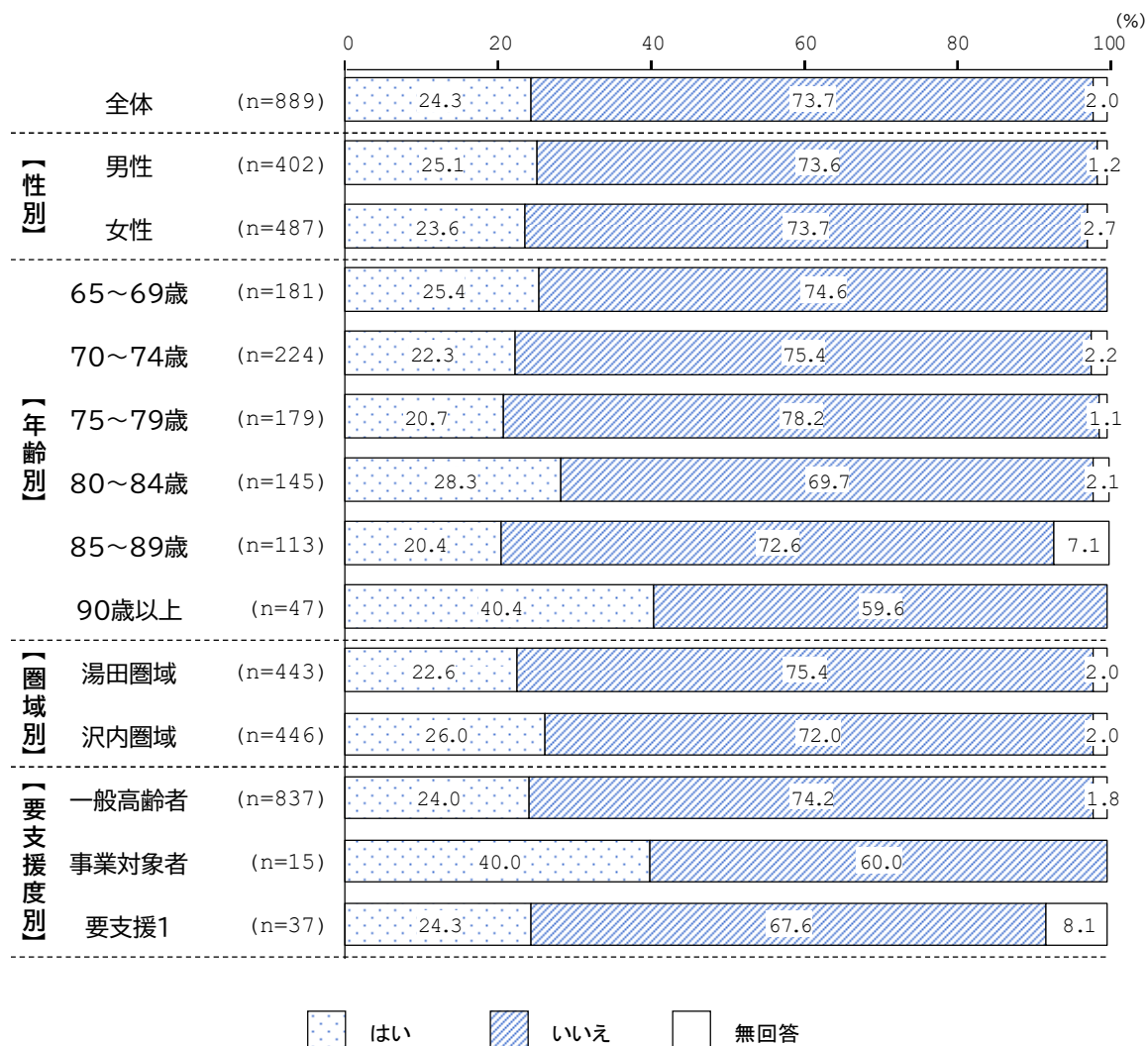


問3（7）口の渇きが気になりますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が24.3%となっています。

90歳以上では「はい」が40.4%と他の年齢よりも12.1ポイント以上高くなっています。

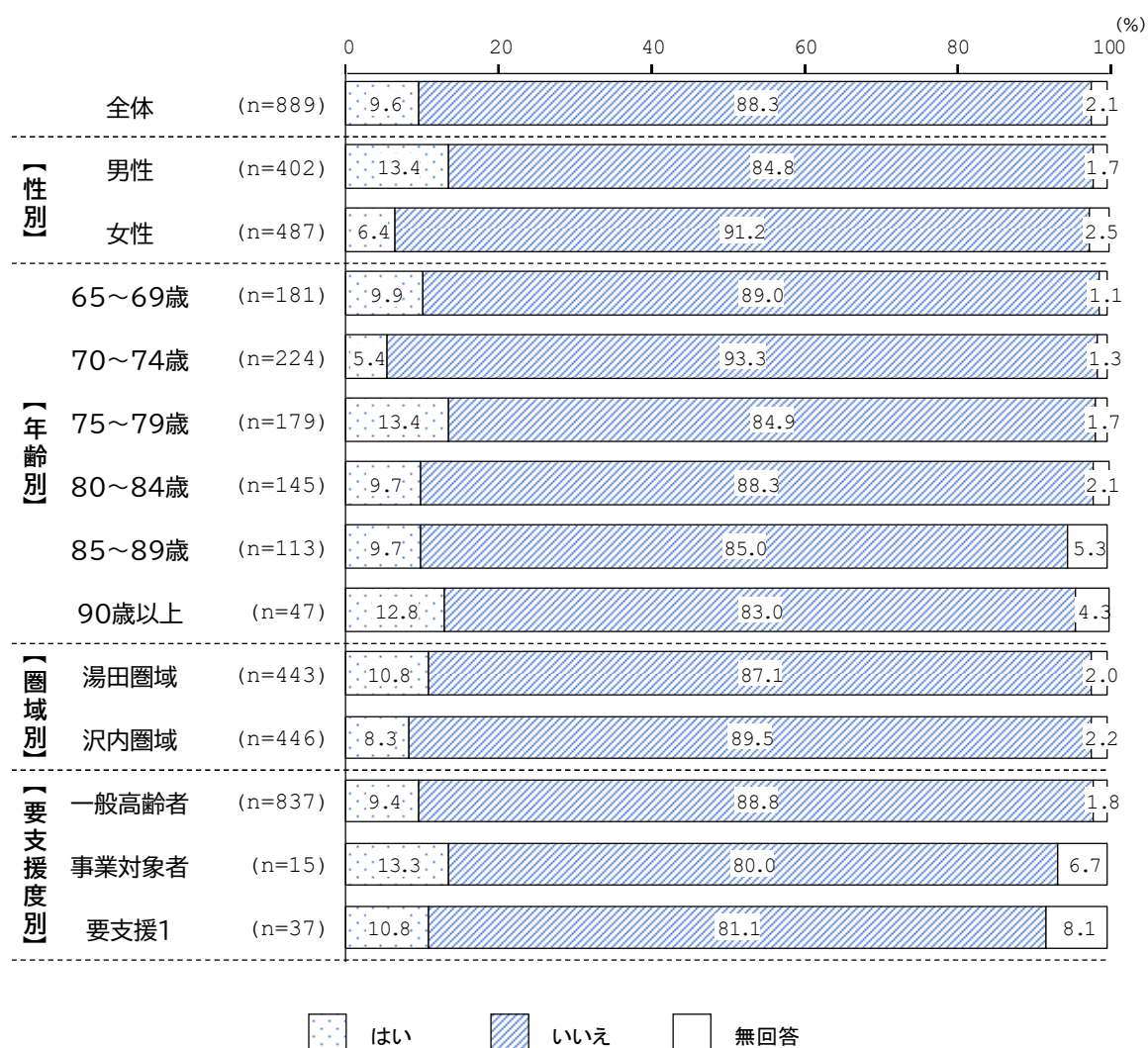
事業対象者では「はい」が40.0%と他の要支援度よりも15.7ポイント以上高くなっています。



問3（8）6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が9.6%となっています。

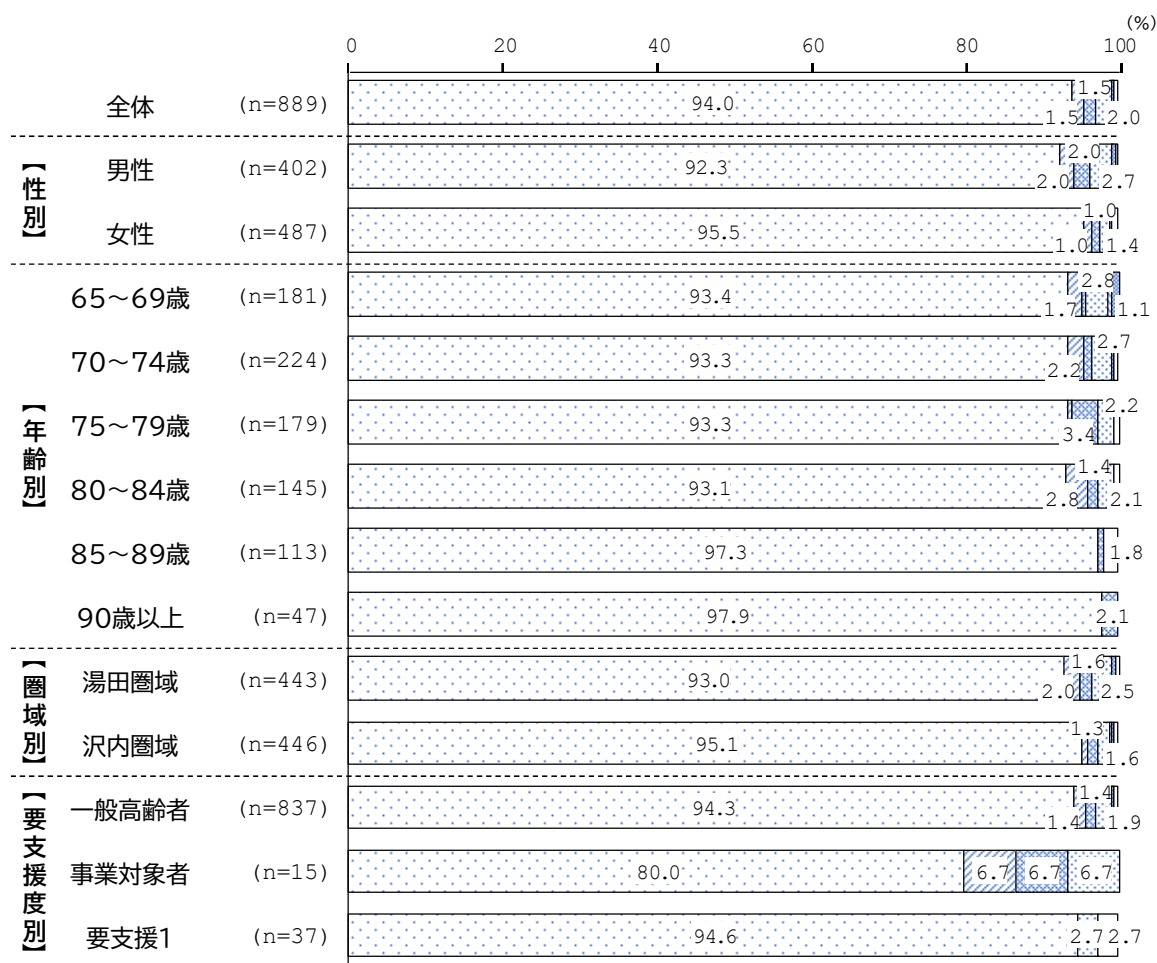
男性では「はい」が13.4%と女性よりも7.0ポイント高くなっています。



問3（9）1日の食事の回数は何回ですか。（○は1つ）

全体でみると、「朝昼晩の3食」が94.0%となっています。

事業対象者では「朝昼晩の3食」が80.0%と他の要支援度よりも14.3ポイント以上低くなっています。



※1%未満は非表示

朝昼晩の3食
 朝晩の2食
 朝昼の2食
 昼晩の2食
 1食
 その他
 無回答

4 毎日の生活について

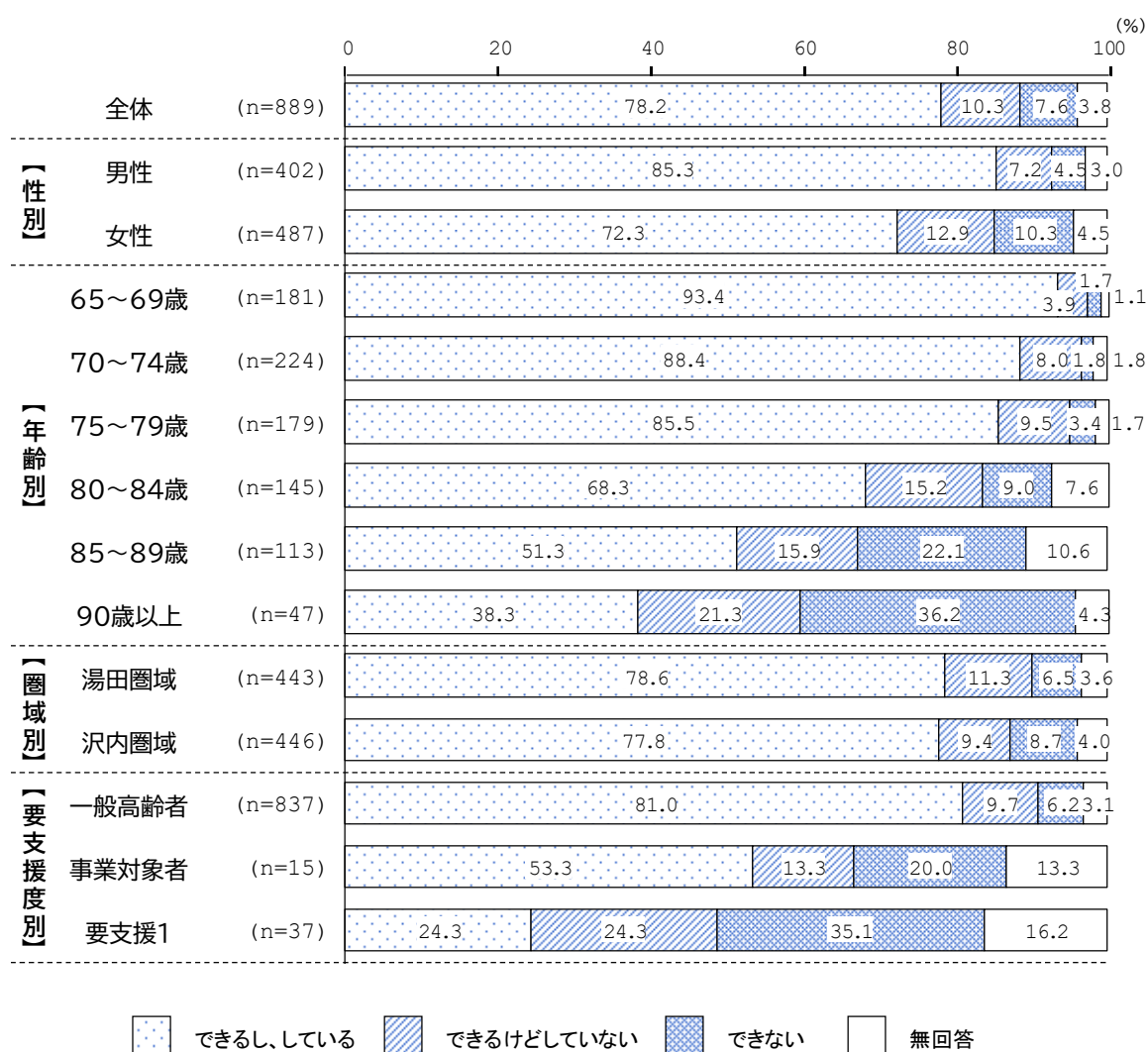
問4 (1) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で88.5%となっています。

『できる』では、男性が92.5%と女性よりも7.3ポイント高くなっています。

『できる』では、90歳以上が59.6%と他の年齢よりも7.6ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ割合は低くなっています。

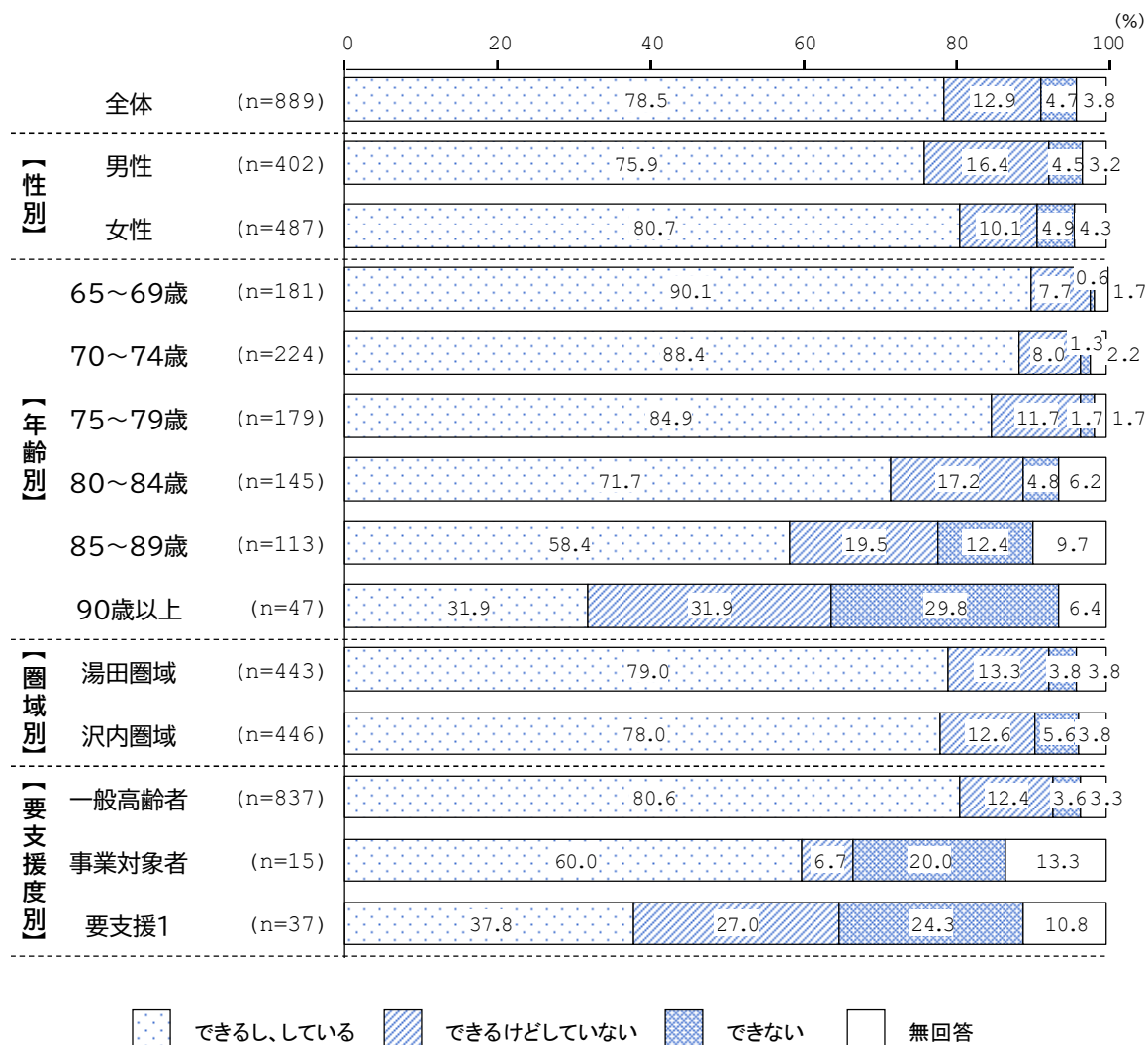
『できる』では、要支援1が48.6%と他の要支援度よりも18.0ポイント以上低くなっています。



問4（2）自分で食品・日用品の買物をしていますか。（○は1つ）

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で91.4%となっています。

年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなる傾向がみられます。



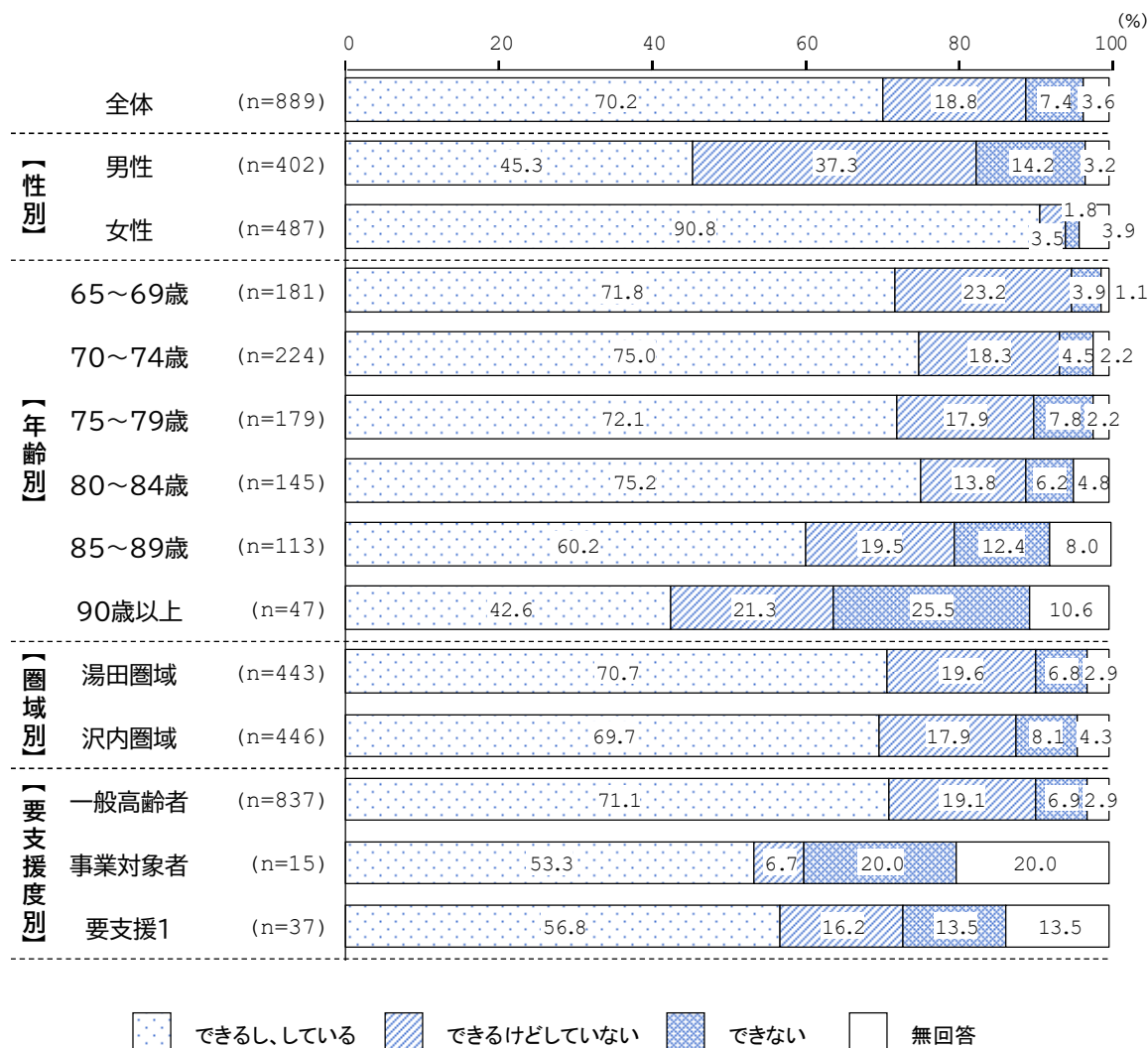
問4（3）自分で食事の用意をしていますか。（○は1つ）

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で 89.0% となっています。

『できる』では、男性が 82.6%と女性よりも 11.7 ポイント低くなっています。

『できる』では、90 歳以上が 63.9%と他の年代よりも 15.8 ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなっています。

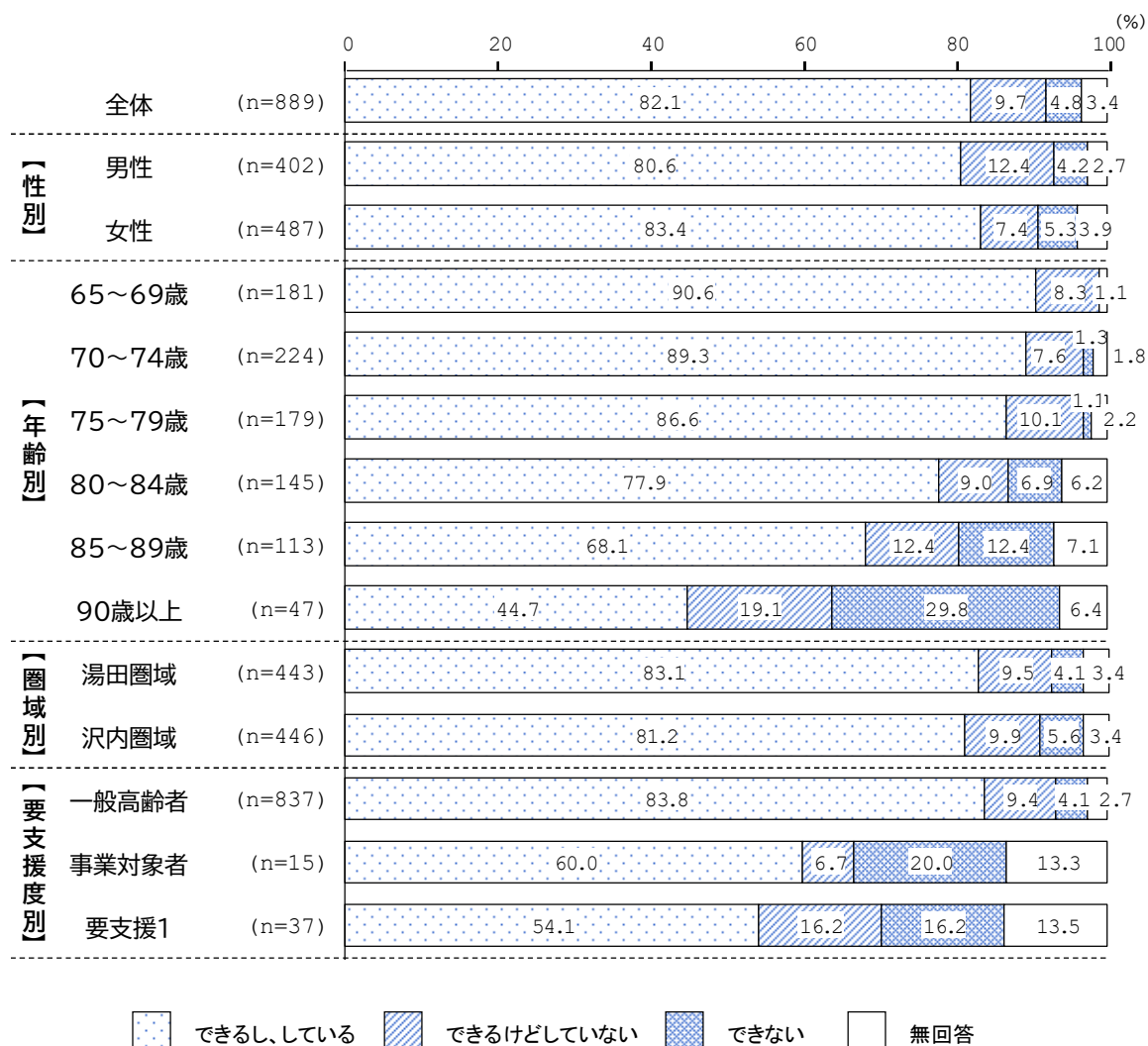
『できる』では、事業対象者が 60.0%と他の要支援度よりも 13.0 ポイント以上低くなっています。



問4 (4) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で 91.8% となっています。

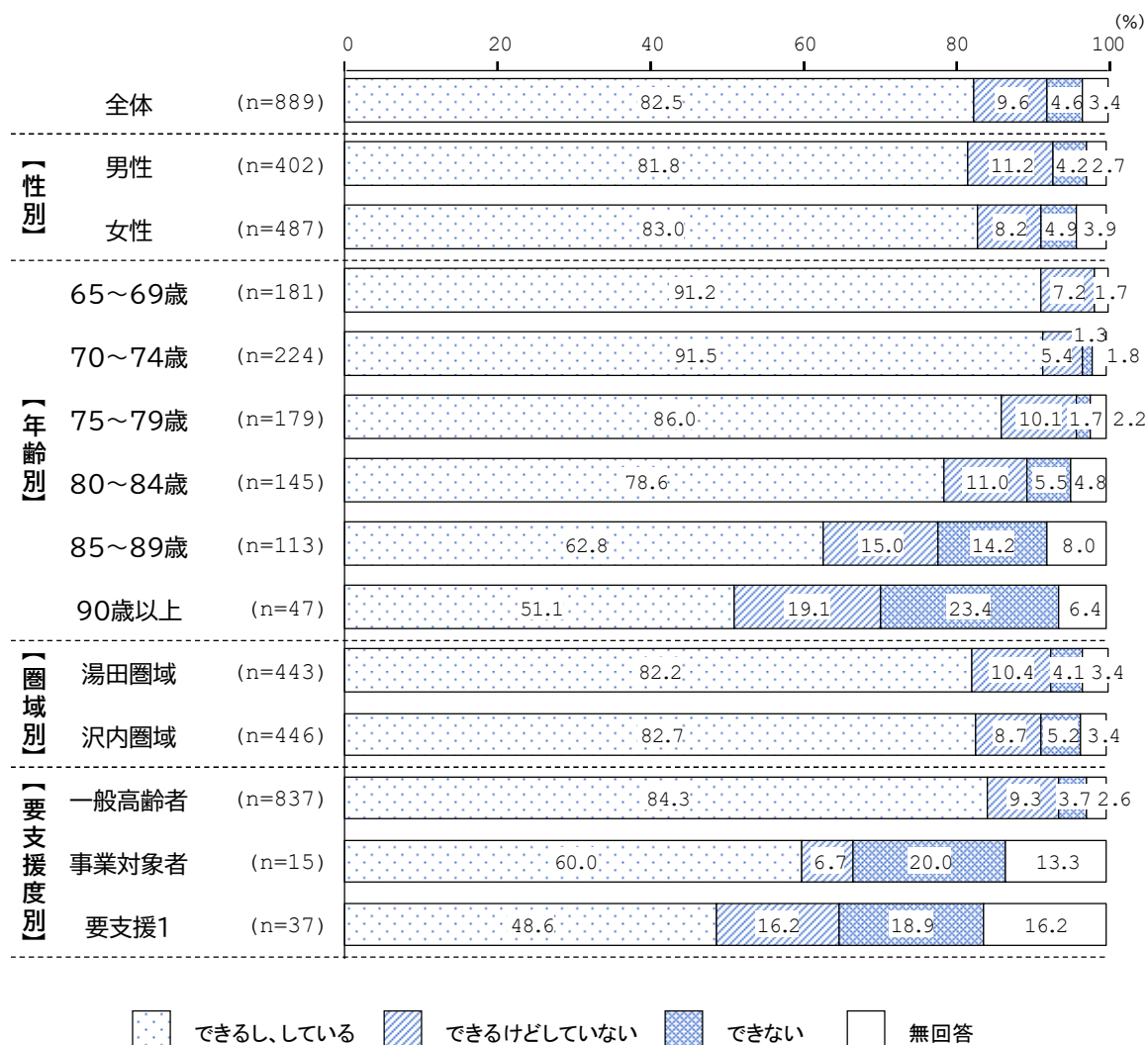
『できる』では、90 歳以上が 63.8% と他の年代よりも 16.7 ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなっています。



問4（5）自分で預貯金の出し入れをしていますか。（○は1つ）

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で92.1%となっています。

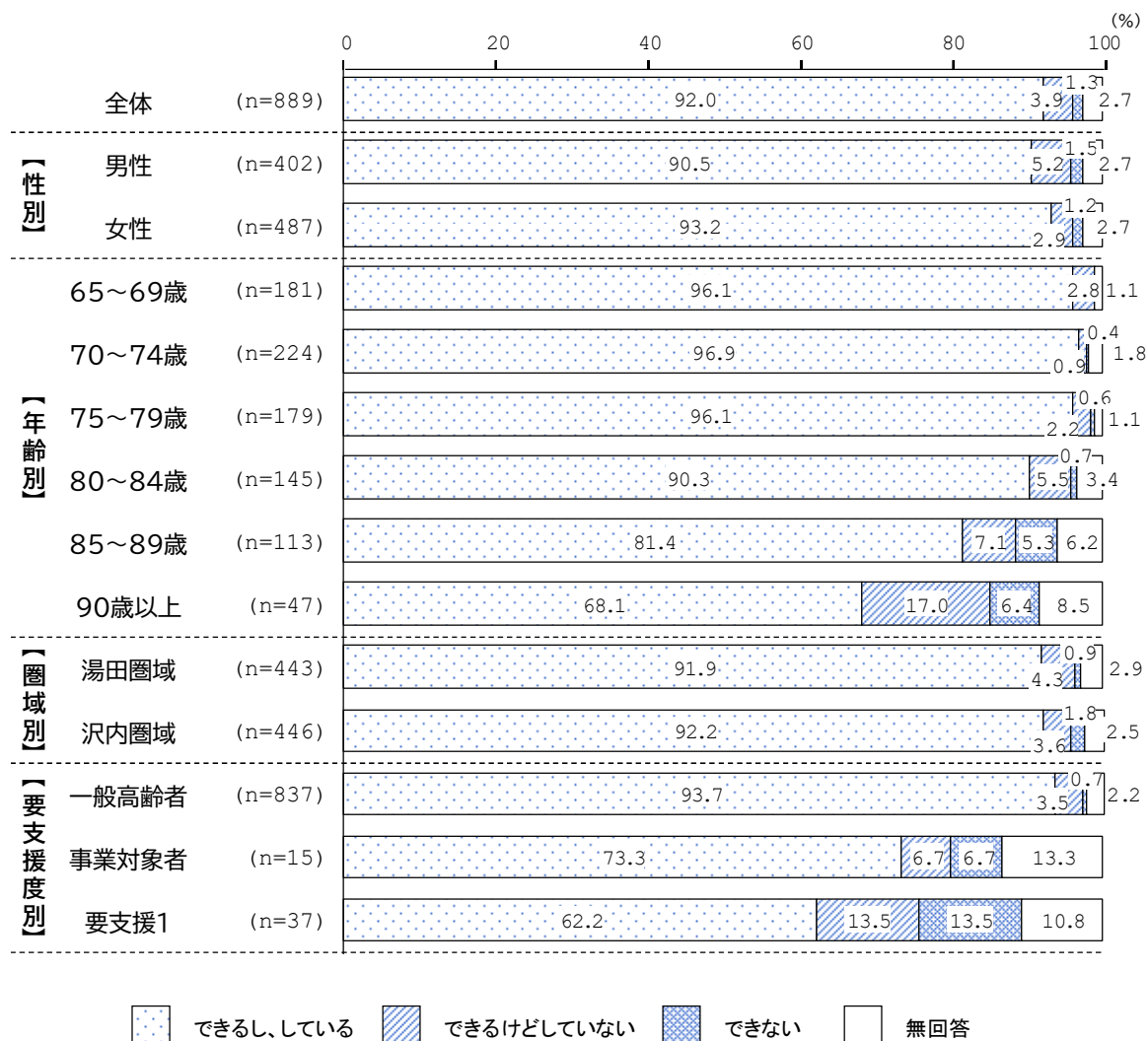
『できる』では、90歳以上が70.2%と他の年代よりも7.6ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなっています。



問4（6）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（○は1つ）

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で 95.9% となっています。

年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなる傾向がみられます。

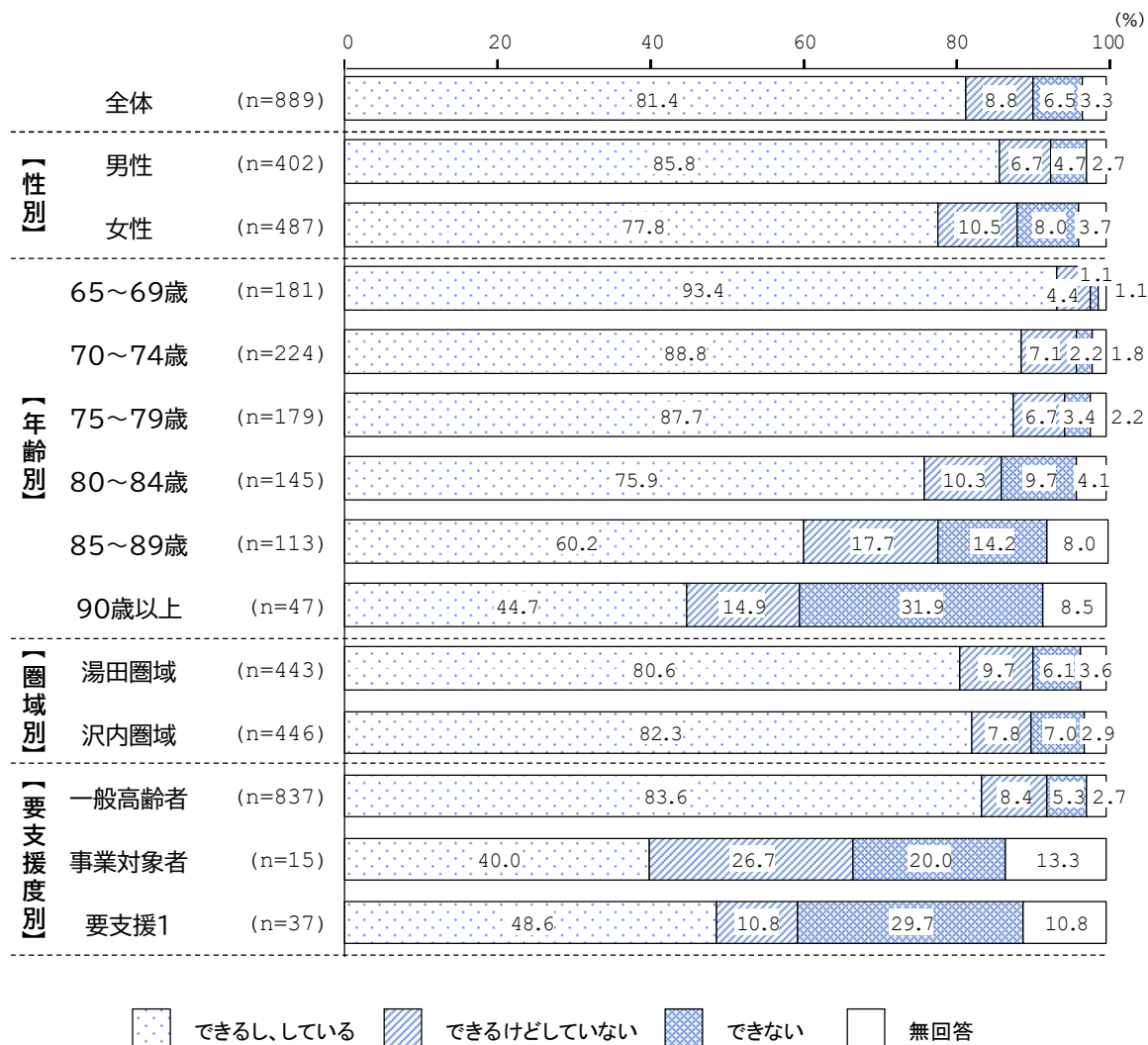


問4 (7) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）

「できるし、している」と「できるけどしていない」を『できる』とすると、『できる』の割合は全体で 90.2% となっています。

『できる』では、90 歳以上が 59.6% と他の年代よりも 18.3 ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ『できる』の割合は低くなっています。

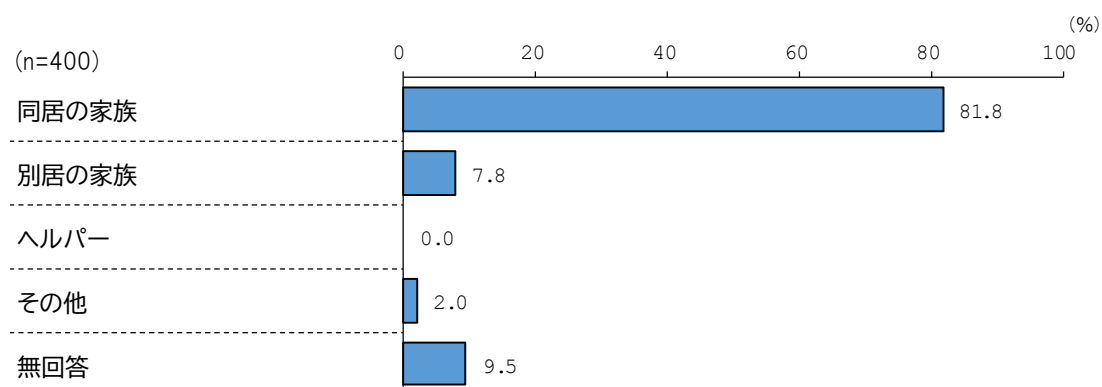
『できる』では、要支援1 が 59.4% と他の要支援度よりも 7.3 ポイント以上低くなっています。



【問4(1)から(7)で1つでも「できるけどしていない」、「できない」と回答した方のみ】

問4 (1)～(7)① (1)から(7)の事がらは主にどなたが行っていますか。

全体でみると、「同居の家族」が81.8%と最も高くなっています。



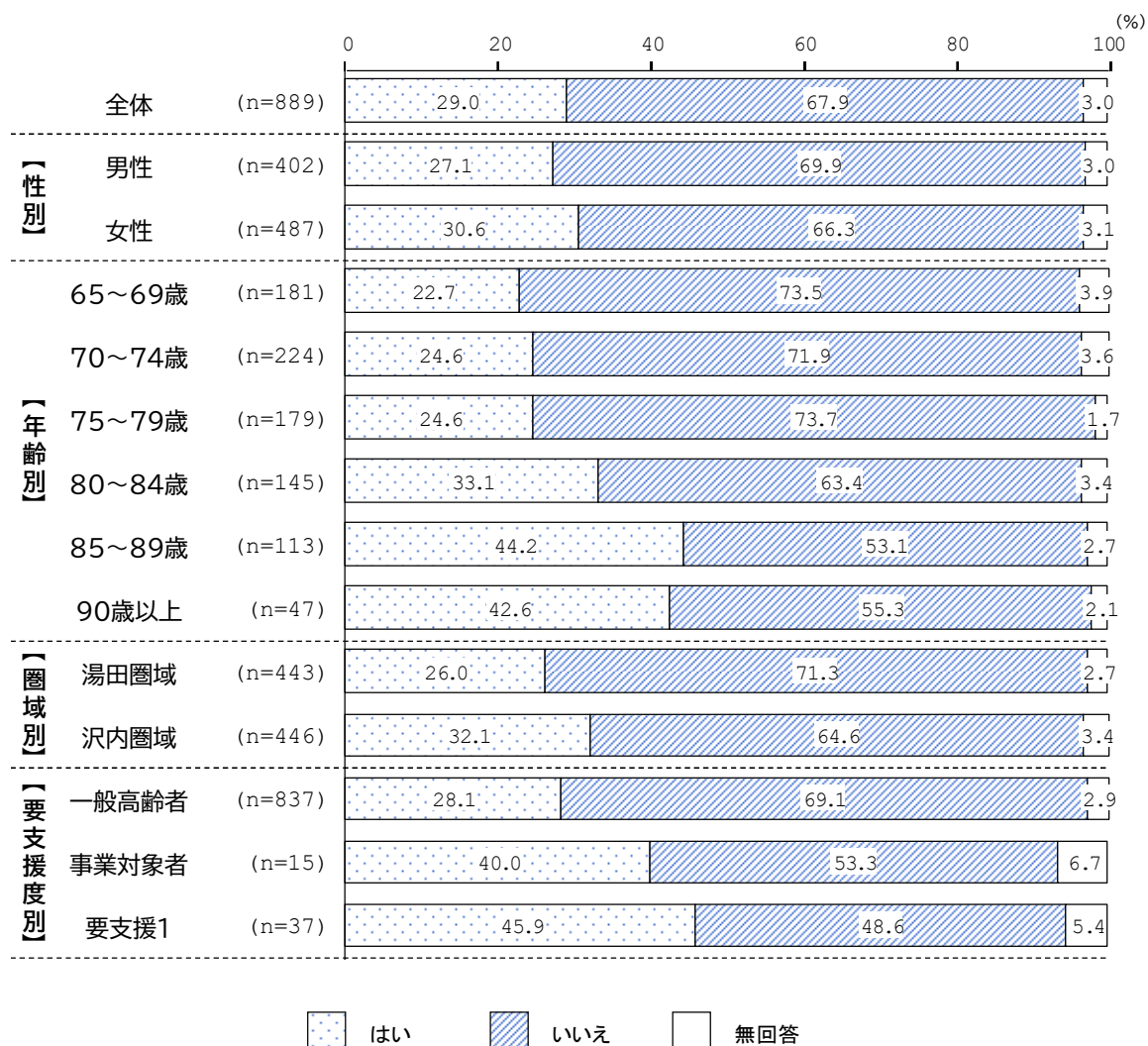
問4（8）今日が何月何日かわからない時がありますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が29.0%となっています。

年齢が高くなるにつれ「はい」の割合も高くなる傾向がみられます。

沢内圏域では「はい」が32.1%と湯田圏域よりも6.1ポイント高くなっています。

要支援1では「はい」が45.9%と他の要支援度よりも5.9ポイント以上高くなっています。

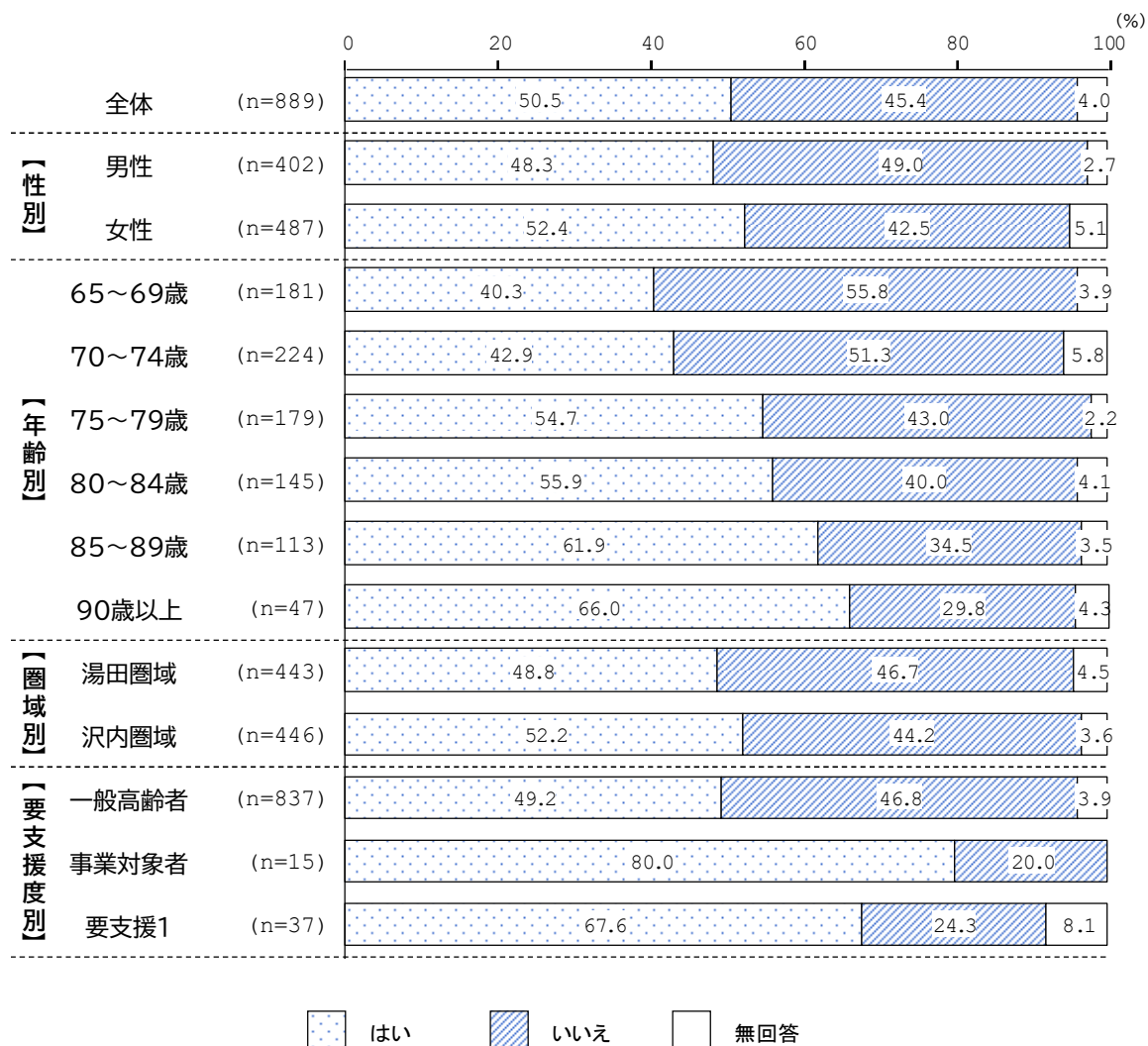


問4（9）物忘れが多いと感じますか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が50.5%となっています。

年齢が高くなるにつれ「はい」の割合も高くなっています。

事業対象者では「はい」が80.0%と他の要支援度よりも12.4ポイント以上高くなっています。



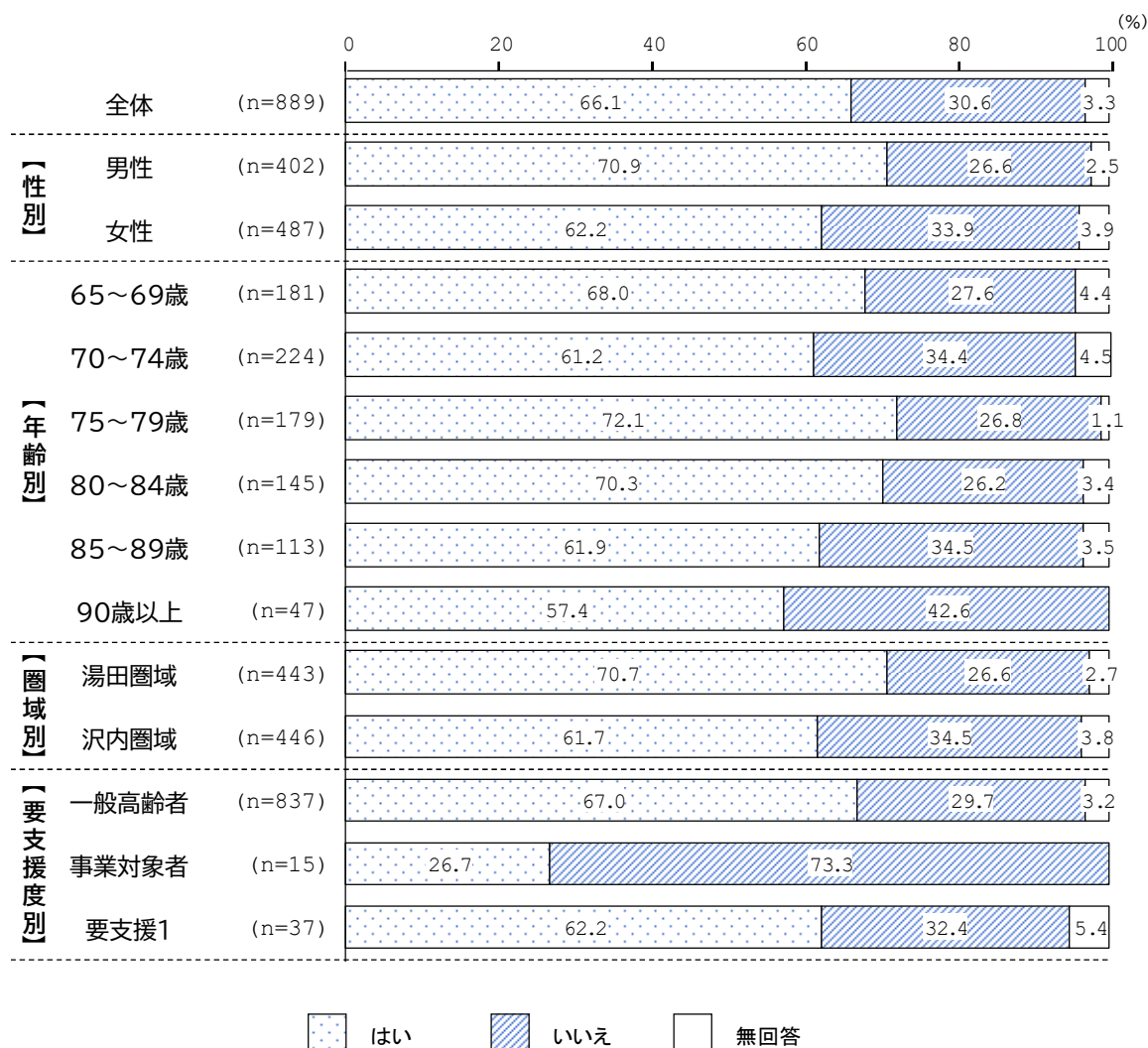
問4 (10) 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が66.1%となっています。

男性では「はい」が70.9%と女性よりも8.7ポイント高くなっています。

湯田圏域では「はい」が70.7%と沢内圏域よりも9.0ポイント高くなっています。

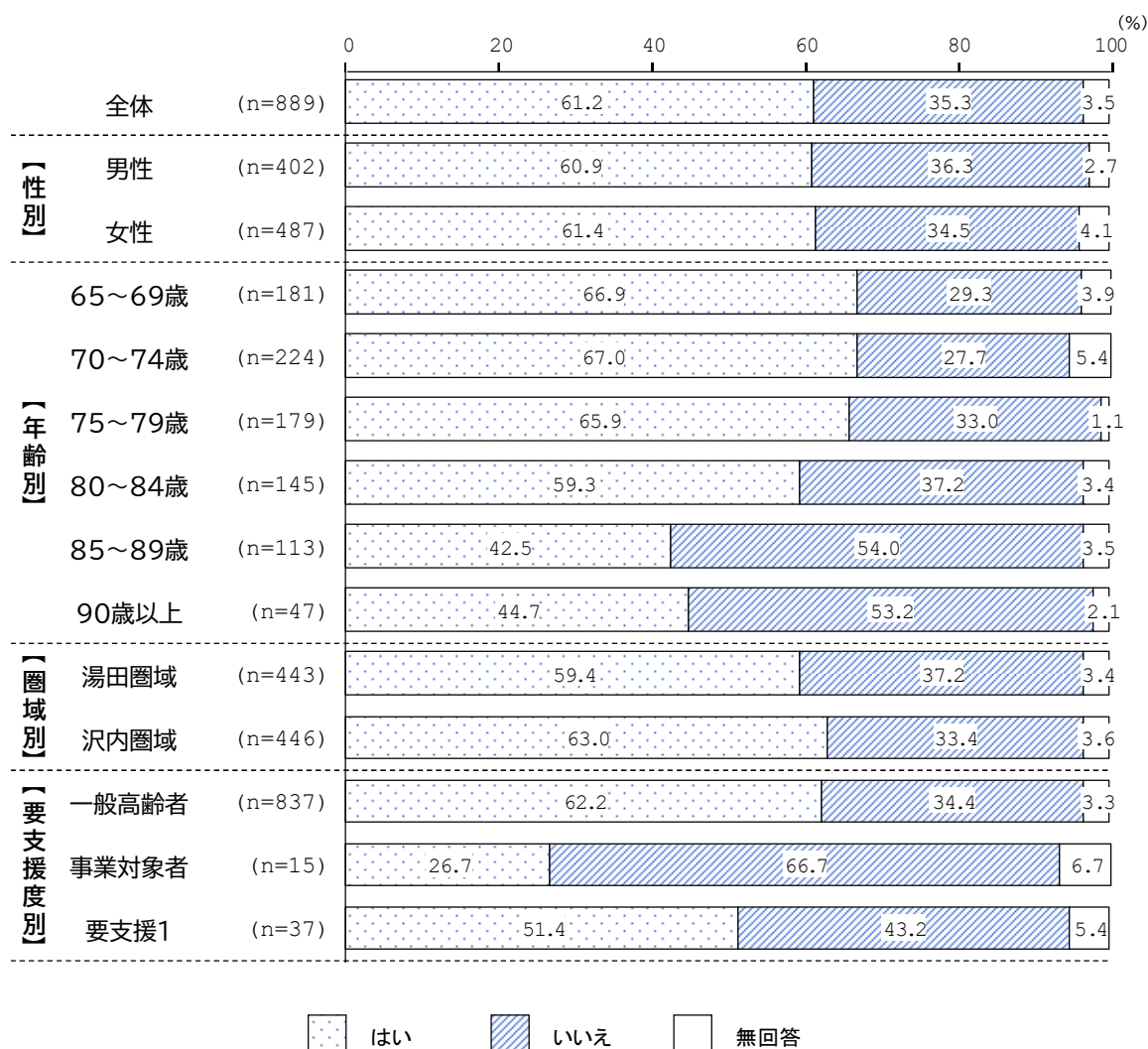
事業対象者では「いいえ」が73.3%と他の要支援度よりも40.9ポイント以上高くなっています。



問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が61.2%となっています。

事業対象者では「いいえ」が66.7%と他の要支援度よりも23.5ポイント以上高くなっています。

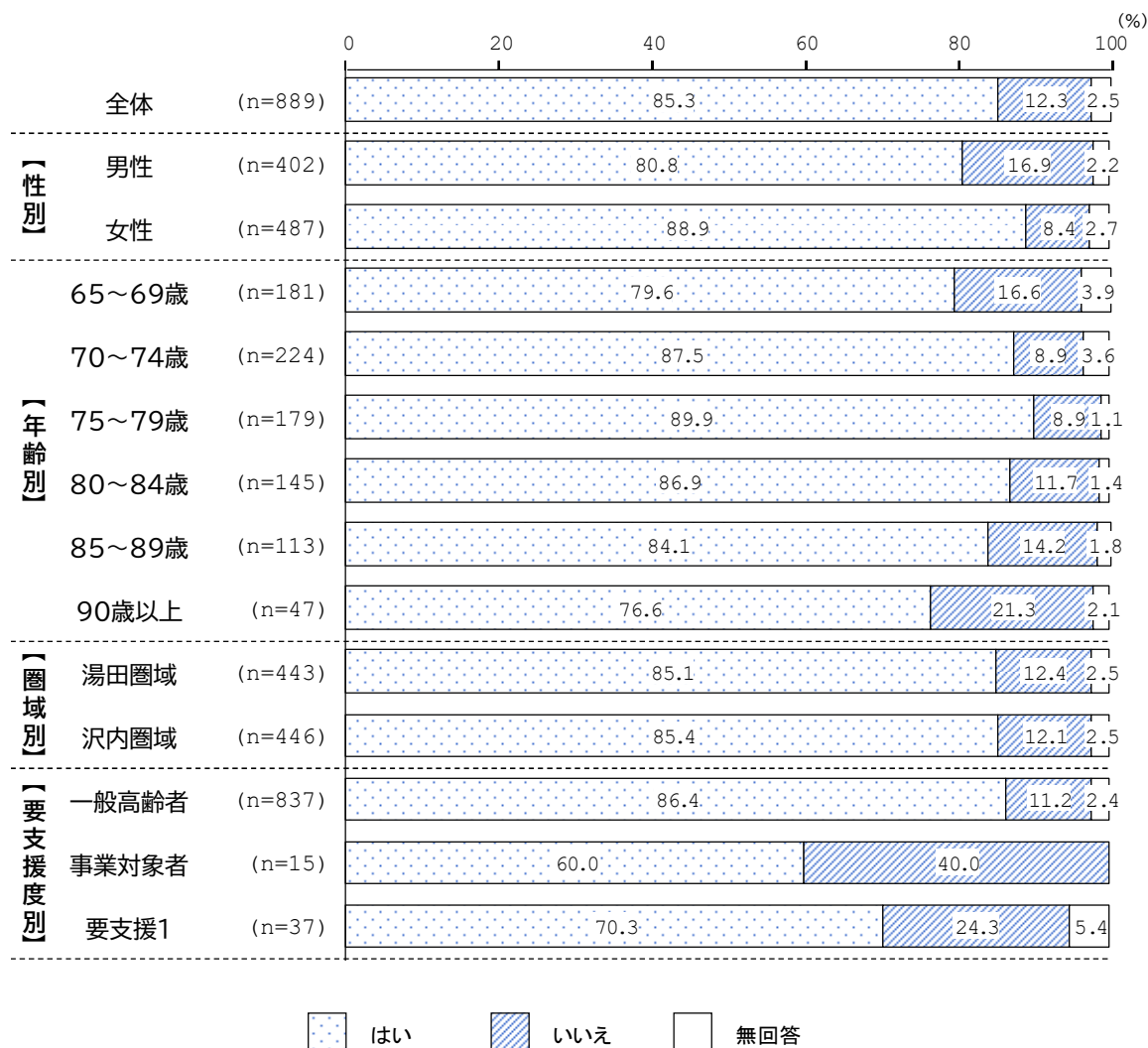


問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が85.3%となっています。

男性では「はい」が80.8%と女性よりも8.1ポイント低くなっています。

事業対象者では「いいえ」が40.0%と他の要支援度よりも15.7ポイント以上高くなっています。



問4 (13) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

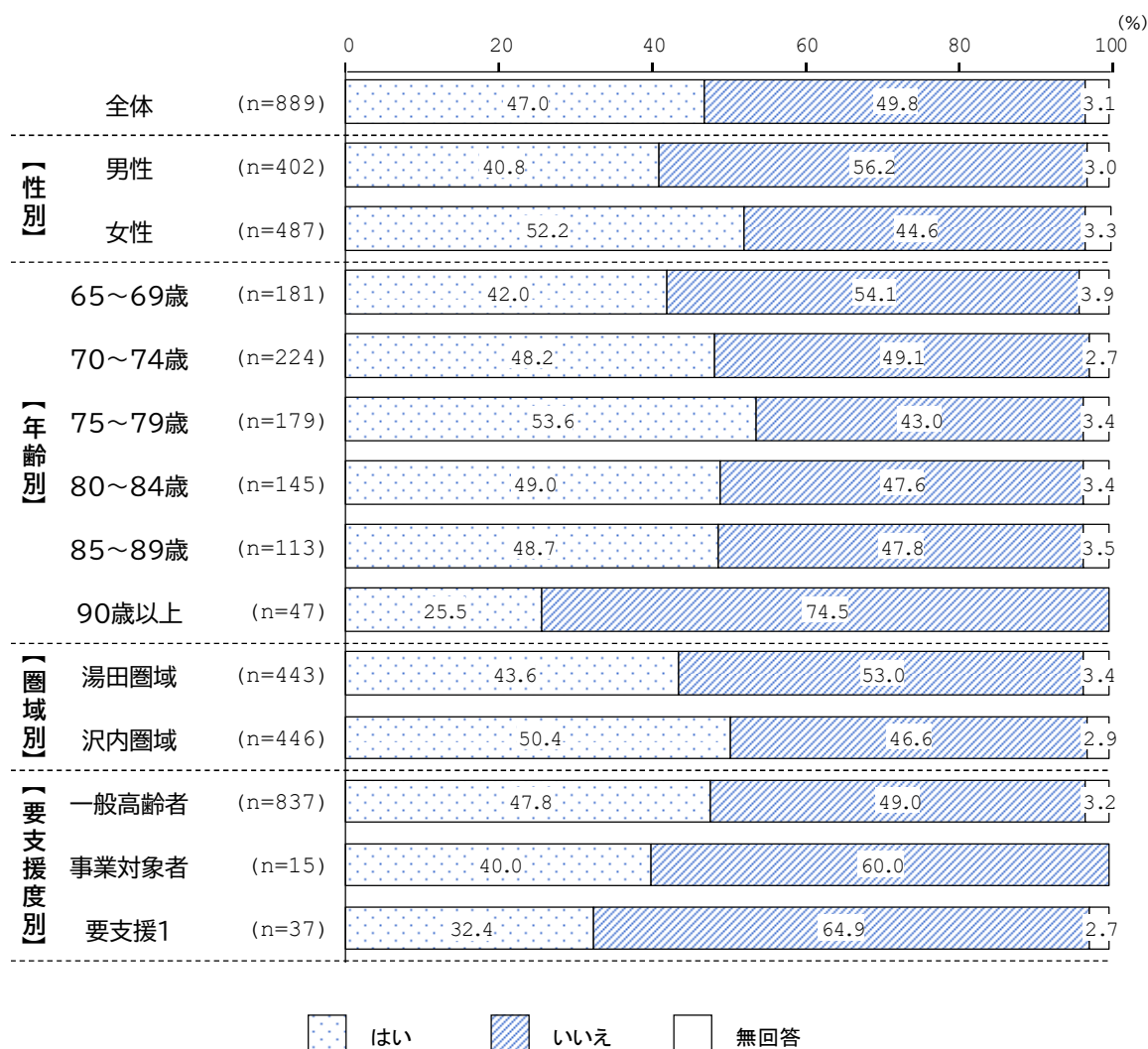
全体でみると、「はい」が47.0%となっています。

男性では「はい」が40.8%と女性よりも11.4ポイント低くなっています。

90歳以上では「はい」が25.5%と他の年齢よりも16.5ポイント以上低くなっています。

湯田圏域では「はい」が43.6%と沢内圏域よりも6.8ポイント低くなっています。

要支援1では「はい」が32.4%と他の要支援度よりも7.6ポイント以上低くなっています。

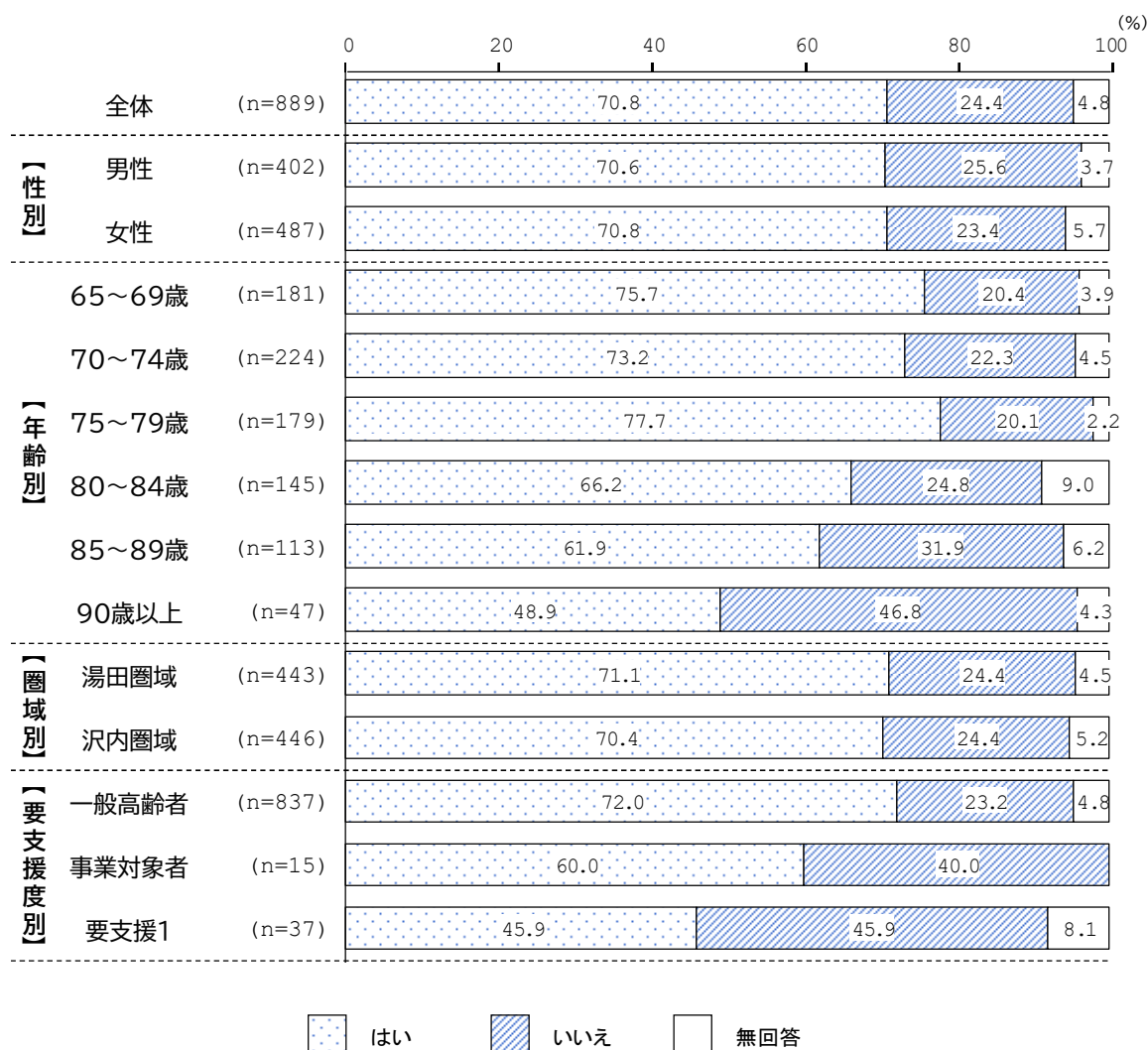


問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が70.8%となっています。

90歳以上では「はい」が48.9%と他の年齢よりも13.0ポイント以上低くなっています。

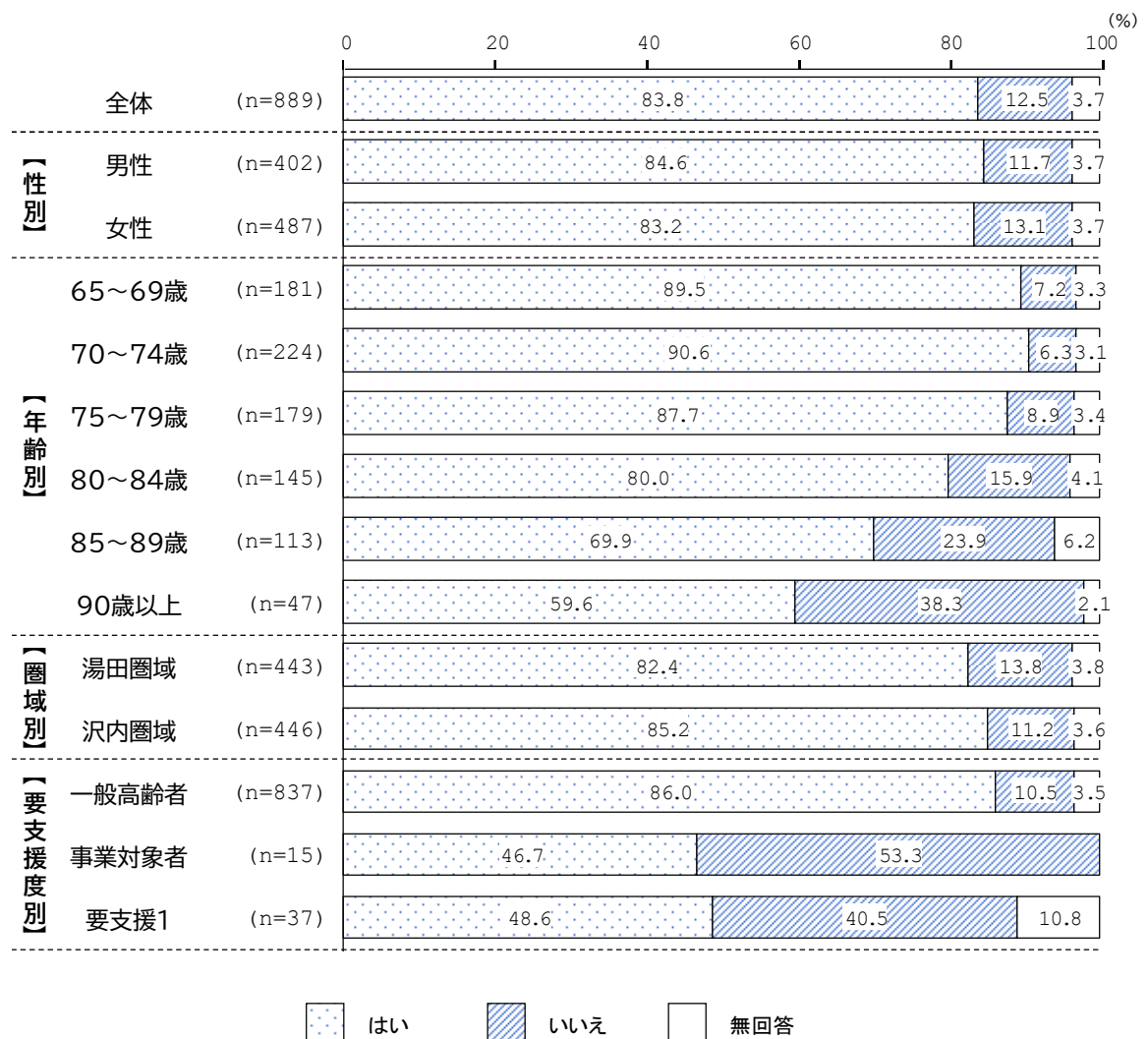
要支援1では「はい」が45.9%と他の要支援度よりも14.1ポイント以上低くなっています。



問4 (15) 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が83.8%となっています。

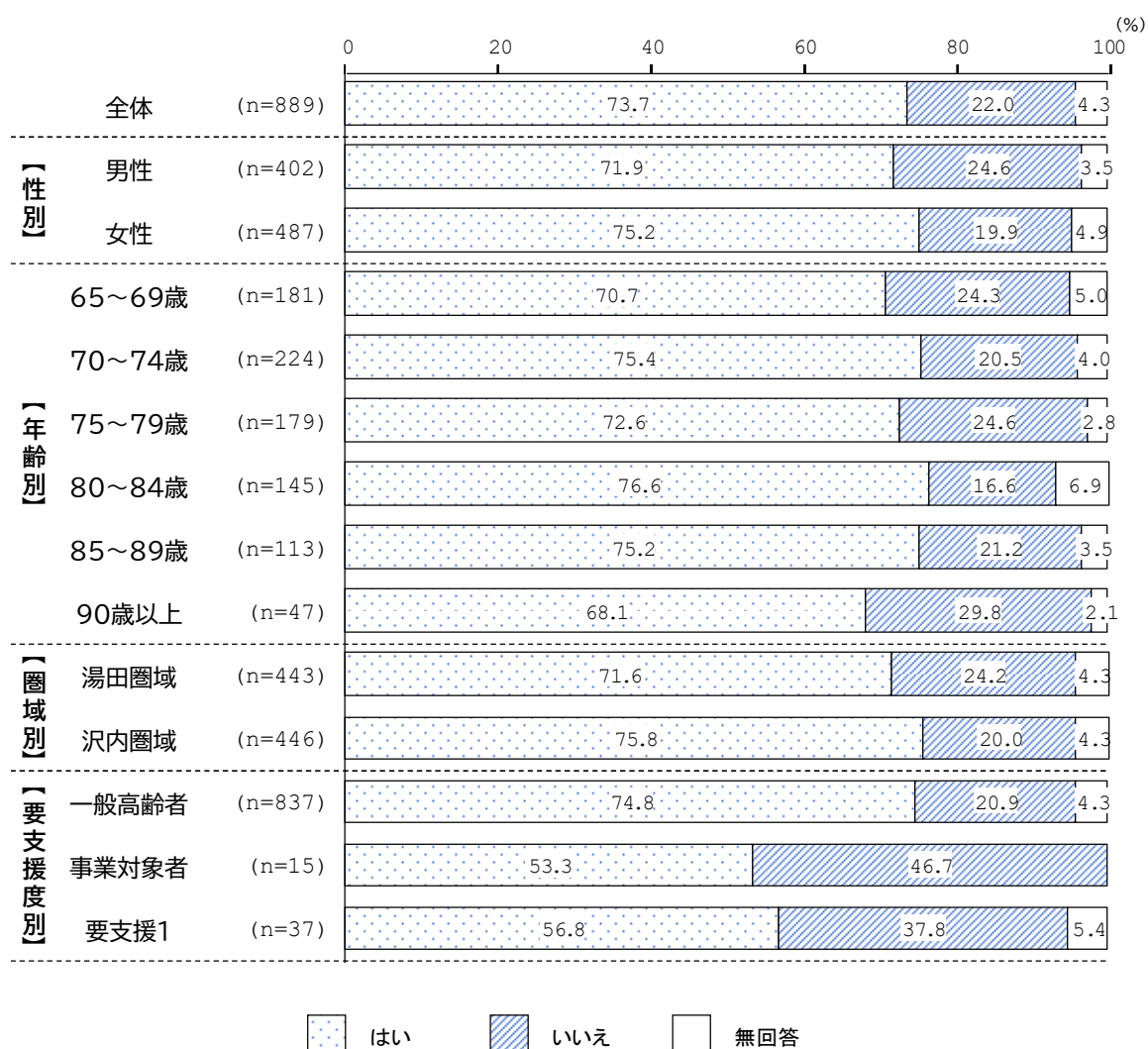
90歳以上では「はい」が59.6%と他の年齢よりも10.3ポイント以上低くなっています。



問4 (16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が73.7%となっています。

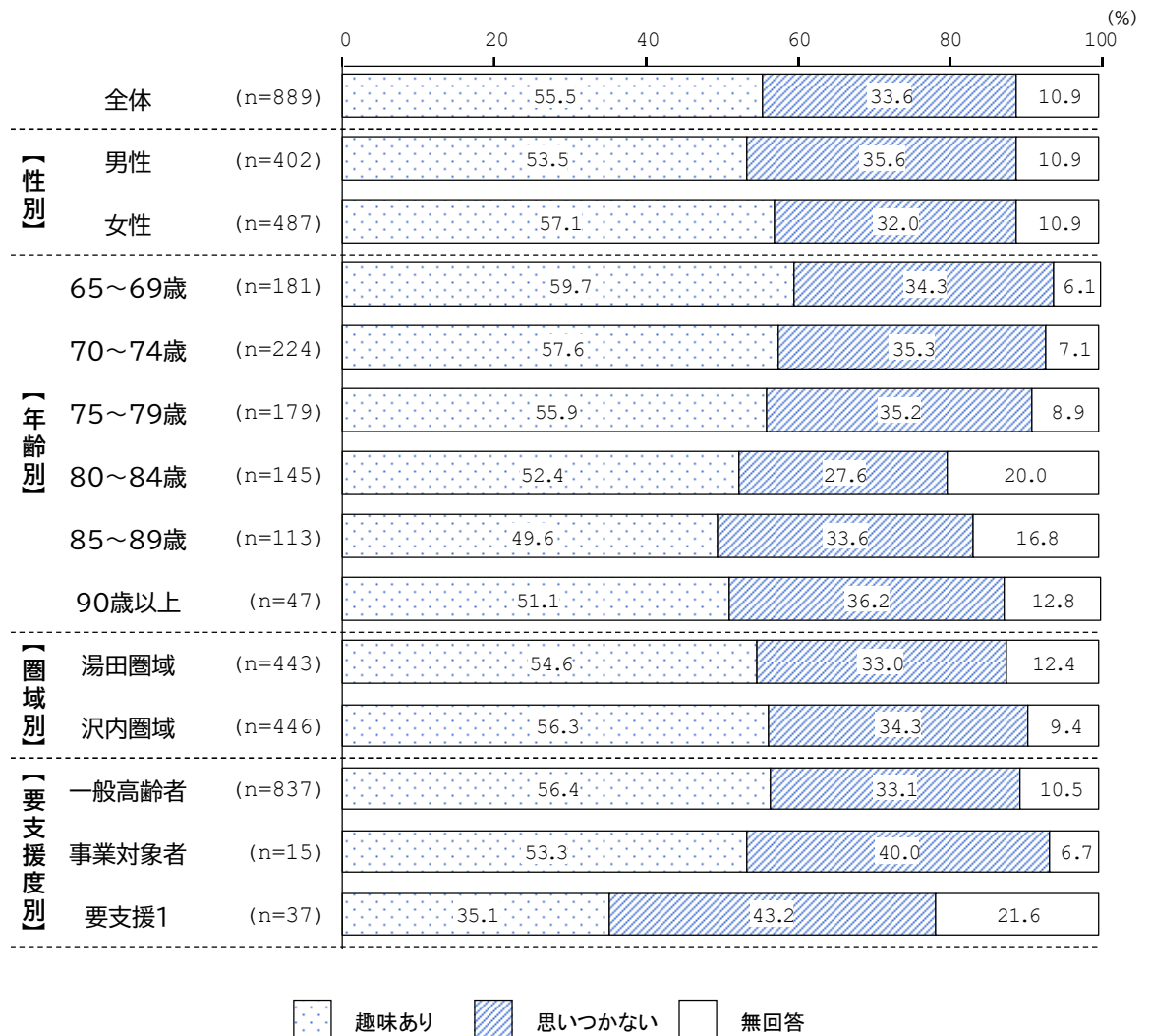
90歳以上では「いいえ」が29.8%と他の年齢よりも5.2ポイント以上高くなっています。



問4 (17) 趣味はありますか。(○は1つ)

全体でみると、「趣味あり」が55.5%、「思いつかない」が33.6%となっています。

要支援1では「趣味あり」が35.1%と他の要支援度よりも18.2ポイント以上低くなっています。



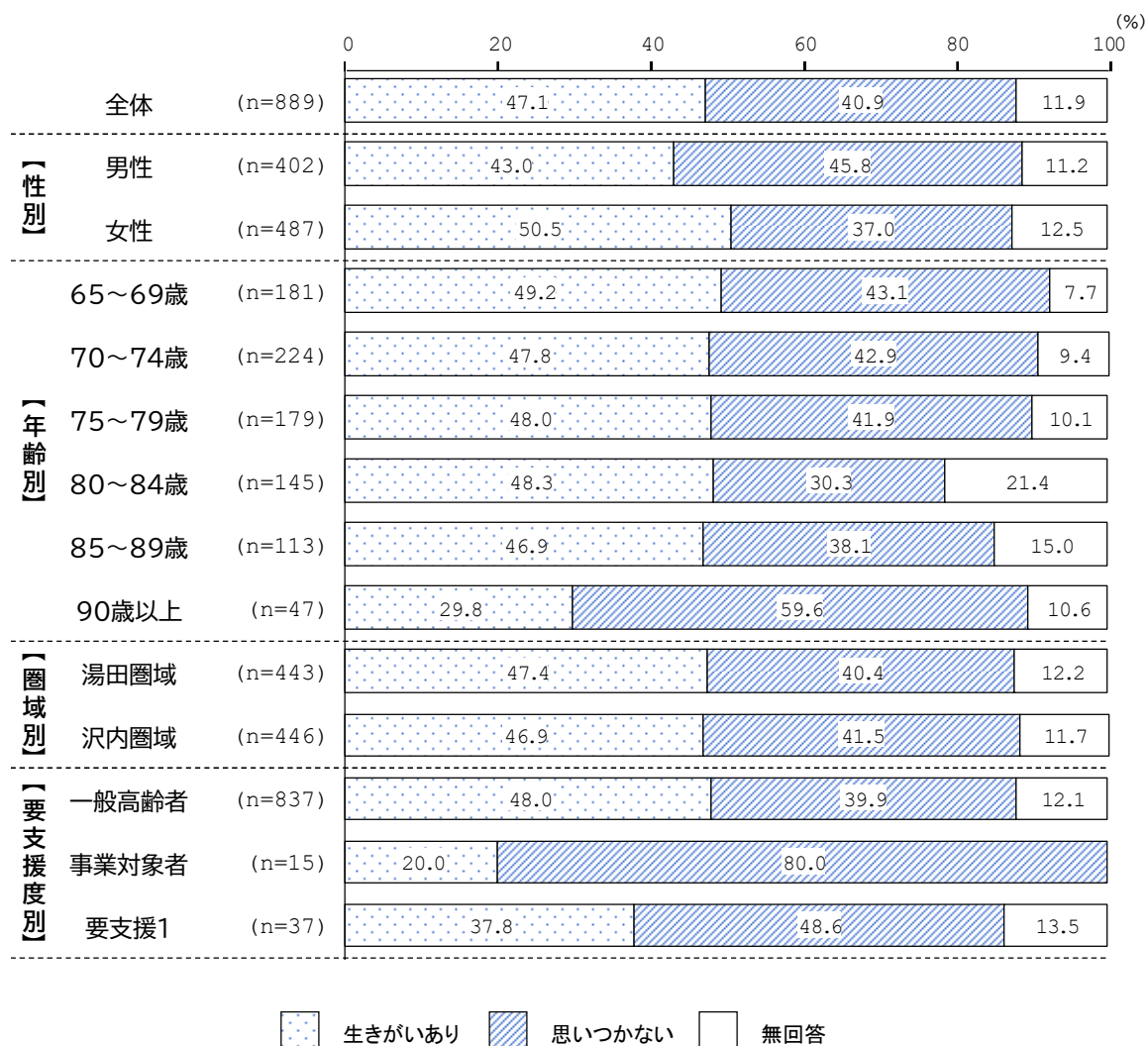
問4 (18) 生きがいがありますか。(○は1つ)

全体でみると、「生きがいあり」が47.1%、「思いつかない」が40.9%となっています。

男性では「生きがいあり」が43.0%と女性よりも7.5ポイント低くなっています。

90歳以上では「生きがいあり」が29.8%と他の年齢よりも17.1ポイント以上低くなっています。

事業対象者では「思いつかない」が80.0%と他の要支援度よりも31.4ポイント以上高くなっています。



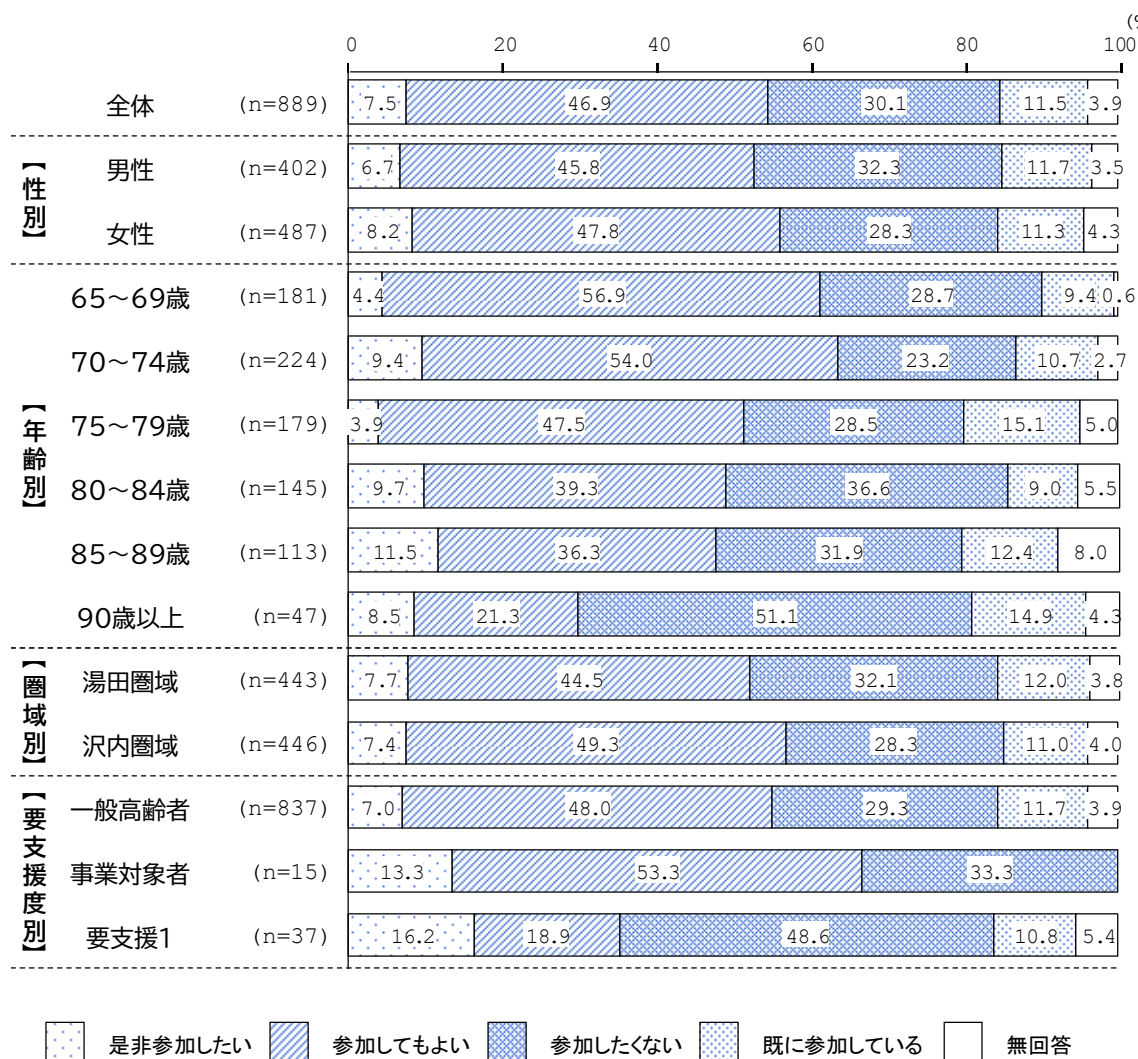
5 地域での活動について

問5（1）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「是非参加したい」と「参加してもよい」を『参加意向あり』とすると、『参加意向あり』の割合は全体で54.4%となっています。

『参加意向あり』では、90歳以上が29.8%と他の年齢よりも18.0ポイント以上低く、年齢が高くなるにつれ『参加意向あり』の割合は低くなる傾向がみられます。

『参加意向あり』では、事業対象者が66.6%と他の要支援度よりも11.6ポイント以上高くなっています。

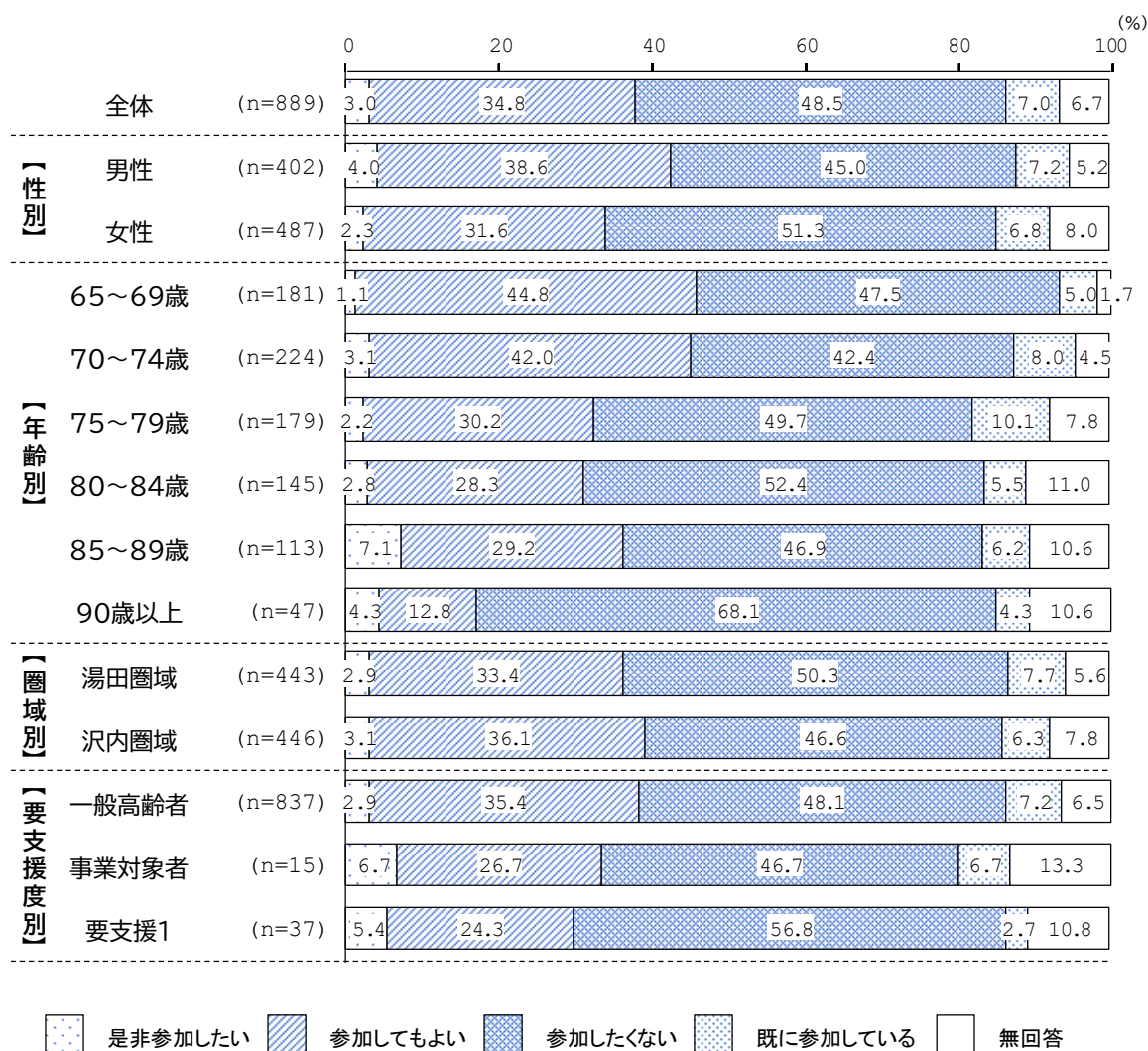


問5（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「是非参加したい」と「参加してもよい」を『参加意向あり』とすると、『参加意向あり』の割合は全体で37.8%となっています。

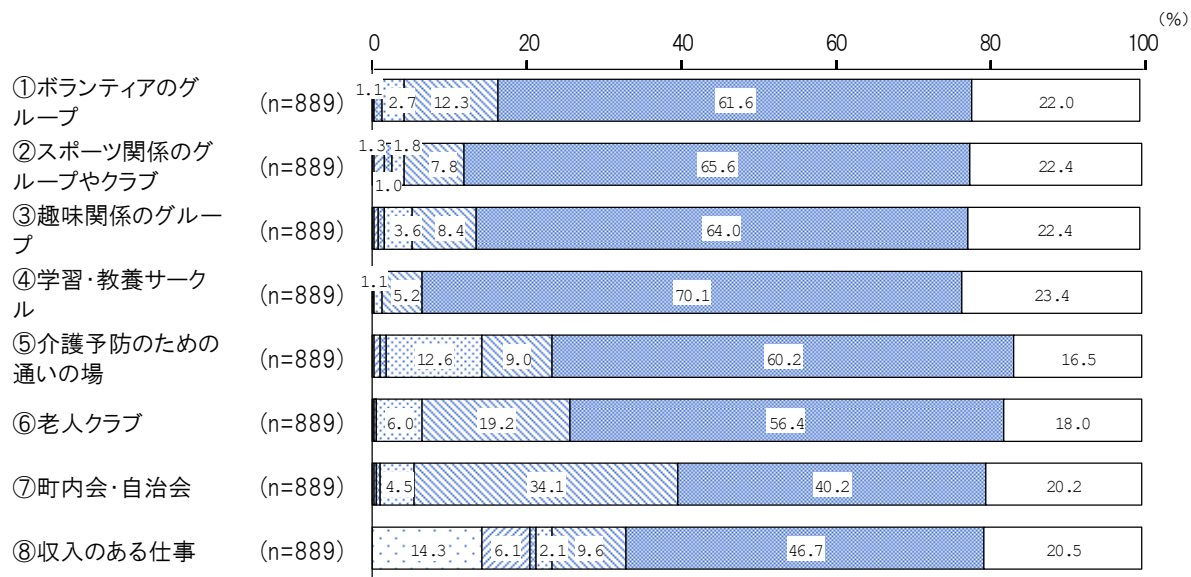
『参加意向あり』では、男性が42.6%と女性よりも8.7ポイント高くなっています。

90歳以上では「参加したくない」が68.1%と他の年齢よりも15.7ポイント以上高くなっています。

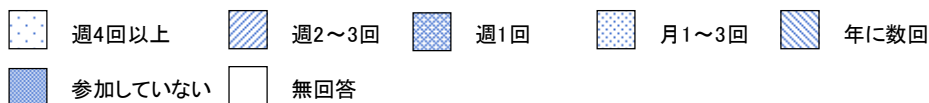


問5 (3) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。※①-⑧それぞれに回答してください(それぞれ○は1つ)

「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」を『定期的参加』とすると、『定期的参加』の割合は「⑧収入のある仕事」が23.3%と最も高く、次いで「⑤介護予防のための通いの場」(14.3%)となっています。



※1%未満は非表示



① ボランティアのグループ

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.1	0.1	1.1	2.7	12.3	61.6	22.0
性 別	男性	402	0.0	0.2	1.0	2.7	16.4	63.4	16.2
	女性	487	0.2	0.0	1.2	2.7	8.8	60.2	26.9
年 齢 別	65～69歳	181	0.6	0.0	1.7	3.3	14.9	70.7	8.8
	70～74歳	224	0.0	0.0	0.9	3.6	14.3	67.4	13.8
	75～79歳	179	0.0	0.6	1.1	3.4	14.5	60.9	19.6
	80～84歳	145	0.0	0.0	1.4	2.1	12.4	48.3	35.9
	85～89歳	113	0.0	0.0	0.9	0.9	4.4	52.2	41.6
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	66.0	31.9
圏 域	湯田圏域	443	0.2	0.0	1.1	2.7	12.2	62.5	21.2
	沢内圏域	446	0.0	0.2	1.1	2.7	12.3	60.8	22.9
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.1	0.1	1.2	2.9	12.9	61.9	20.9
	事業対象者	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
	要支援1	37	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	56.8	40.5

② スポーツ関係のグループやクラブ

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.1	1.3	1.0	1.8	7.8	65.6	22.4
性 別	男性	402	0.2	1.0	1.2	1.5	10.9	67.7	17.4
	女性	487	0.0	1.6	0.8	2.1	5.1	63.9	26.5
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.6	1.1	1.7	10.5	76.8	9.4
	70～74歳	224	0.0	0.9	0.9	2.7	8.9	72.3	14.3
	75～79歳	179	0.0	2.8	0.6	1.7	10.6	64.8	19.6
	80～84歳	145	0.0	1.4	2.1	1.4	4.8	55.2	35.2
	85～89歳	113	0.9	1.8	0.9	1.8	3.5	48.7	42.5
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.0	34.0
圏 域	湯田圏域	443	0.0	1.6	2.0	2.0	7.4	66.4	20.5
	沢内圏域	446	0.2	1.1	0.0	1.6	8.1	64.8	24.2
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.1	1.4	0.8	1.9	8.1	66.3	21.3
	事業対象者	15	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	46.7	40.0
	要支援1	37	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	56.8	40.5

③ 趣味関係のグループ

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.2	0.4	0.9	3.6	8.4	64.0	22.4
性 別	男性	402	0.2	0.7	0.7	4.0	10.4	65.4	18.4
	女性	487	0.2	0.2	1.0	3.3	6.8	62.8	25.7
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.0	1.7	3.9	12.2	72.4	9.9
	70～74歳	224	0.4	0.0	1.3	6.7	7.6	70.5	13.4
	75～79歳	179	0.0	1.7	0.6	1.7	10.6	65.9	19.6
	80～84歳	145	0.0	0.0	0.7	2.8	7.6	52.4	36.6
	85～89歳	113	0.9	0.9	0.0	1.8	5.3	48.7	42.5
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	66.0	31.9
圏 域	湯田圏域	443	0.2	0.5	0.9	4.1	8.4	65.5	20.5
	沢内圏域	446	0.2	0.4	0.9	3.1	8.5	62.6	24.2
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.1	0.5	1.0	3.8	8.8	64.5	21.3
	事業対象者	15	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	53.3	33.3
	要支援1	37	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.8	43.2

④ 学習・教養サークル

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.0	0.1	0.1	1.1	5.2	70.1	23.4
性 別	男性	402	0.0	0.2	0.2	1.0	5.7	74.9	17.9
	女性	487	0.0	0.0	0.0	1.2	4.7	66.1	27.9
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.0	0.0	1.1	5.0	83.4	10.5
	70～74歳	224	0.0	0.0	0.4	1.3	6.7	76.8	14.7
	75～79歳	179	0.0	0.6	0.0	0.6	7.8	70.9	20.1
	80～84歳	145	0.0	0.0	0.0	1.4	2.1	57.9	38.6
	85～89歳	113	0.0	0.0	0.0	1.8	4.4	51.3	42.5
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.0	34.0
圏 域	湯田圏域	443	0.0	0.0	0.2	1.1	4.5	72.2	21.9
	沢内圏域	446	0.0	0.2	0.0	1.1	5.8	67.9	24.9
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.0	0.1	0.1	1.2	5.4	70.8	22.3
	事業対象者	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
	要支援1	37	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	56.8	40.5

⑤ 介護予防のための通い場

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.2	0.8	0.7	12.6	9.0	60.2	16.5
性 別	男性	402	0.0	0.7	0.0	6.5	6.0	71.4	15.4
	女性	487	0.4	0.8	1.2	17.7	11.5	50.9	17.5
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.0	0.0	6.1	4.4	82.3	7.2
	70～74歳	224	0.0	0.4	0.0	9.8	9.8	68.3	11.6
	75～79歳	179	0.0	0.6	1.1	9.5	12.8	59.2	16.8
	80～84歳	145	0.7	0.7	1.4	20.7	8.3	44.8	23.4
	85～89歳	113	0.9	3.5	1.8	22.1	10.6	33.6	27.4
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	14.9	6.4	51.1	27.7
圏 域	湯田圏域	443	0.2	0.7	0.7	12.0	7.2	62.5	16.7
	沢内圏域	446	0.2	0.9	0.7	13.2	10.8	57.8	16.4
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.2	0.8	0.6	12.2	9.2	61.4	15.5
	事業対象者	15	0.0	0.0	0.0	26.7	6.7	40.0	26.7
	要支援1	37	0.0	0.0	2.7	16.2	5.4	40.5	35.1

⑥ 老人クラブ

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.1	0.1	0.2	6.0	19.2	56.4	18.0
性 別	男性	402	0.0	0.2	0.0	5.2	19.7	60.2	14.7
	女性	487	0.2	0.0	0.4	6.6	18.9	53.2	20.7
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.0	0.0	0.6	9.9	81.8	7.7
	70～74歳	224	0.0	0.0	0.0	3.1	18.8	64.7	13.4
	75～79歳	179	0.0	0.0	0.6	6.1	27.9	48.6	16.8
	80～84歳	145	0.0	0.0	0.0	11.7	20.7	40.0	27.6
	85～89歳	113	0.9	0.9	0.0	12.4	24.8	31.0	30.1
	90歳以上	47	0.0	0.0	2.1	6.4	6.4	59.6	25.5
圏 域	湯田圏域	443	0.2	0.0	0.2	6.3	19.4	57.1	16.7
	沢内圏域	446	0.0	0.2	0.2	5.6	19.1	55.6	19.3
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.1	0.1	0.1	6.1	19.5	57.1	17.0
	事業対象者	15	0.0	0.0	6.7	6.7	20.0	33.3	33.3
	要支援1	37	0.0	0.0	0.0	2.7	13.5	48.6	35.1

⑦ 町内会・自治会

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	0.3	0.1	0.6	4.5	34.1	40.2	20.2
性 別	男性	402	0.7	0.2	1.0	8.7	43.5	31.6	14.2
	女性	487	0.0	0.0	0.2	1.0	26.3	47.2	25.3
年 齢 別	65～69歳	181	0.0	0.6	0.6	5.0	48.6	39.8	5.5
	70～74歳	224	0.9	0.0	1.3	5.4	38.8	39.7	13.8
	75～79歳	179	0.6	0.0	0.6	4.5	43.0	34.1	17.3
	80～84歳	145	0.0	0.0	0.0	4.1	20.0	40.7	35.2
	85～89歳	113	0.0	0.0	0.0	4.4	17.7	40.7	37.2
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	63.8	31.9
圏 域	湯田圏域	443	0.2	0.0	0.2	4.7	31.2	44.7	19.0
	沢内圏域	446	0.4	0.2	0.9	4.3	37.0	35.7	21.5
要 支 援 度	一般高齢者	837	0.4	0.1	0.6	4.7	36.0	39.2	19.1
	事業対象者	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
	要支援1	37	0.0	0.0	0.0	2.7	5.4	54.1	37.8

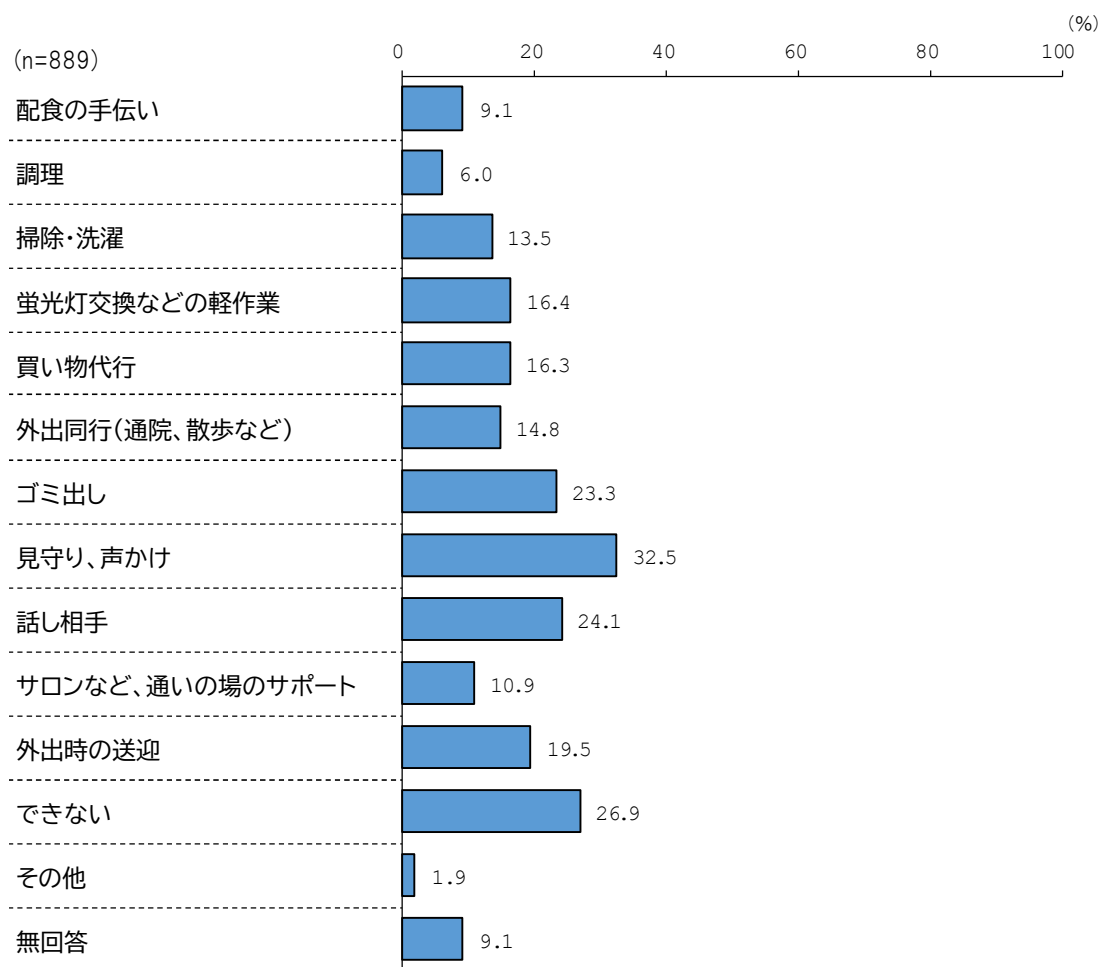
⑧ 収入のある仕事

(%)

区 分		母数 (n)	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		889	14.3	6.1	0.8	2.1	9.6	46.7	20.5
性 別	男性	402	19.7	6.7	1.5	4.0	13.4	39.8	14.9
	女性	487	9.9	5.5	0.2	0.6	6.4	52.4	25.1
年 齢 別	65～69歳	181	30.9	10.5	1.1	1.1	9.9	37.6	8.8
	70～74歳	224	21.9	9.4	0.9	3.1	11.2	42.4	11.2
	75～79歳	179	11.2	5.6	1.7	3.9	11.2	51.4	15.1
	80～84歳	145	1.4	1.4	0.0	1.4	7.6	53.1	35.2
	85～89歳	113	0.0	0.9	0.0	0.9	9.7	46.9	41.6
	90歳以上	47	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	63.8	34.0
圏 域	湯田圏域	443	15.3	5.9	1.4	1.8	5.4	50.6	19.6
	沢内圏域	446	13.2	6.3	0.2	2.5	13.7	42.8	21.3
要 支 援 度	一般高齢者	837	15.2	6.5	0.7	2.3	10.2	46.0	19.2
	事業対象者	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
	要支援1	37	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	56.8	40.5

問5（４）あなたは地域でどんな支援ができますか（○はいくつでも）

全体でみると、「見守り、声かけ」が32.5%と最も高く、次いで「できない」(26.9%)、「話し相手」(24.1%)となっています。



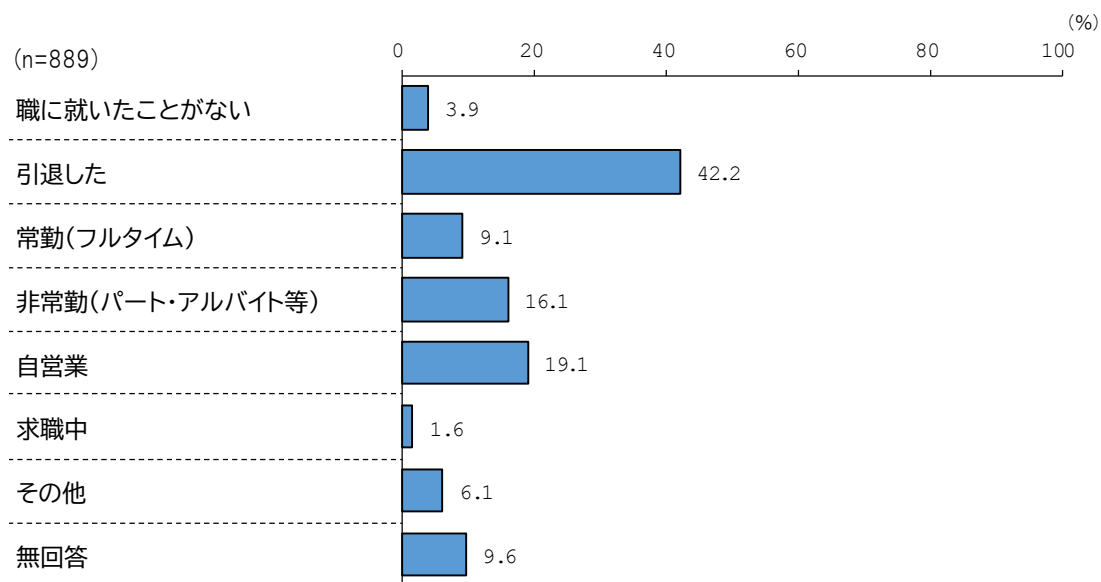
年齢別でみると、79歳以下では「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。80歳以上では「できない」の割合が高くなっています。

区分		母数 (n)	配食の手伝い	調理	掃除・洗濯	蛍光灯交換などの軽作業	買い物代行	外出同行(通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	話し相手	サロンのサポート、通い	外出時の送迎	できない	その他	無回答
年齢別	65～69歳	181	9.9	6.6	13.3	27.6	24.3	19.3	20.4	44.2	20.4	7.7	27.6	16.6	1.7	5.0
	70～74歳	224	14.7	8.9	18.3	17.9	21.9	19.6	32.1	42.9	30.8	15.2	19.6	16.5	1.8	5.4
	75～79歳	179	9.5	5.6	12.3	19.6	17.3	20.1	26.8	41.9	26.3	14.5	27.4	22.3	1.7	10.1
	80～84歳	145	6.2	6.2	13.1	6.9	10.3	6.2	17.2	20.0	24.1	8.3	12.4	37.9	1.4	14.5
	85～89歳	113	3.5	1.8	12.4	7.1	4.4	4.4	18.6	7.1	16.8	9.7	8.8	42.5	4.4	12.4
	90歳以上	47	0.0	0.0	0.0	6.4	2.1	6.4	8.5	2.1	14.9	0.0	4.3	61.7	0.0	14.9

6 就労について

問6（1）現在のあなたの就労状態はどれですか（〇はいくつでも）

全体でみると、「引退した」が42.2%と最も高く、次いで「自営業」（19.1%）、「非常勤（パート・アルバイト等）」（16.1%）となっています。



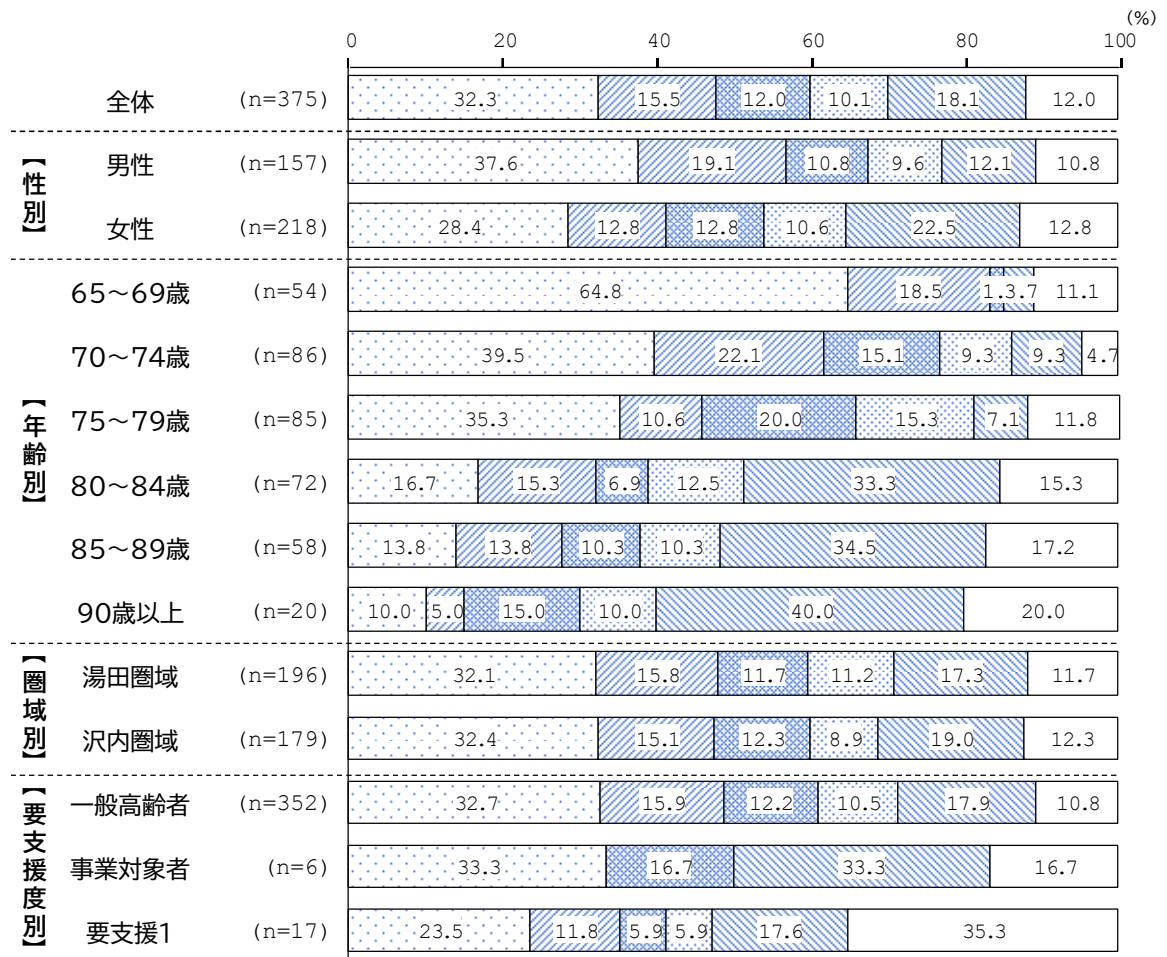
【問6(1)で「引退した」と回答した方のみ】

問6(2) あなたはいつ引退しましたか

【引退した年（西暦）】

全体でみると、「5年以内」が32.3%と最も高く、次いで「21年以上前」(18.1%)、「6～10年前」(15.5%)となっています。

男性では「5年以内」が37.6%と女性よりも9.2ポイント高く、女性では「21年以上前」が22.5%と男性よりも10.4ポイント高くなっています。

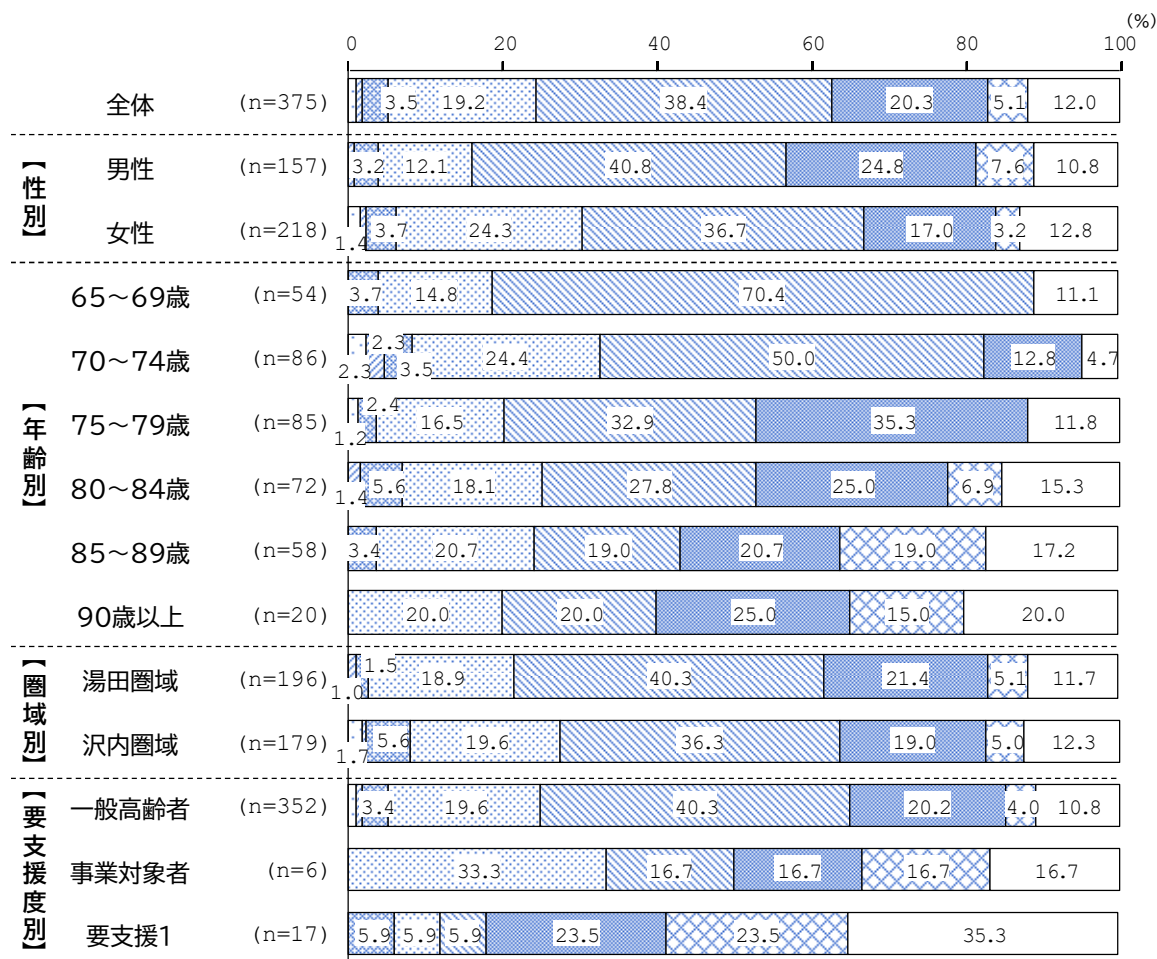


5年以内
 6～10年前
 11～15年前
 16～20年前
 21年以上前
 無回答

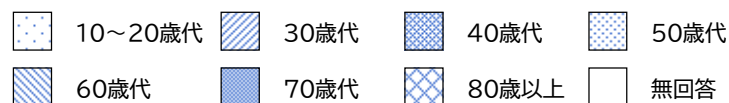
【引退時の年齢】

全体でみると、「60 歳代」が 38.4%と最も高く、次いで「70 歳代」(20.3%)、「50 歳代」(19.2%)となっています。

男性では「70 歳代」が 24.8%と女性よりも 7.8 ポイント高く、女性では「50 歳代」が 24.3%と男性よりも 12.2 ポイント高くなっています。



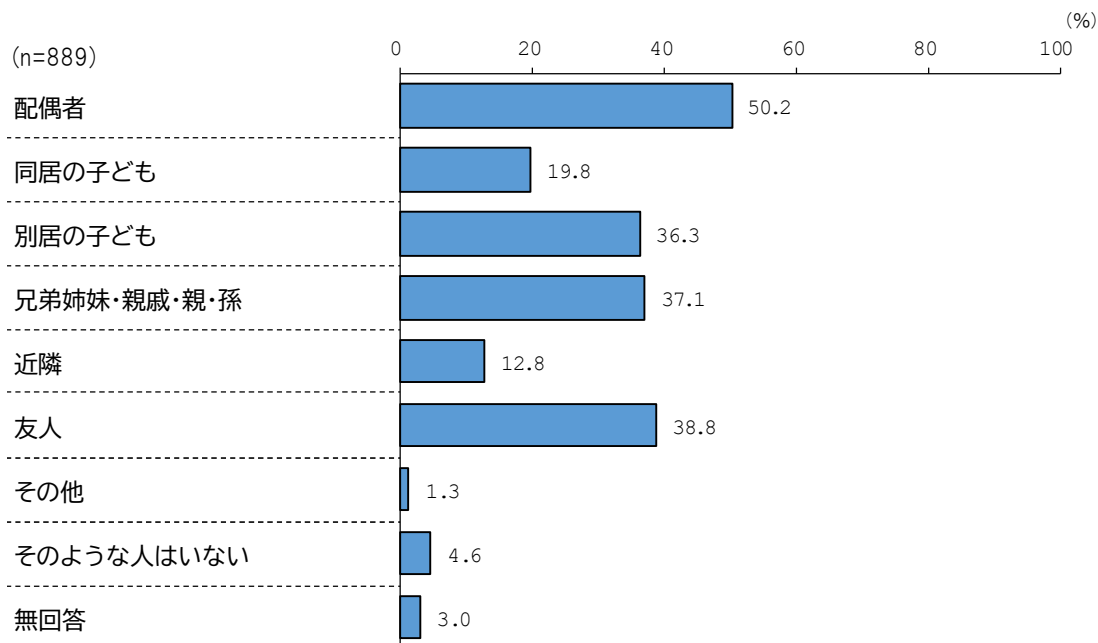
※1%未満は非表示



7 たすけあいについて

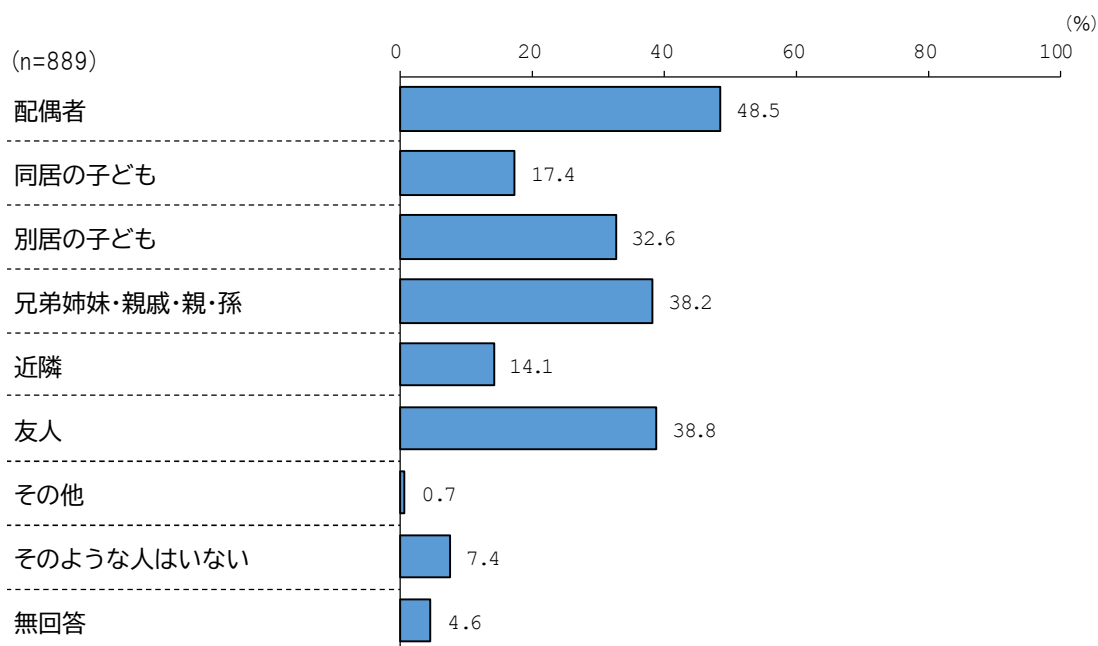
問7（1）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（○はいくつでも）

全体でみると、「配偶者」が50.2%と最も高く、次いで「友人」(38.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(37.1%)となっています。



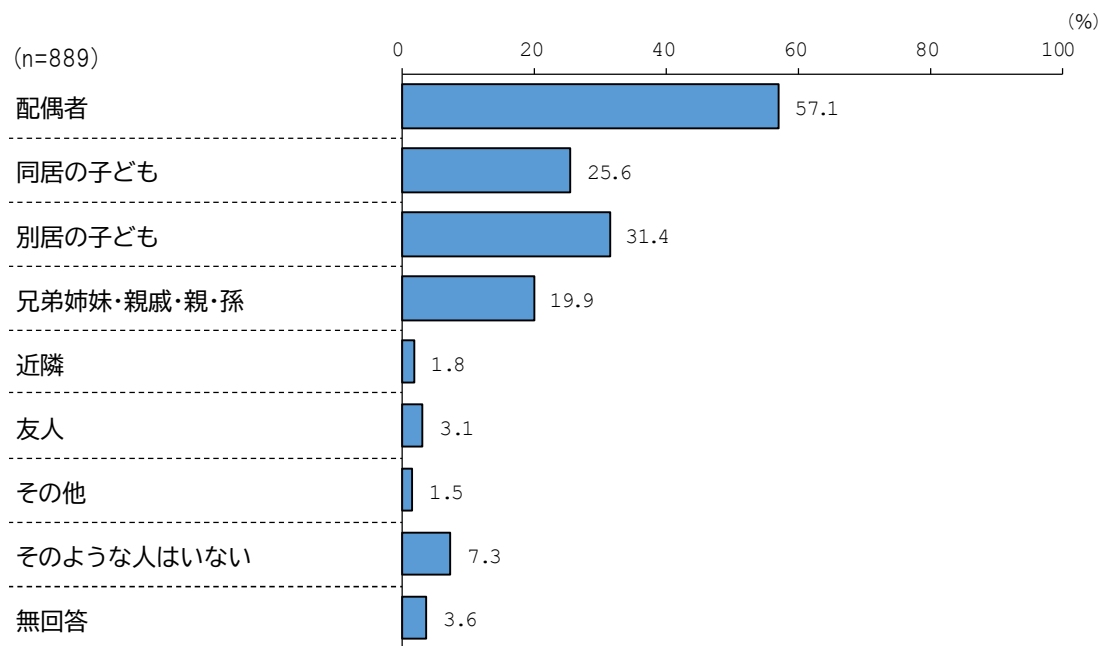
問7（2）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人を教えてください。（○はいくつでも）

全体でみると、「配偶者」が48.5%と最も高く、次いで「友人」(38.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(38.2%)となっています。



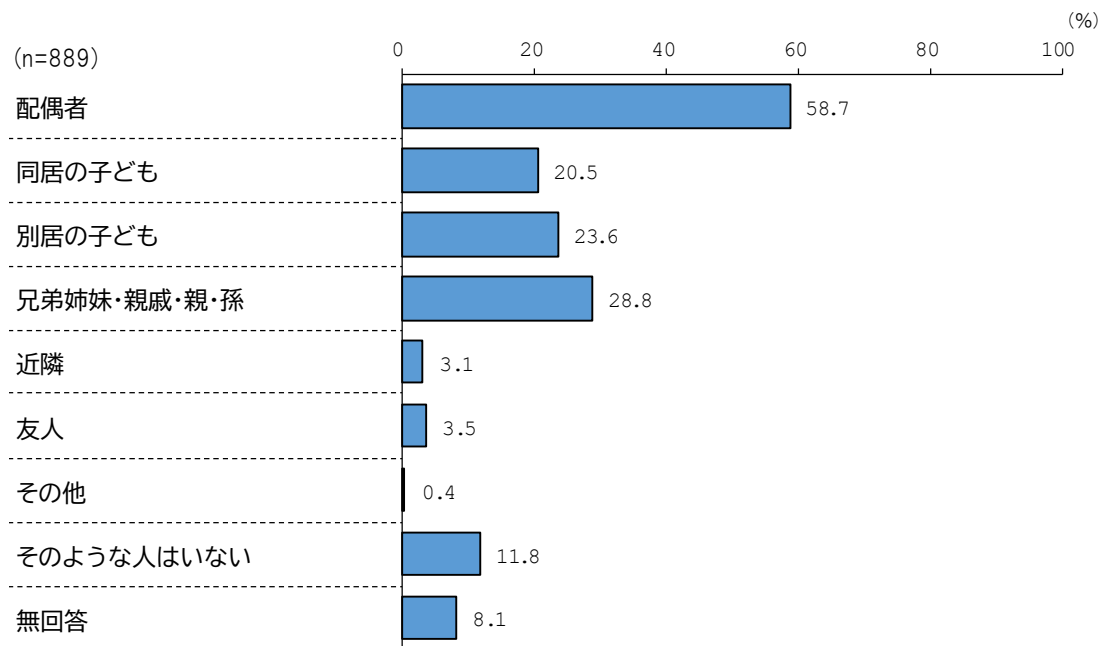
問 7 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(〇はいくつでも)

全体でみると、「配偶者」が 57.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」(31.4%)、「同居の子ども」(25.6%)となっています。



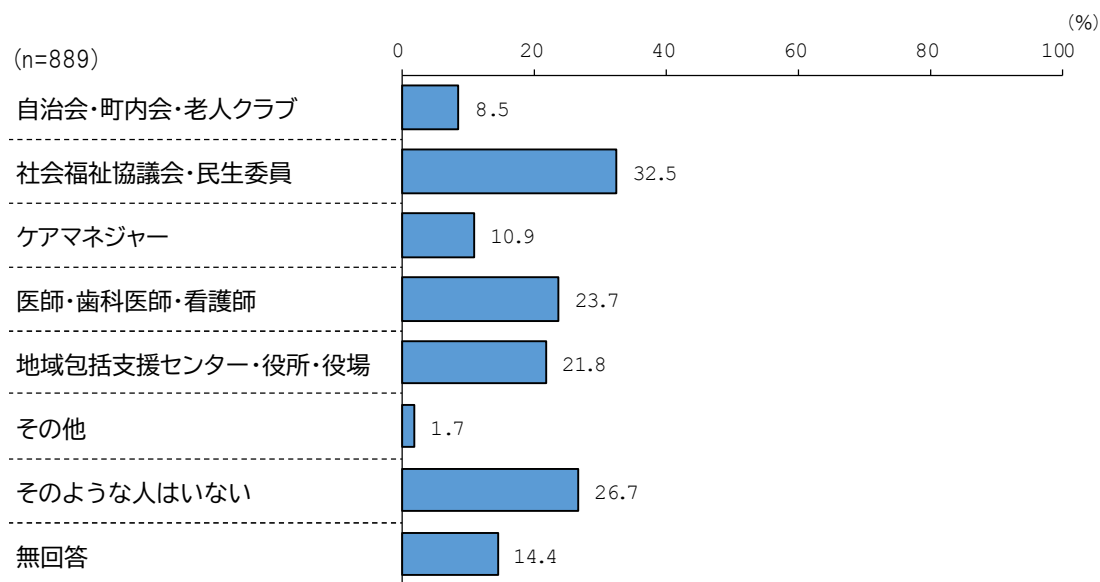
問 7 (4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人を教えてください。(〇はいくつでも)

全体でみると、「配偶者」が 58.7%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(28.8%)、「別居の子ども」(23.6%)となっています。



問7（5）家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（○はいくつでも）

全体でみると、「社会福祉協議会・民生委員」が32.5%と最も高く、次いで「そのような人はいない」(26.7%)、「医師・歯科医師・看護師」(23.7%)となっています。

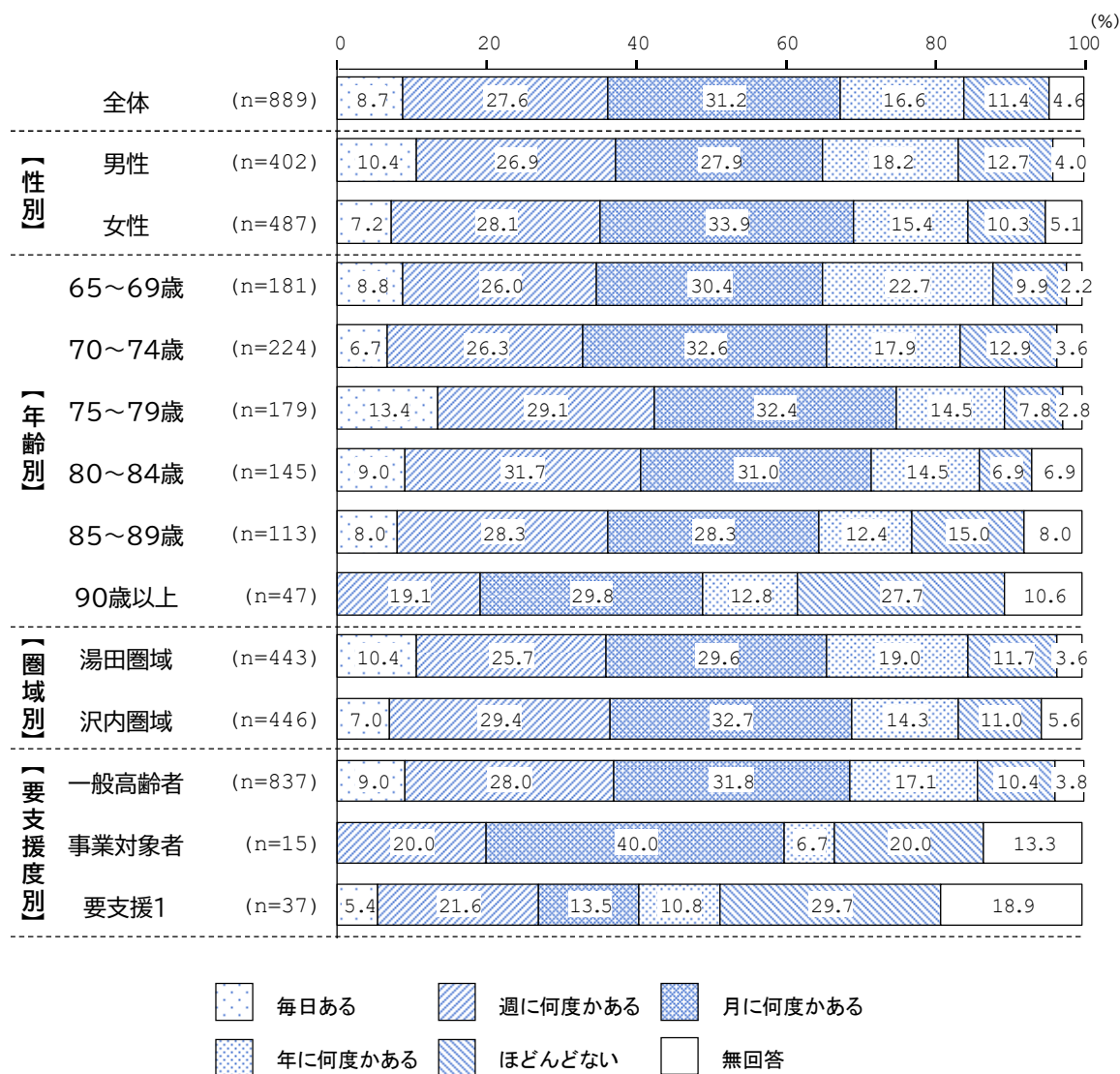


問7（6）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（○は1つ）

「毎日ある」と「週に何度かある」と「月に何度かある」を『定期的にある』とすると、『定期的にある』の割合は全体で67.5%となっています。

『定期的にある』では、90歳以上が48.9%と他の年齢よりも15.7ポイント以上低くなっています。

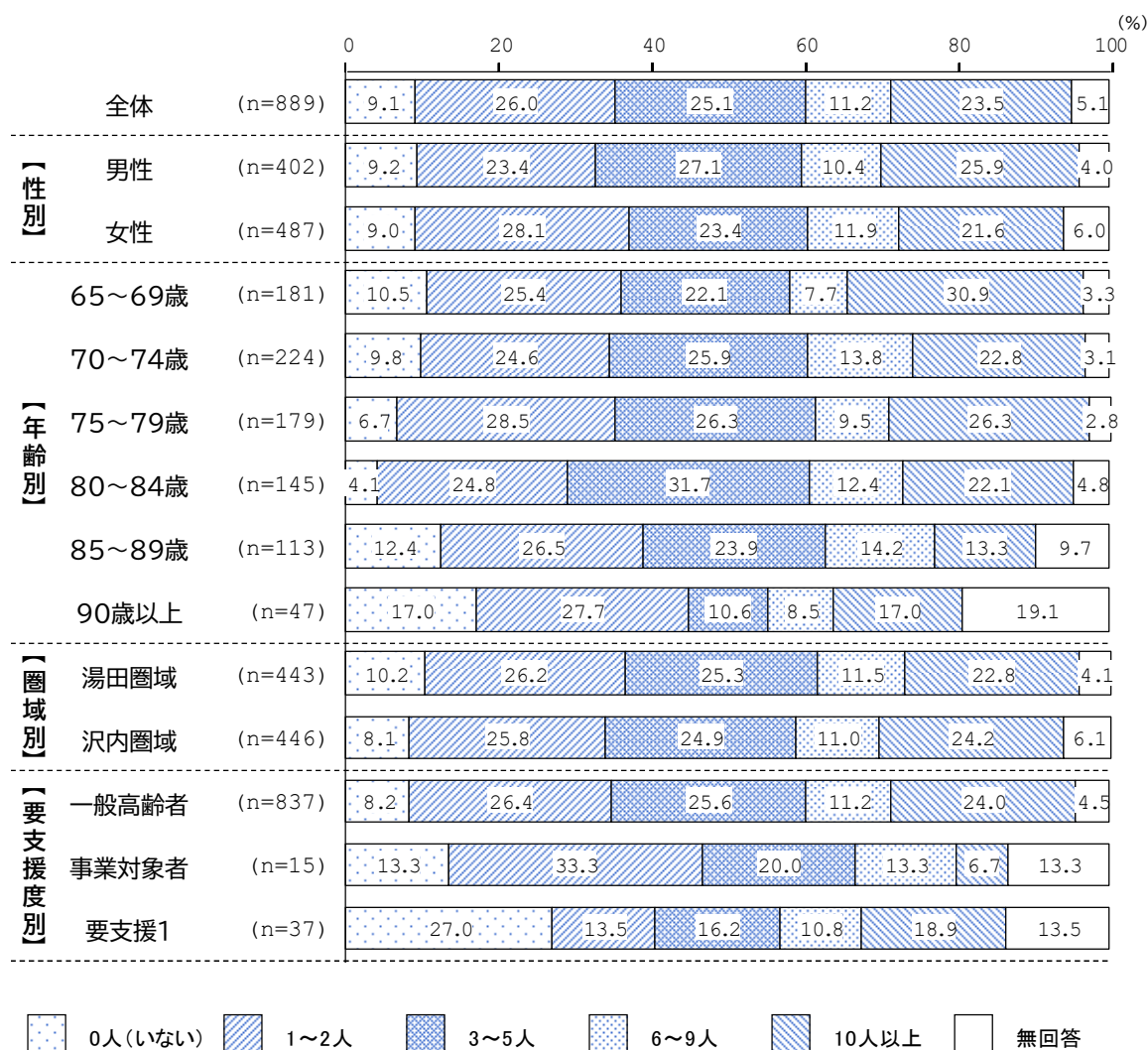
『定期的にある』では、要支援1が40.5%と他の要支援度よりも19.5ポイント以上低くなっています。



問7 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(○は1つ)

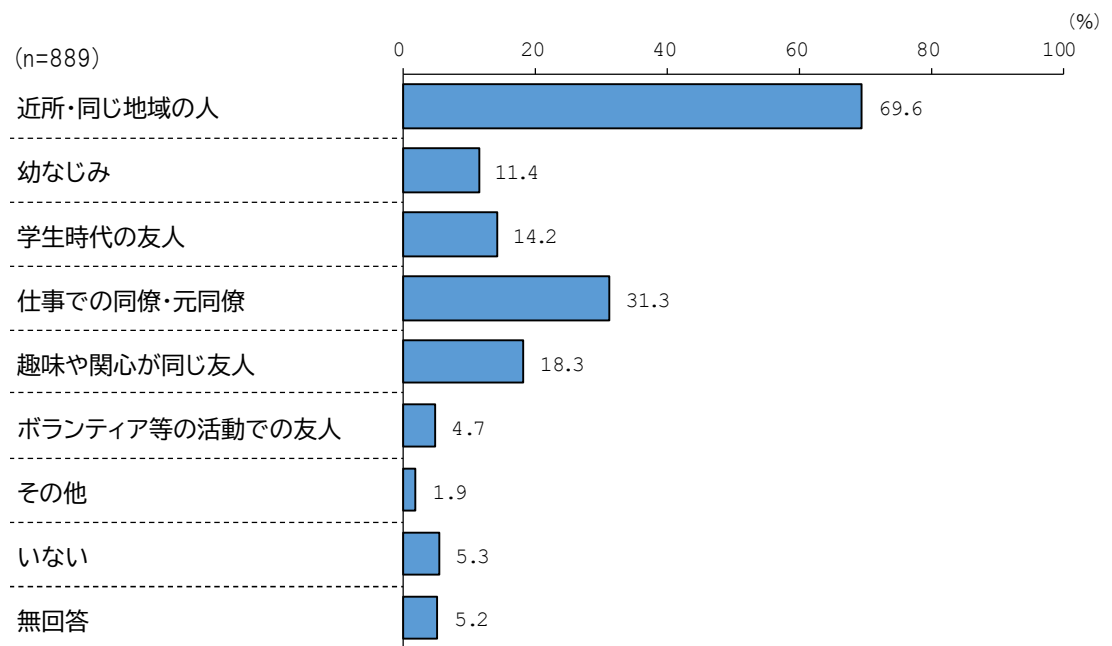
全体でみると、「1～2人」が26.0%と最も高く、次いで「3～5人」(25.1%)、「10人以上」(23.5%)となっています。

要支援1では「0人(いない)」が27.0%と他の要支援度よりも13.7ポイント以上高くなっています。



問7（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（〇はいくつでも）

全体でみると、「近所・同じ地域の人」が69.6%と最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」（31.3%）、「趣味や関心が同じ友人」（18.3%）となっています。



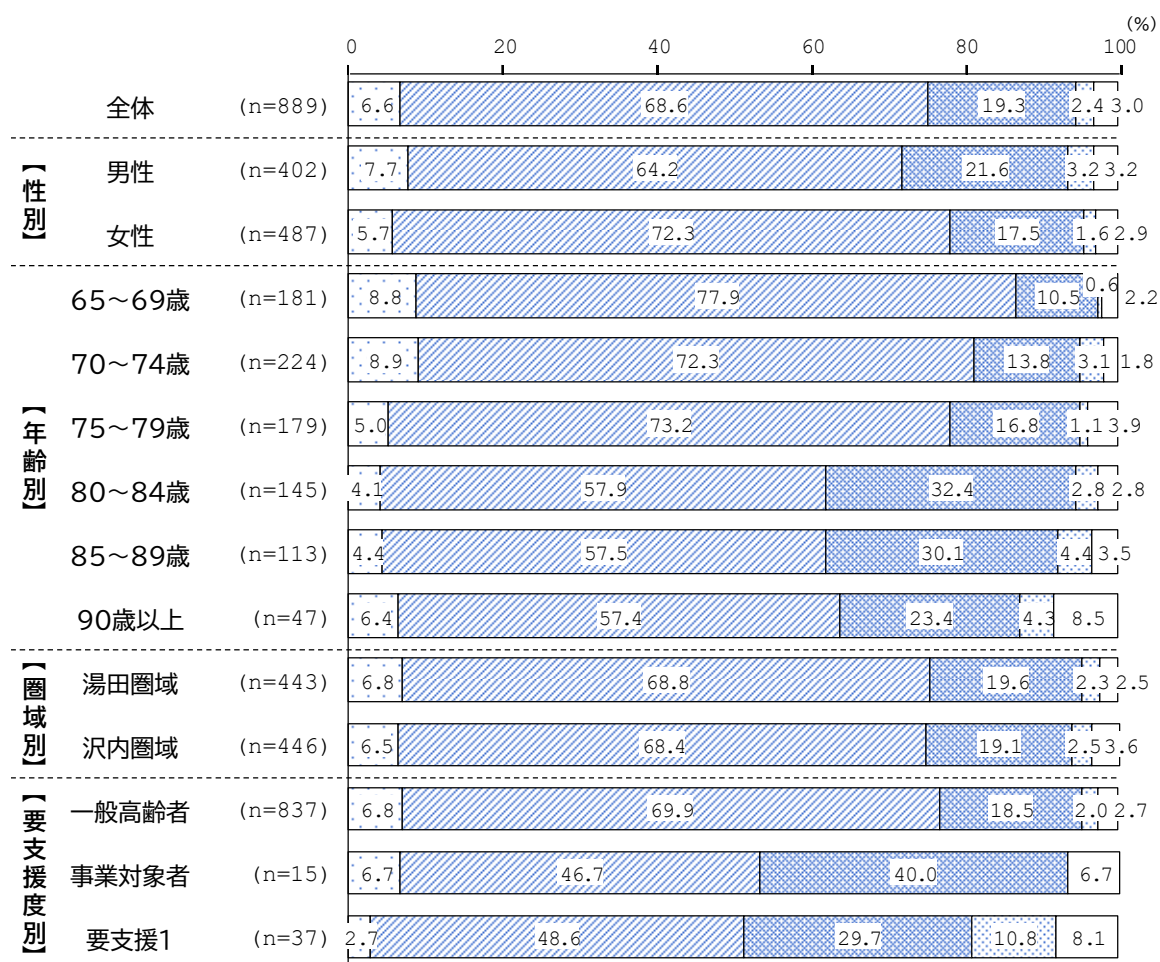
8 健康について

問8 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

「とてもよい」と「まあよい」を『よい』とすると、『よい』の割合は全体で75.2%となっています。

『よい』では、女性が78.0%と男性よりも6.1ポイント高くなっています。

『よい』では、65～69歳が86.7%と他の年齢よりも5.5ポイント以上高く、年齢が高くなるにつれ『よい』の割合は低くなる傾向がみられます。



とてもよい
 まあよい
 あまりよくない
 よくない
 無回答

問8（2）あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください。（○は1つ）

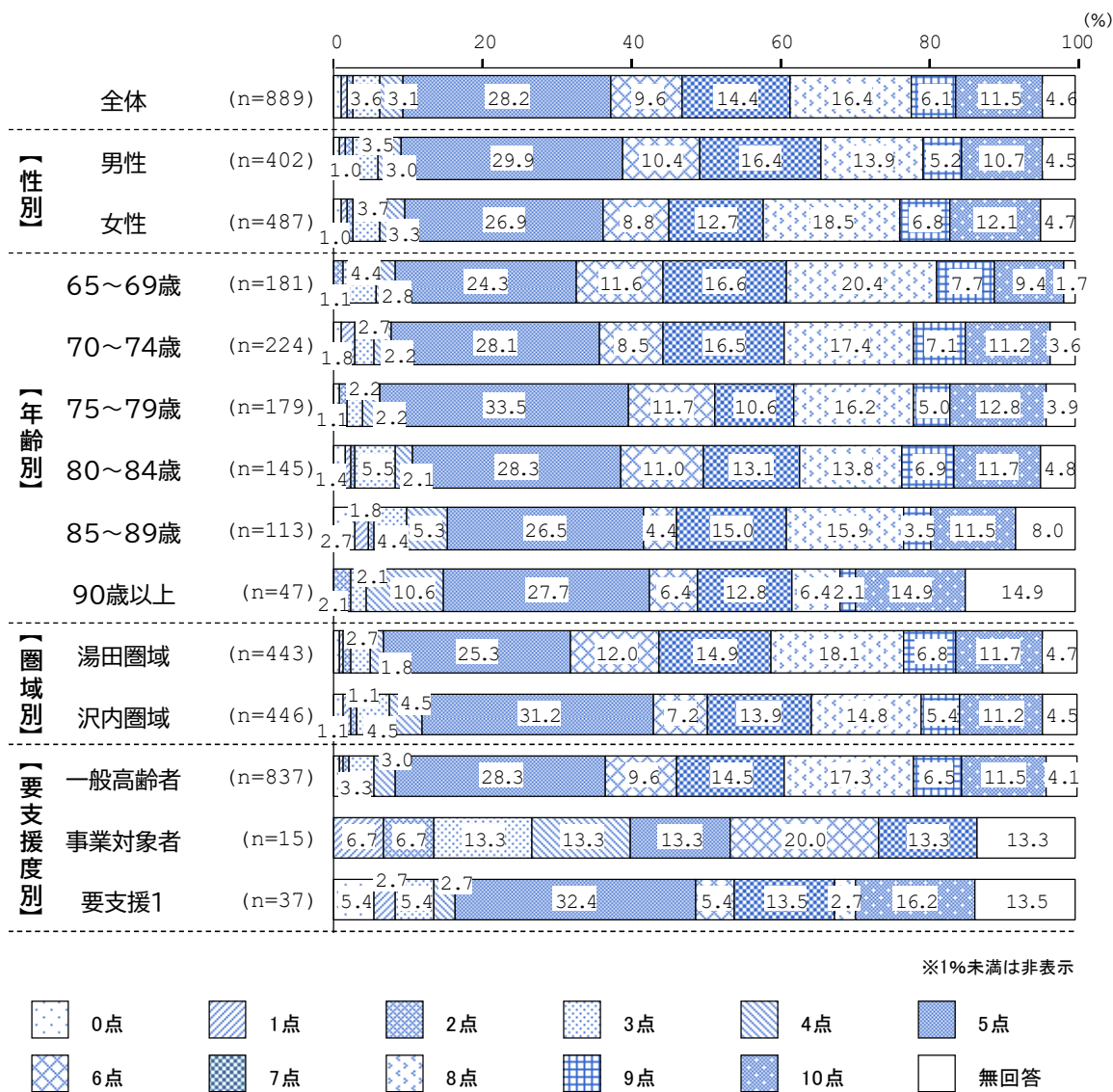
全体でみると、「5点」が28.2%と最も高く、次いで「8点」（16.4%）、「7点」（14.4%）となっています。
8点以上の割合は全体で34.0%となっています。

『8点以上』では、女性が37.4%と男性よりも7.6ポイント高くなっています。

『8点以上』では、90歳以上が23.4%と他の年齢よりも7.5ポイント以上低くなっています。

『8点以上』では、沢内圏域が31.4%と湯田圏域よりも5.2ポイント以上低くなっています。

『8点以上』では、事業対象者が0%と他の要支援度よりも18.9ポイント以上低くなっています。

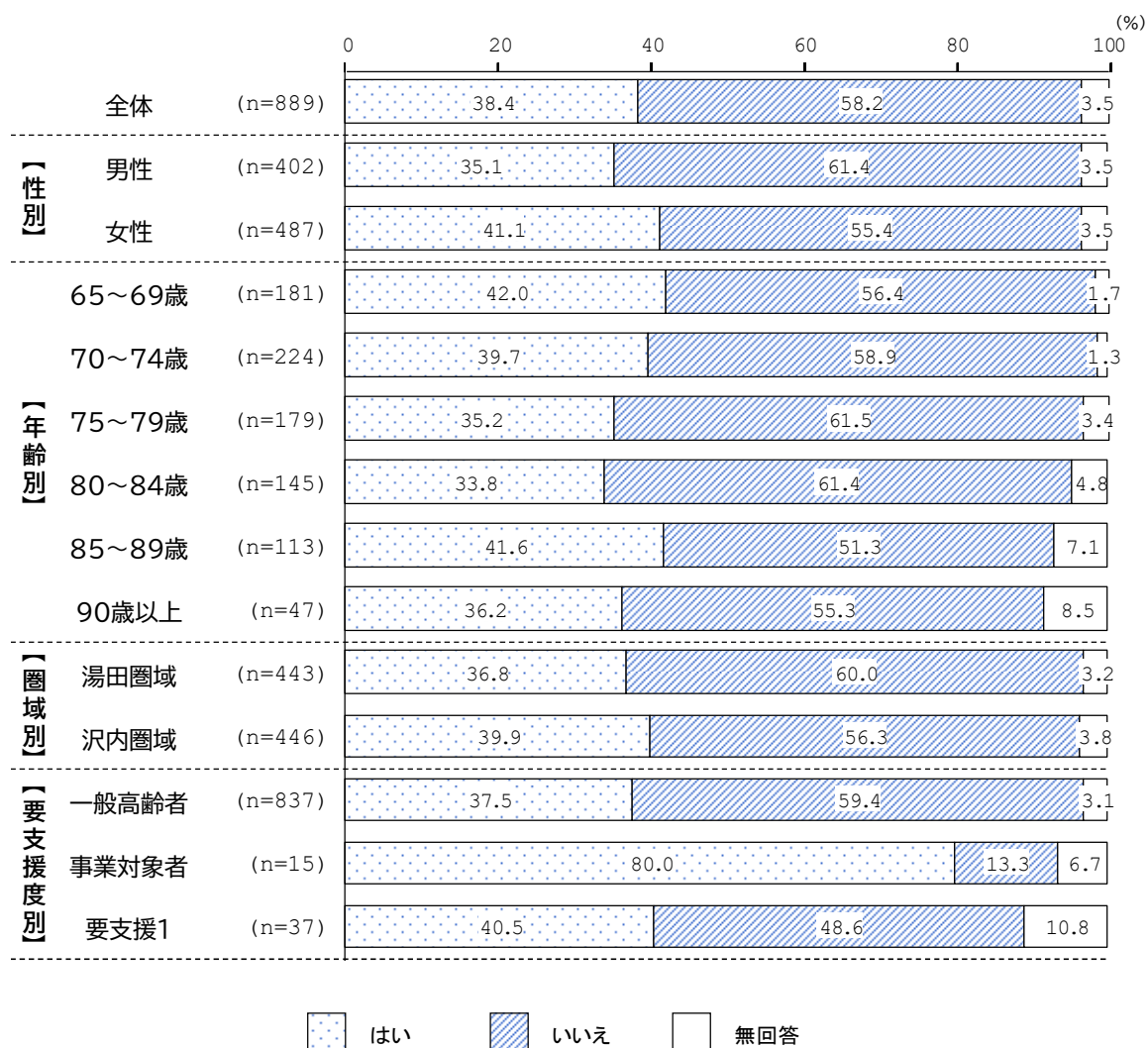


問8（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
（○は1つ）

全体でみると、「はい」が38.4%となっています。

女性では「はい」が41.1%と男性よりも6.0ポイント高くなっています。

事業対象者では「はい」が80.0%と他の要支援度よりも39.5ポイント以上高くなっています。

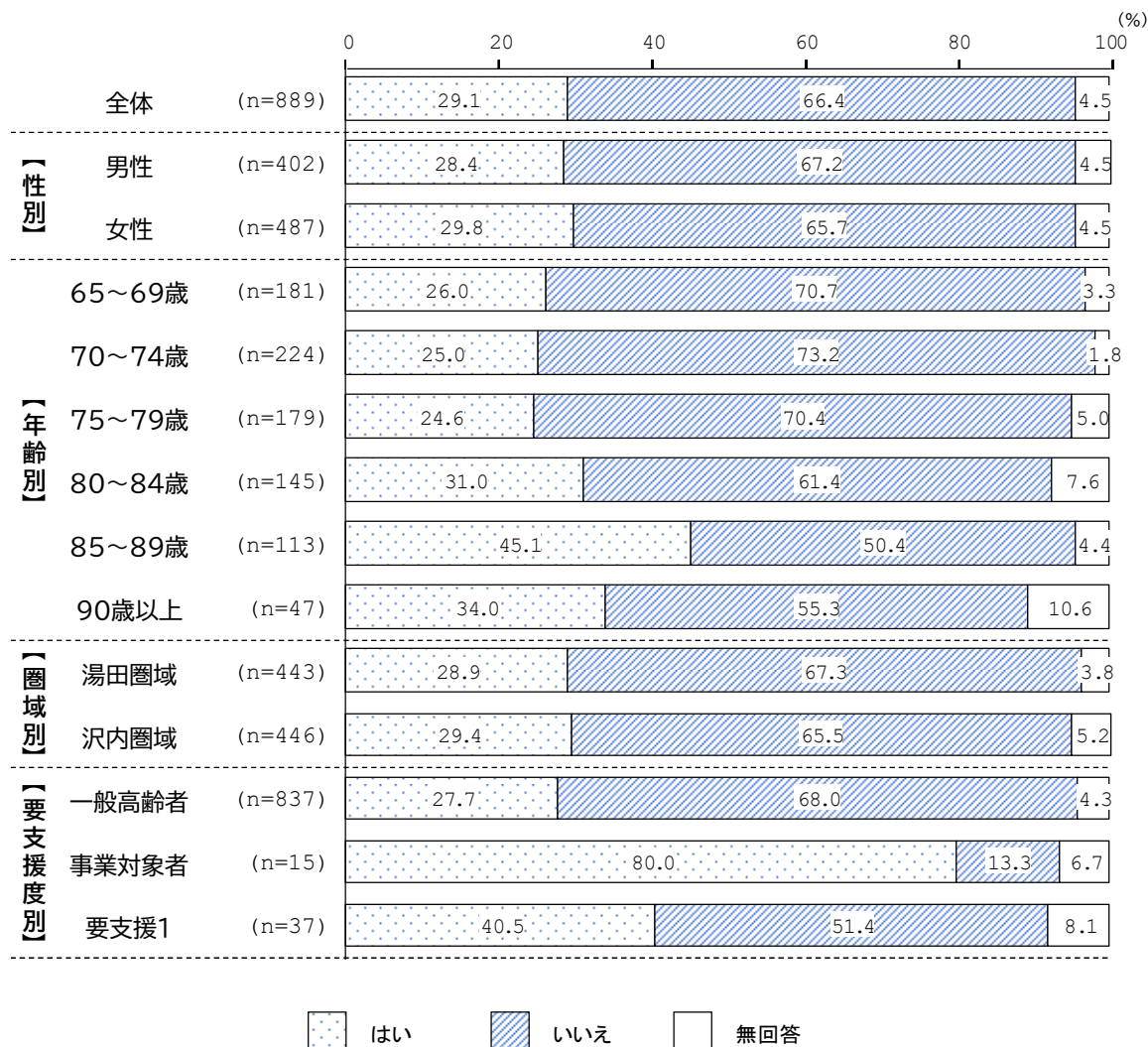


問8（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（○は1つ）

全体でみると、「はい」が29.1%となっています。

85～89歳では「はい」が45.1%と他の年齢よりも11.1ポイント以上高くなっています。

事業対象者では「はい」が80.0%と他の要支援度よりも39.5ポイント以上高くなっています。

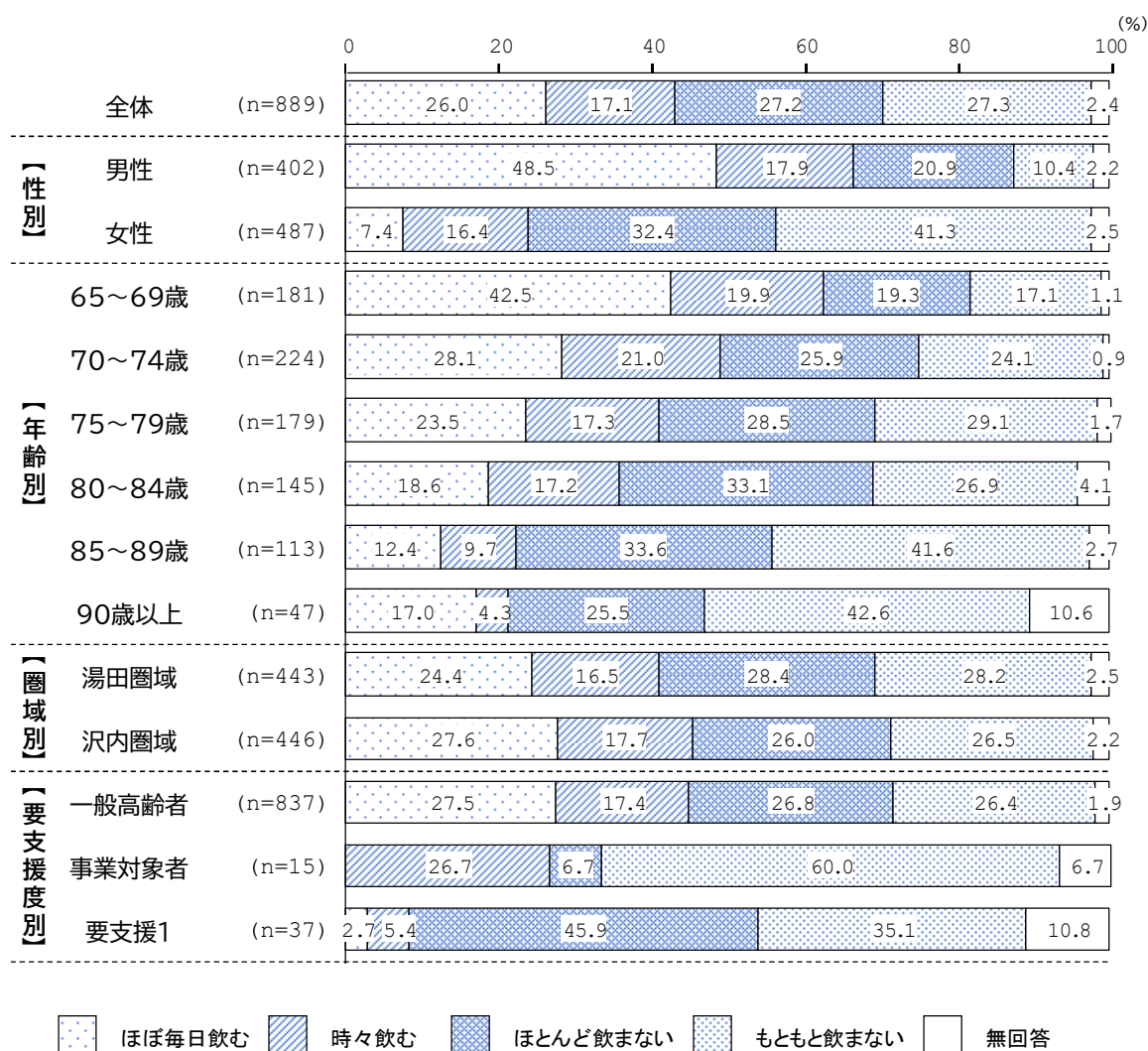


問8（5）お酒は飲みますか。（○は1つ）

全体でみると、「もともと飲まない」が27.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」（27.2%）、「ほぼ毎日飲む」（26.0%）となっています。

男性では「ほぼ毎日飲む」が48.5%と女性よりも41.1ポイント高くなっています。

65～69歳では「ほぼ毎日飲む」が42.5%と他の年齢よりも14.4ポイント以上高く、年齢が高くなるにつれ「ほぼ毎日飲む」の割合も低くなる傾向がみられます。

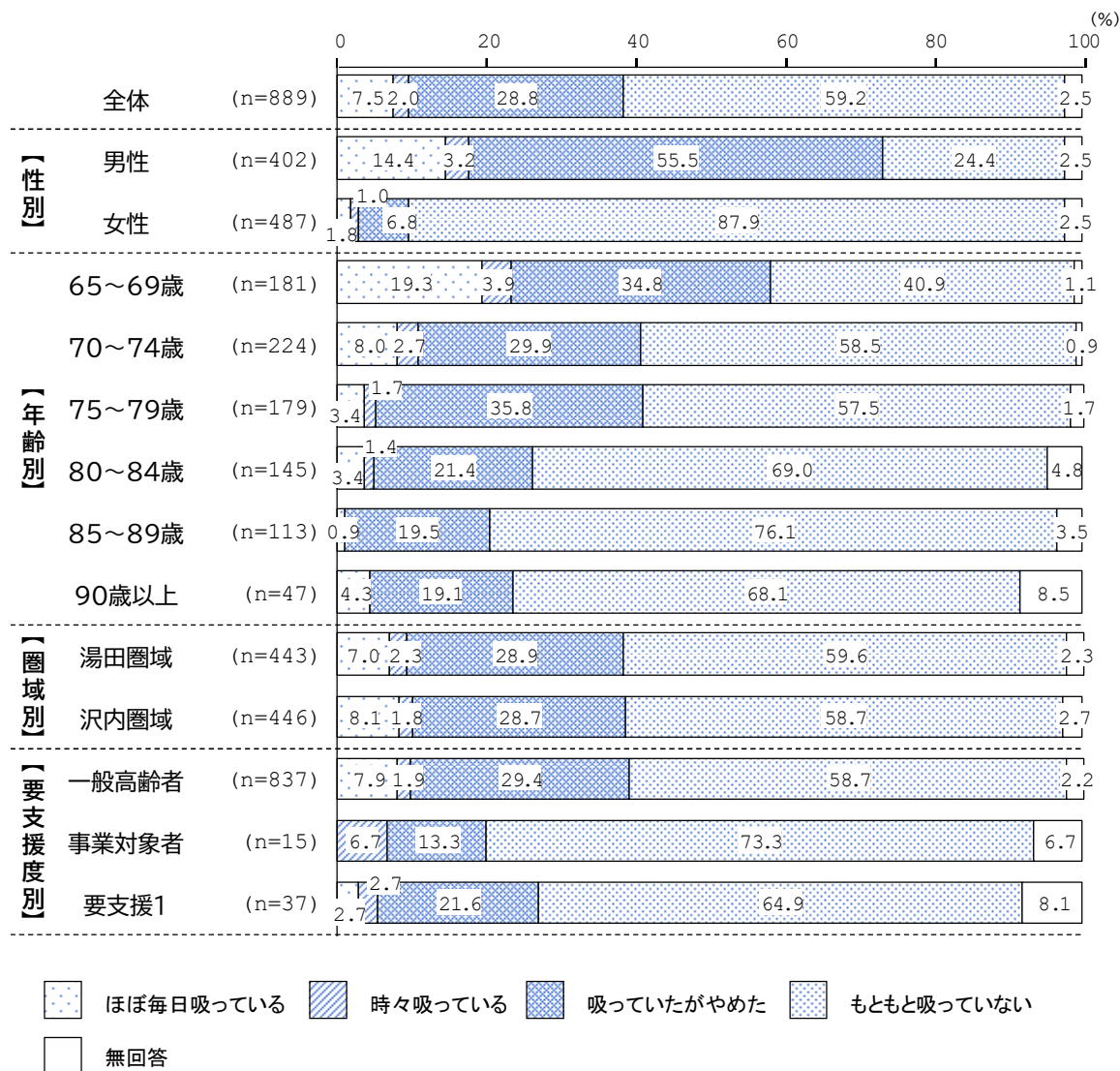


問8（6）タバコは吸っていますか。（○は1つ）

全体でみると、「もともと吸っていない」が59.2%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」（28.8%）、「ほぼ毎日吸っている」（7.5%）となっています。

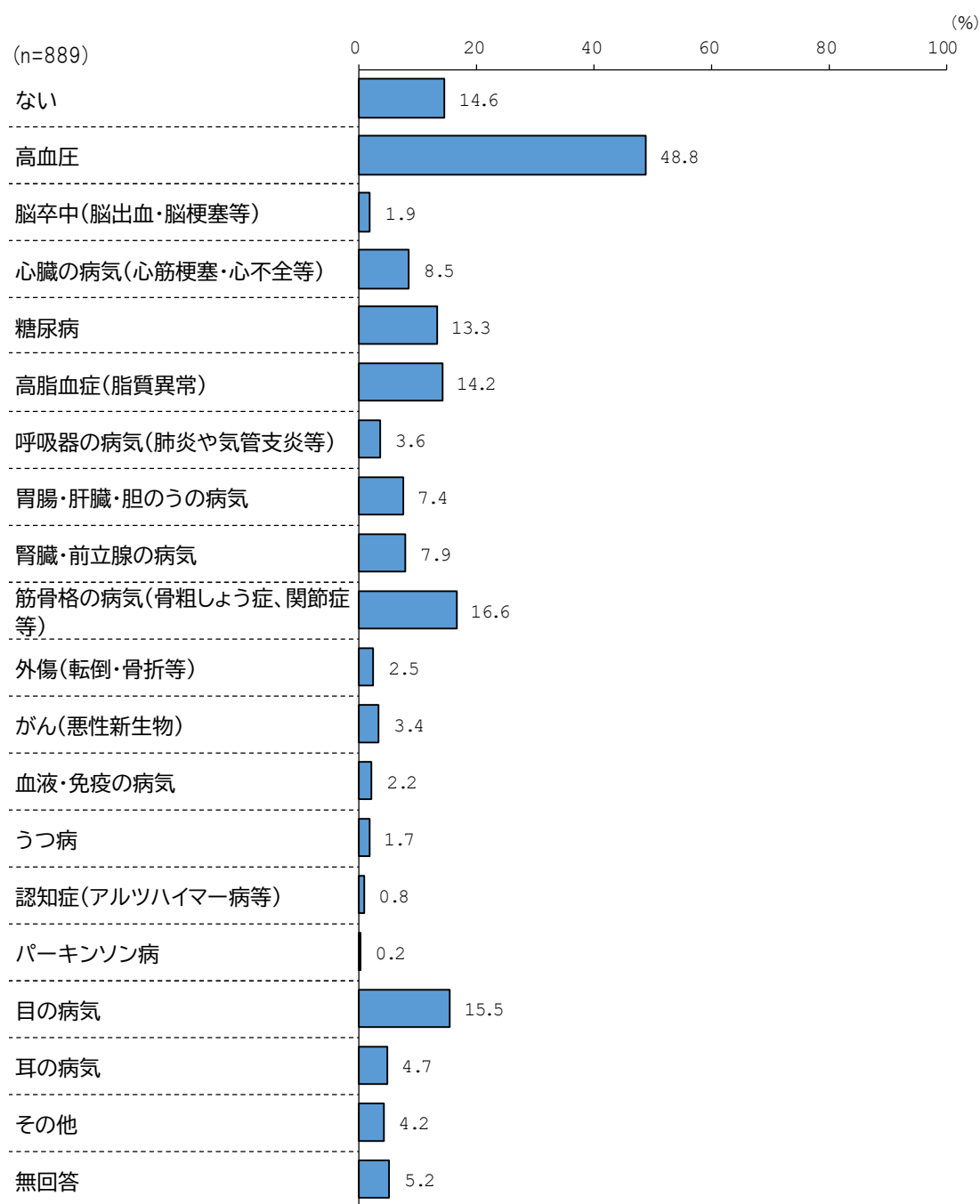
男性では「ほぼ毎日吸っている」が14.4%と女性よりも12.6ポイント高くなっています。

65～69歳では「ほぼ毎日吸っている」が19.3%と他の年齢よりも11.3ポイント以上高く、年齢が高くなるにつれ「ほぼ毎日吸っている」の割合も低くなる傾向がみられます。



問 8 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「高血圧」が48.8%と最も高く、次いで「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(16.6%)、「目の病気」(15.5%)となっています。

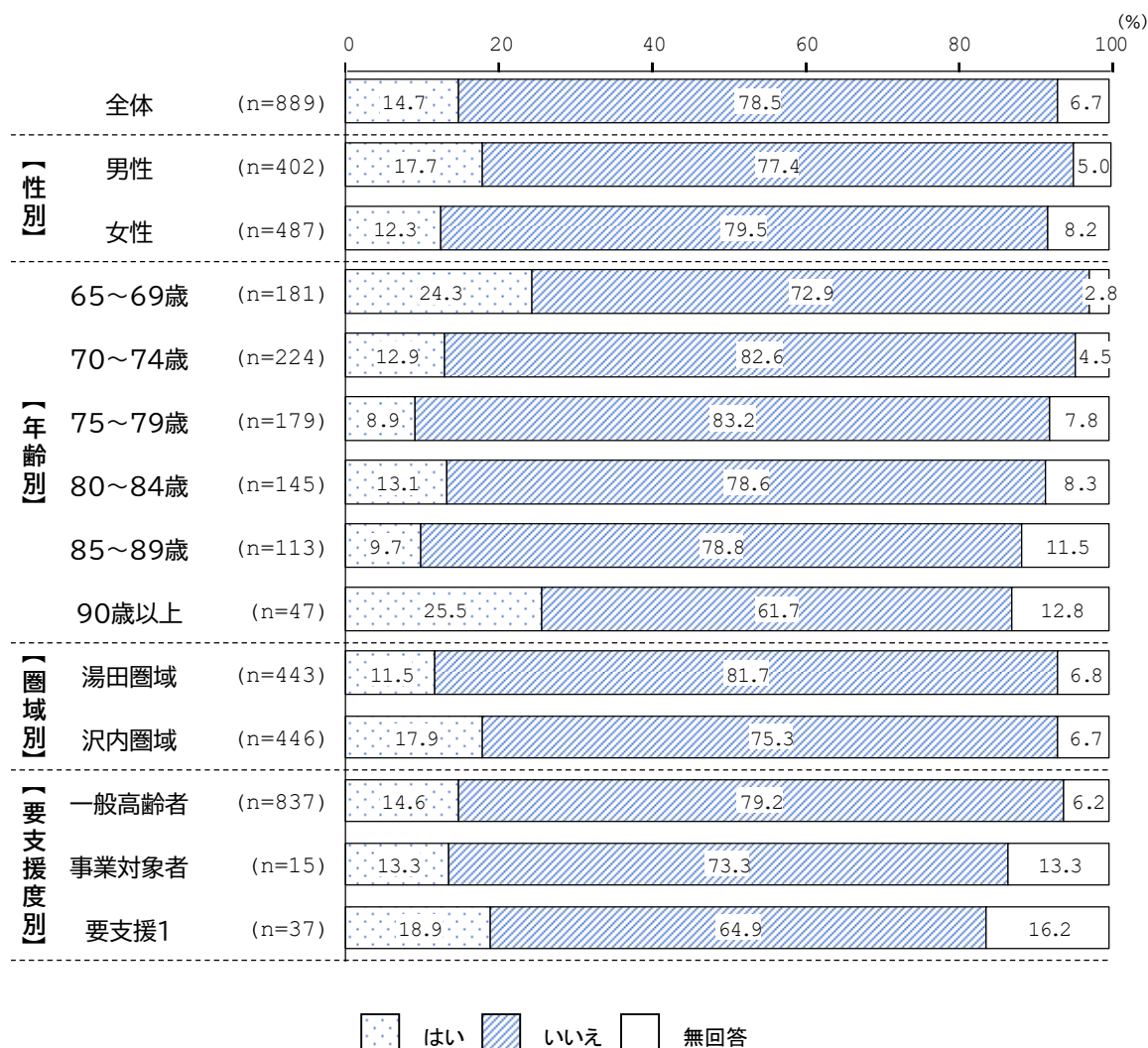


9 認知症について

問9 (1) 認知症の症状がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

全体でみると、「はい」が14.7%となっています。

沢内圏域では「はい」が17.9%と湯田圏域よりも6.4ポイント高くなっています。



問9（2）認知症についてどのようなイメージをお持ちですか

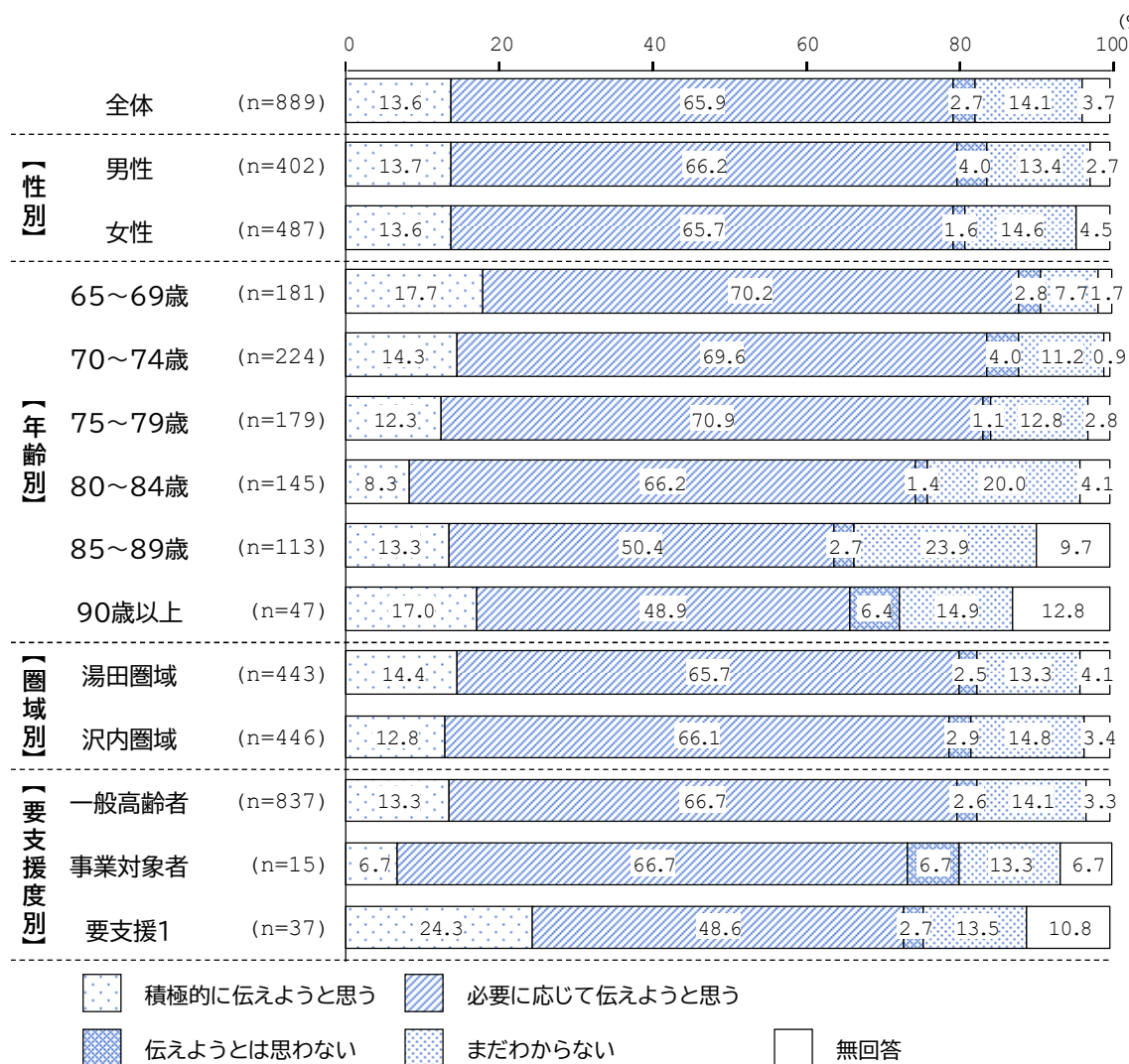
回答のあった255件のうち、「症状・状態について」に関する意見が43.9%と最も高く、ついで「不安・恐れ・拒否感」（16.5%）、「家族の負担・周囲への影響」（13.3%）となっています。

分類	件数（件）	割合（%）
症状・状態について	112	43.9
不安・恐れ・拒否感	42	16.5
家族の負担・周囲への影響	34	13.3
誰もがなりうる・加齢	27	10.6
予防・支援・共生	26	10.2
その他	14	5.5
計	255	100

問9（3）もし、あなたやあなたの家族が認知症になったら、周囲の人に認知症であることを伝えようと思いますか（○は1つ）

全体でみると、「必要に応じて伝えようと思う」が65.9%と最も高く、次いで「まだわからない」（14.1%）、「積極的に伝えようと思う」（13.6%）となっています。

要支援1では「積極的に伝えようと思う」が24.3%と他の要支援度よりも11.0ポイント以上高くなっています。



問9（4）認知症に関する相談窓口を知っていますか。（○は1つ）

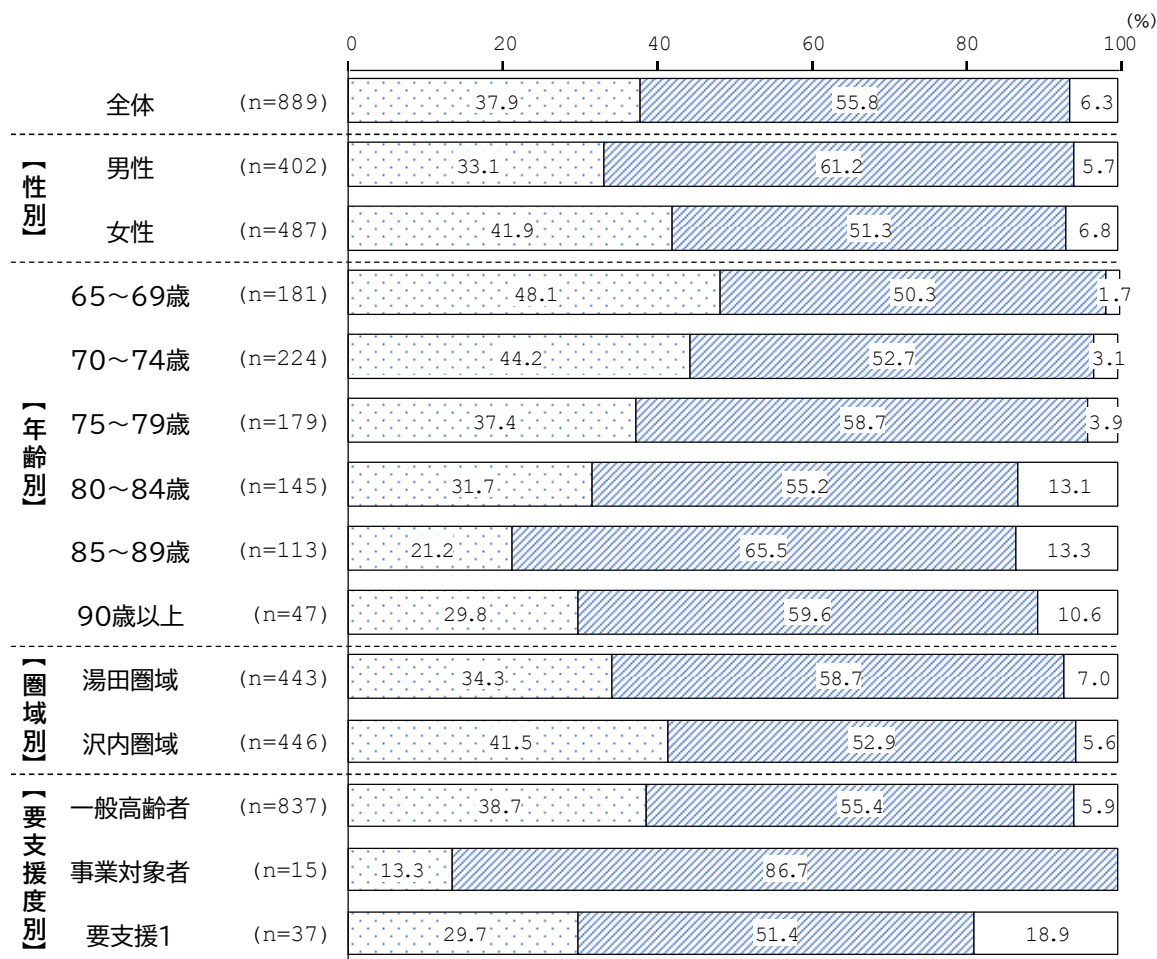
全体でみると、「いいえ」が55.8%、「はい」が37.9%となっています。

男性では「いいえ」が61.2%と女性よりも9.9ポイント高くなっています。

85～89歳では「いいえ」が65.5%と他の年齢よりも5.9ポイント以上高く、年齢が高くなるにつれ「はい」の割合が低くなる傾向がみられます。

湯田圏域では「いいえ」が58.7%と沢内圏域よりも5.8ポイント高くなっています。

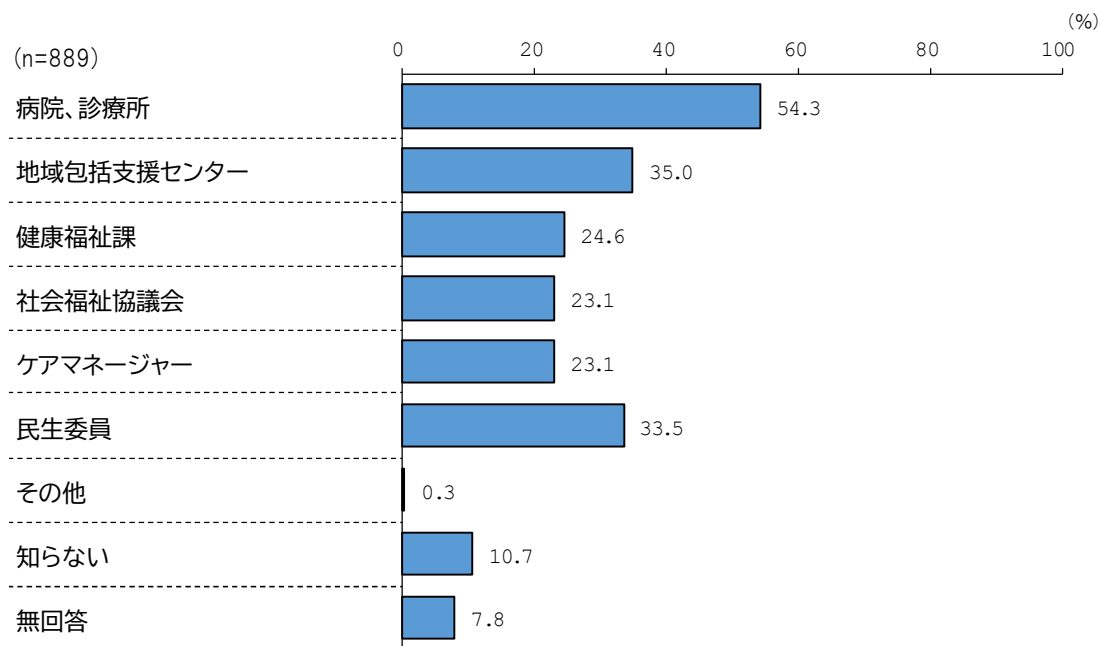
事業対象者では「いいえ」が86.7%と他の要支援度よりも31.3ポイント以上高くなっています。



☐ はい
 ☒ いいえ
 ☐ 無回答

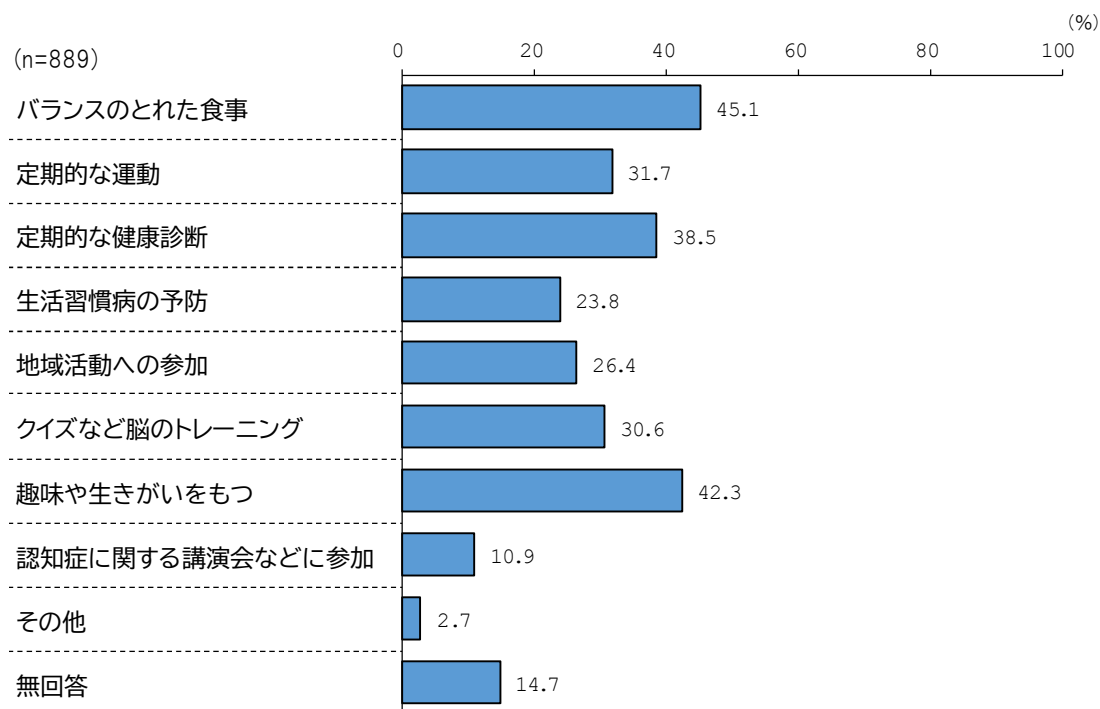
問 9（５）あなたがご存じの相談先を教えてください（○はいくつでも）

全体でみると、「病院、診療所」が 54.3%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」（35.0%）、「民生委員」（33.5%）となっています。



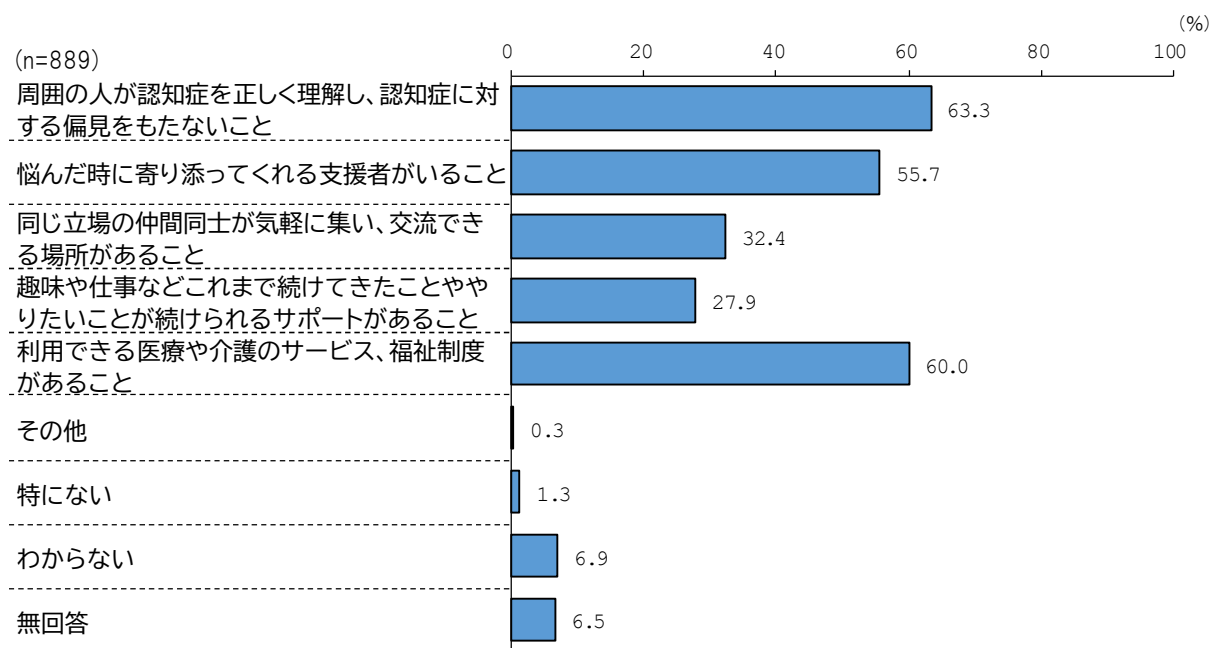
問 9（６）①認知症の予防（症状の進行防止を含む）として生活の中で意識していることがあれば教えてください（○はいくつでも）

全体でみると、「バランスのとれた食事」が 45.1%と最も高く、次いで「趣味や生きがいをもつ」（42.3%）、「定期的な健康診断」（38.5%）となっています。



問9（6）②自分や身近な人が認知症になったとしても、安心して希望をもって暮らし続けるために大切だと思うことを教えてください（〇はいくつでも）

全体でみると、「周囲の人が認知症を正しく理解し、認知症に対する偏見をもたないこと」が63.3%と最も高く、次いで「利用できる医療や介護のサービス、福祉制度があること」（60.0%）、「悩んだ時に寄り添ってくれる支援者がいること」（55.7%）となっています。



問9（6）③認知症に関する取組について期待することやご意見など

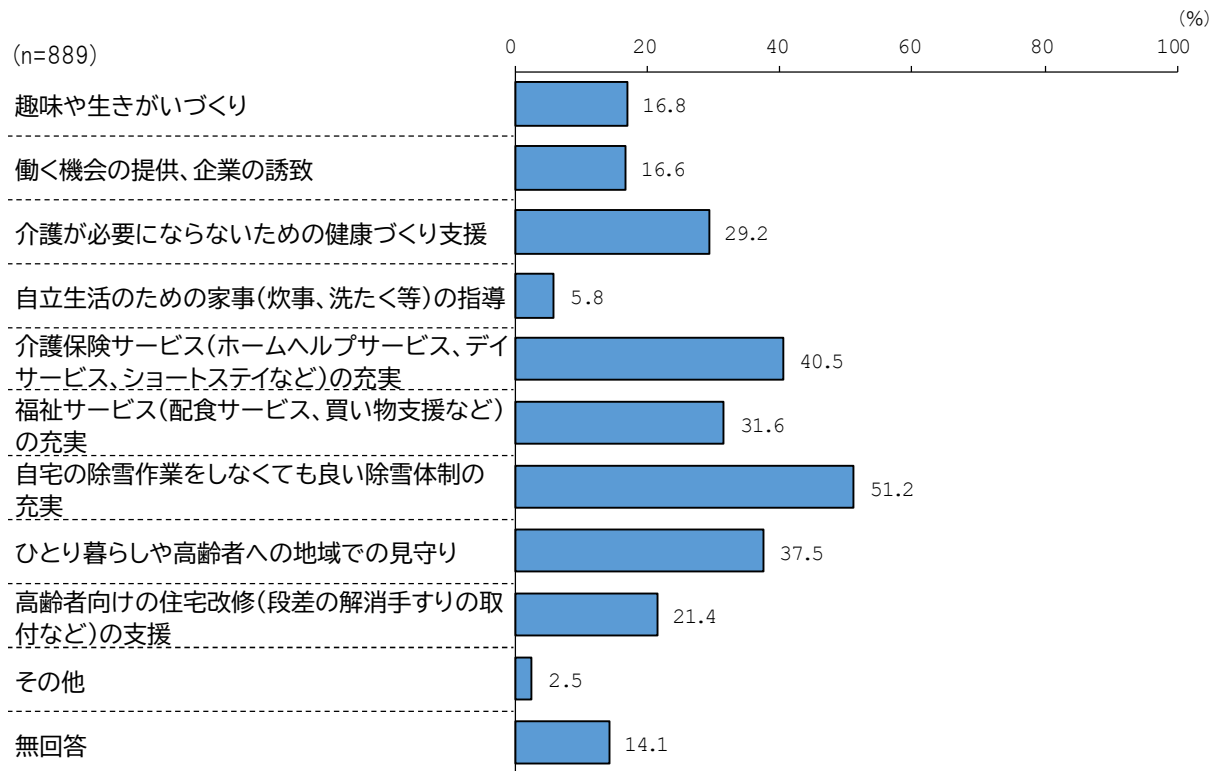
回答のあった100件のうち、「相談や情報提供について」、「介護サービス・施設」に関する意見が18.0%と最も高く、ついで「交流・居場所づくり」（17.0%）、「予防・早期発見・治療」（14.0%）となっています。

分類	件数（件）	割合（%）
相談や情報提供について	18	18.0
介護サービス・施設	18	18.0
交流・居場所づくり	17	17.0
予防・早期発見・治療	14	14.0
理解の促進や偏見の解消	12	12.0
家族支援・介護負担軽減	9	9.0
その他	12	12.0
計	255	100

10 今後の生活について

問 10（１）町に力を入れてほしいことは次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

全体でみると、「自宅の除雪作業をしなくても良い除雪体制の充実」が51.2%と最も高く、次いで「介護保険サービス（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイなど）の充実」（40.5%）、「ひとり暮らしや高齢者への地域での見守り」（37.5%）となっています。

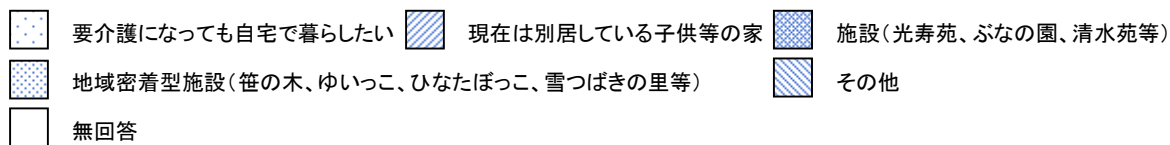
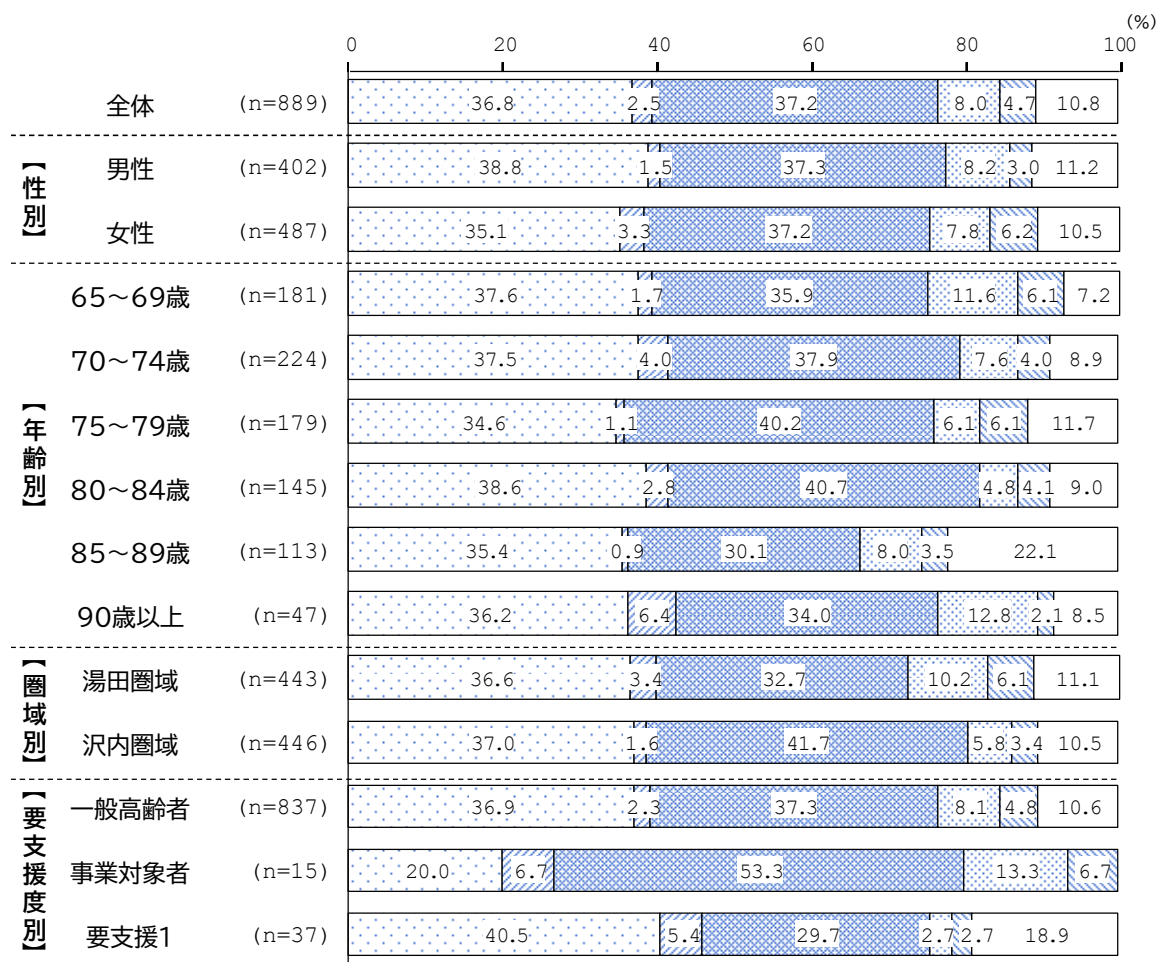


問 10（２）今後（介護が必要になったとき）どこで生活したいですか。（○は１つ）

全体でみると、「施設（光寿苑、ぶなの園、清水苑等）」が 37.2%と最も高く、次いで「要介護になっても自宅で暮らしたい」(36.8%)、「地域密着型施設（笹の木、ゆいっこ、ひなたぼっこ、雪つばきの里等）」(8.0%)となっています。

沢内圏域では「施設（光寿苑、ぶなの園、清水苑等）」が 41.7%と湯田圏域よりも 9.0 ポイント高くなっています。

要支援 1 では「施設（光寿苑、ぶなの園、清水苑等）」が 29.7%と他の要支援度よりも 7.6 ポイント以上低くなっています。



第3章 リスク判定に関する分析

第3章 リスク判定に関する分析

1 リスク判定の結果

(1) 運動器の機能低下

【運動器の機能低下判定】

下記の5つの設問のうち、3問以上該当する場合、「運動器の機能低下の該当者」として判定。

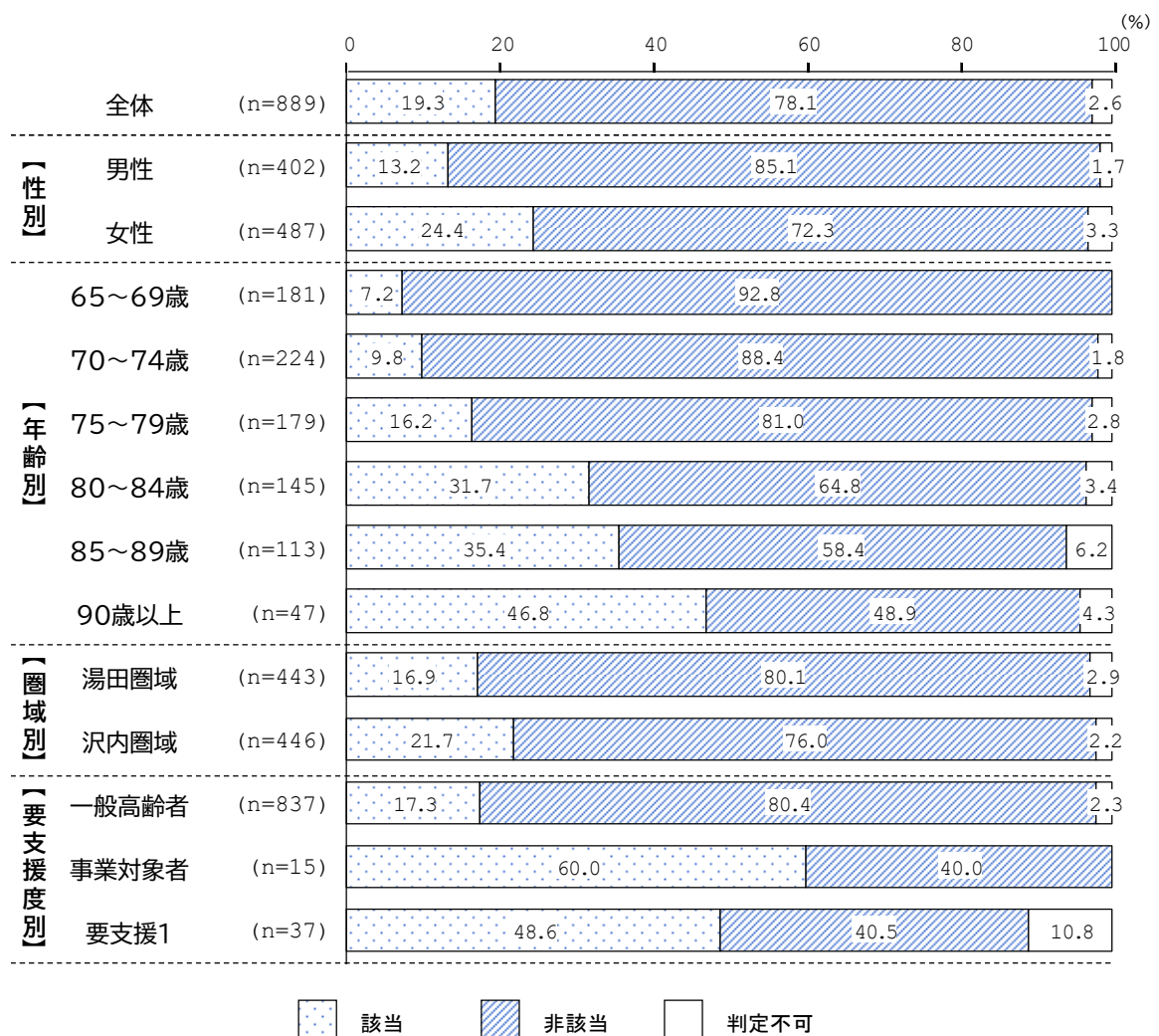
設問番号	設問内容	該当する選択肢
問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができますか。	3. できない
問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができますか。	3. できない
問2(3)	15分位続けて歩くことができますか。	3. できない
問2(5)	過去1年間に転んだことがありますか。	1. 何度もある 2. 一度ある
問2(6)	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

全体でみると、「該当」が19.3%となっています。

女性では「該当」が24.4%と男性よりも11.2ポイント高くなっています。

90歳以上では「該当」が46.8%と他の年齢よりも11.4ポイント以上高くなっています。年齢が高くなるにつれ「該当」の割合も高くなっています。

事業対象者では「該当」が60.0%と他の要支援度よりも11.4ポイント以上高くなっています。



(2) 転倒リスク

【転倒リスク判定】

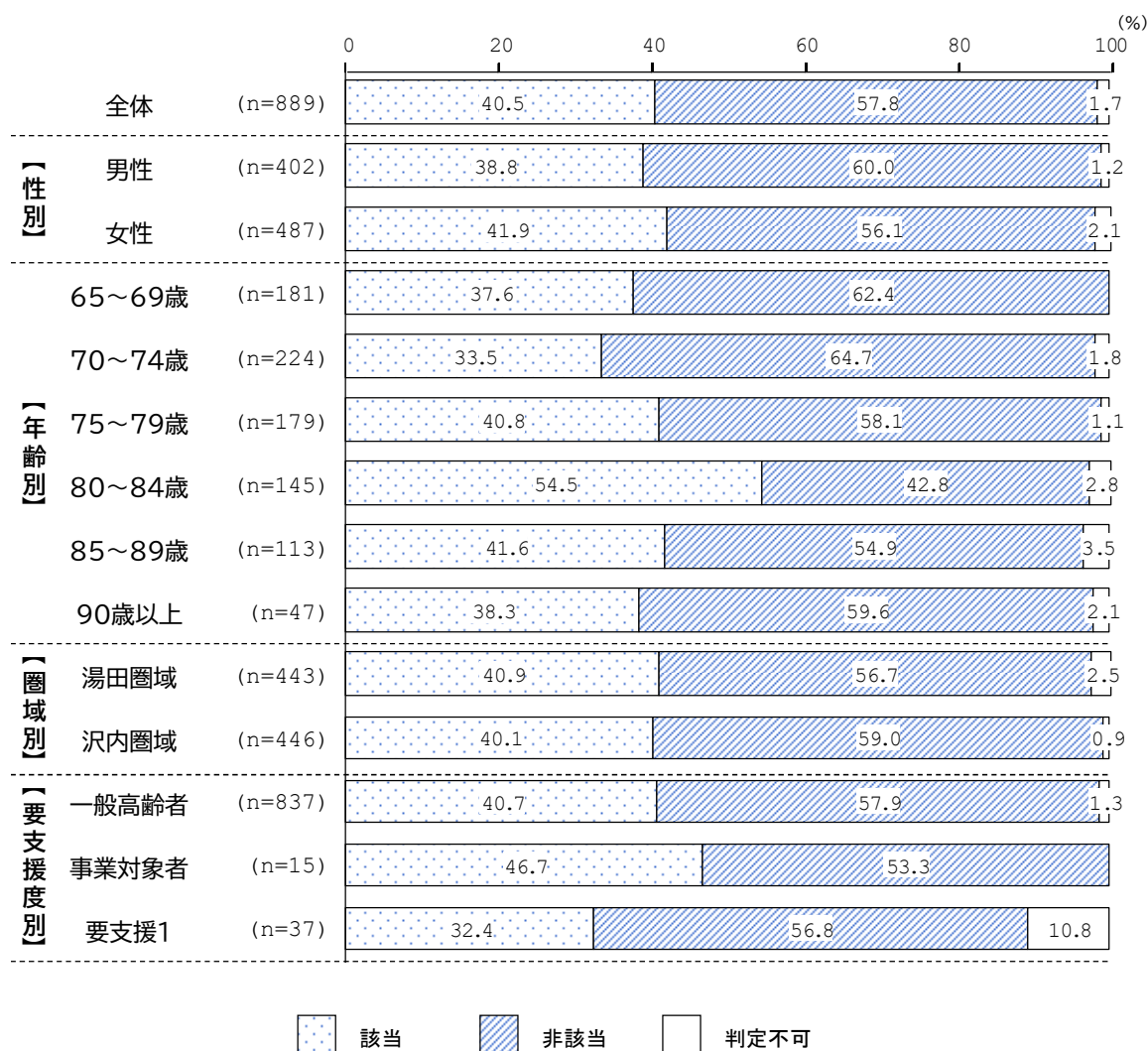
下記の設問について該当する場合、「転倒リスクの該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問2(5)	過去1年間に転んだことがありますか。	1. 何度もある 2. 一度ある

全体でみると、「該当」が40.5%となっています。

80～84歳では「該当」が54.5%と他の年齢よりも12.9ポイント以上高くなっています。

事業対象者では「該当」が46.7%と他の要支援度よりも6.0ポイント以上高くなっています。



(3) 閉じこもり傾向

【閉じこもり傾向の判定】

下記の設問について該当する場合、「閉じこもり傾向の該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問2(7)	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

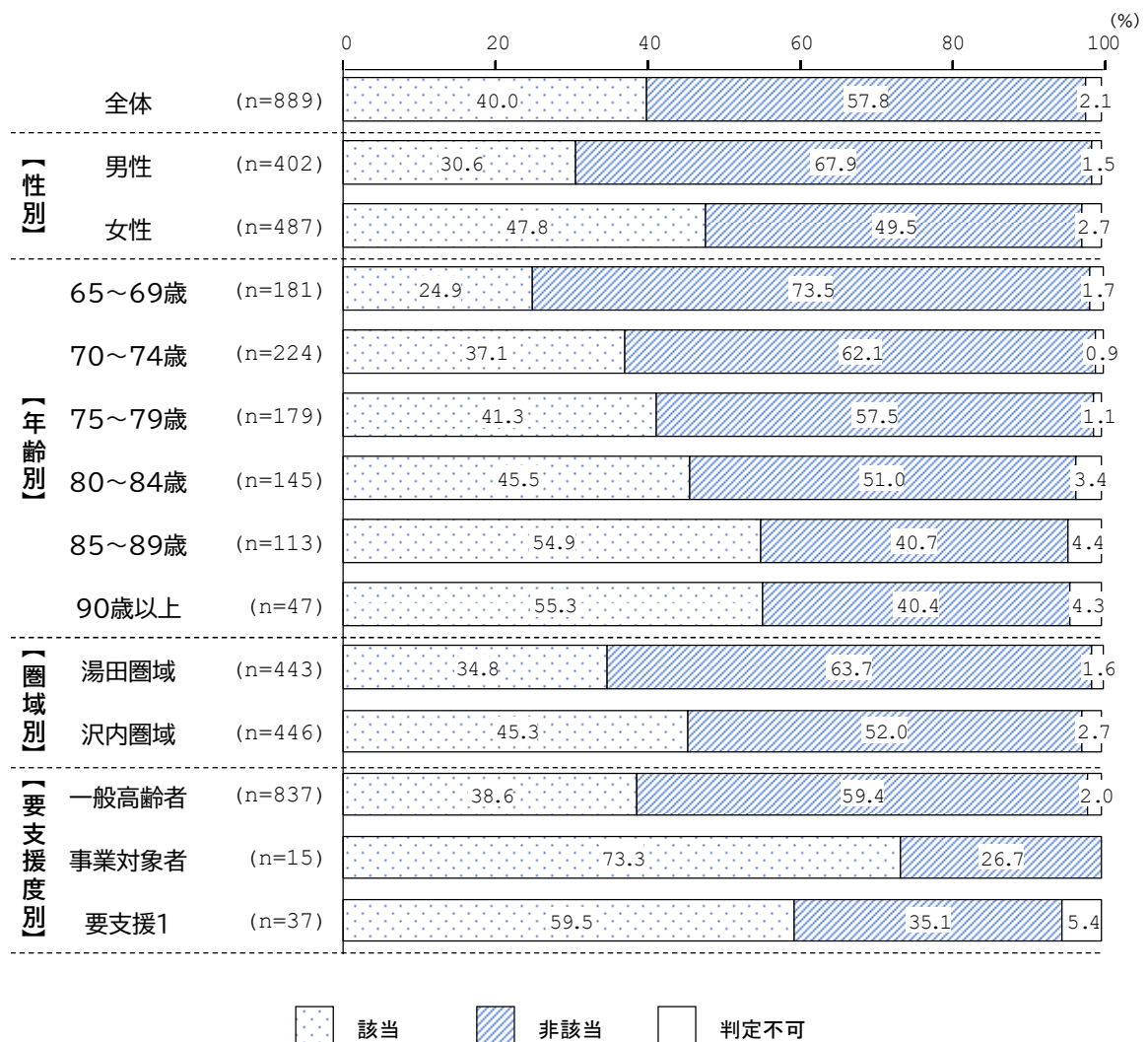
全体でみると、「該当」が40.0%となっています。

女性では「該当」が47.8%と男性よりも17.2ポイント高くなっています。

年齢が高くなるにつれ「該当」の割合も高くなっています。

沢内圏域では「該当」が45.3%と湯田圏域よりも10.5ポイント高くなっています。

事業対象者では「該当」が73.3%と他の要支援度よりも13.8ポイント以上高くなっています。



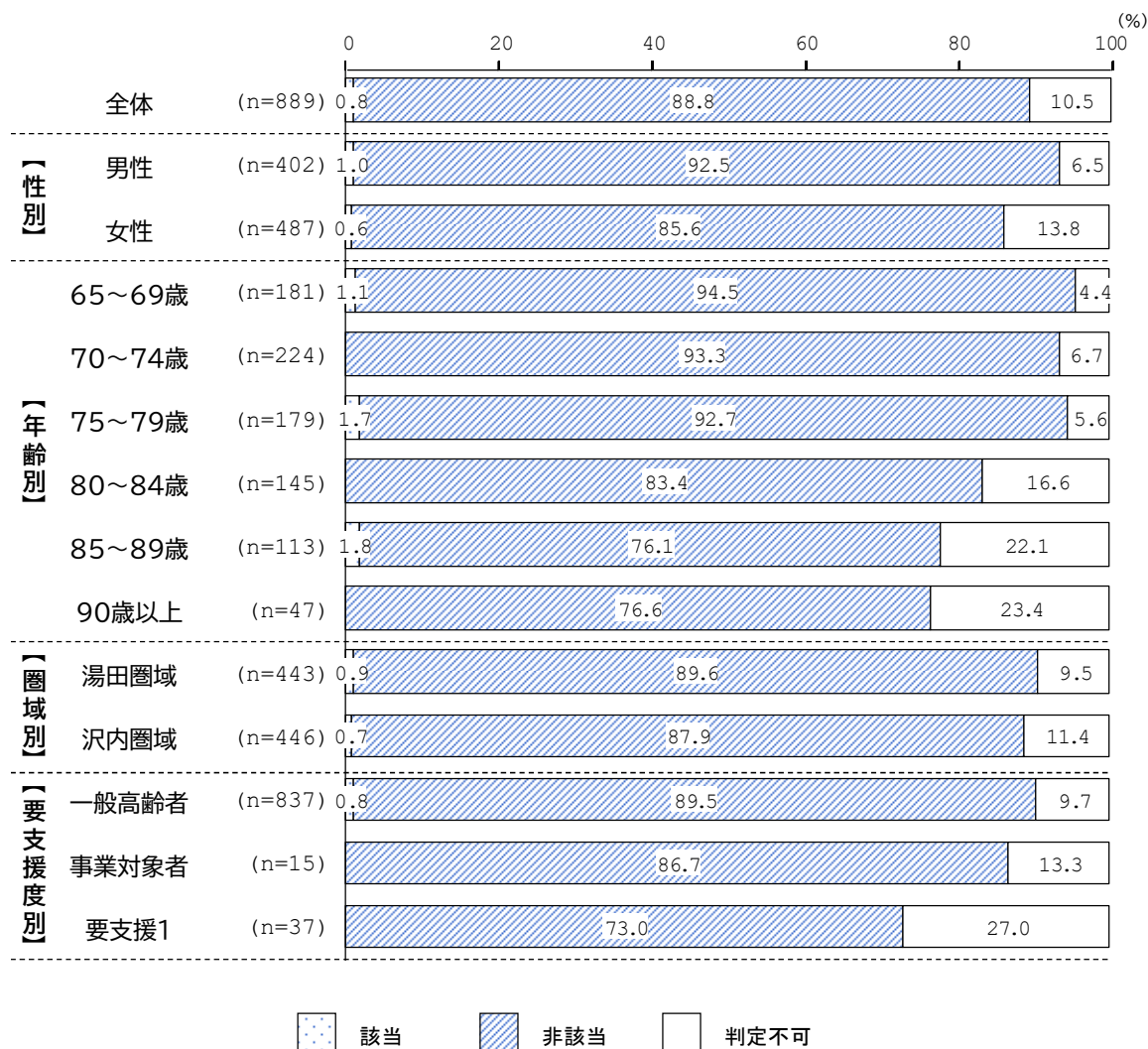
(4) 低栄養状態

【低栄養状態の判定】

下記の設問について該当する場合、「低栄養状態の該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問3(1)	BMI=体重 kg÷身長 m÷身長 m	BMI<18.5
問3(8)	最近6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか。	1. はい

全体でみると、「該当」が 0.8%となっています。



(5) 口腔機能の低下

【口腔機能の低下判定】

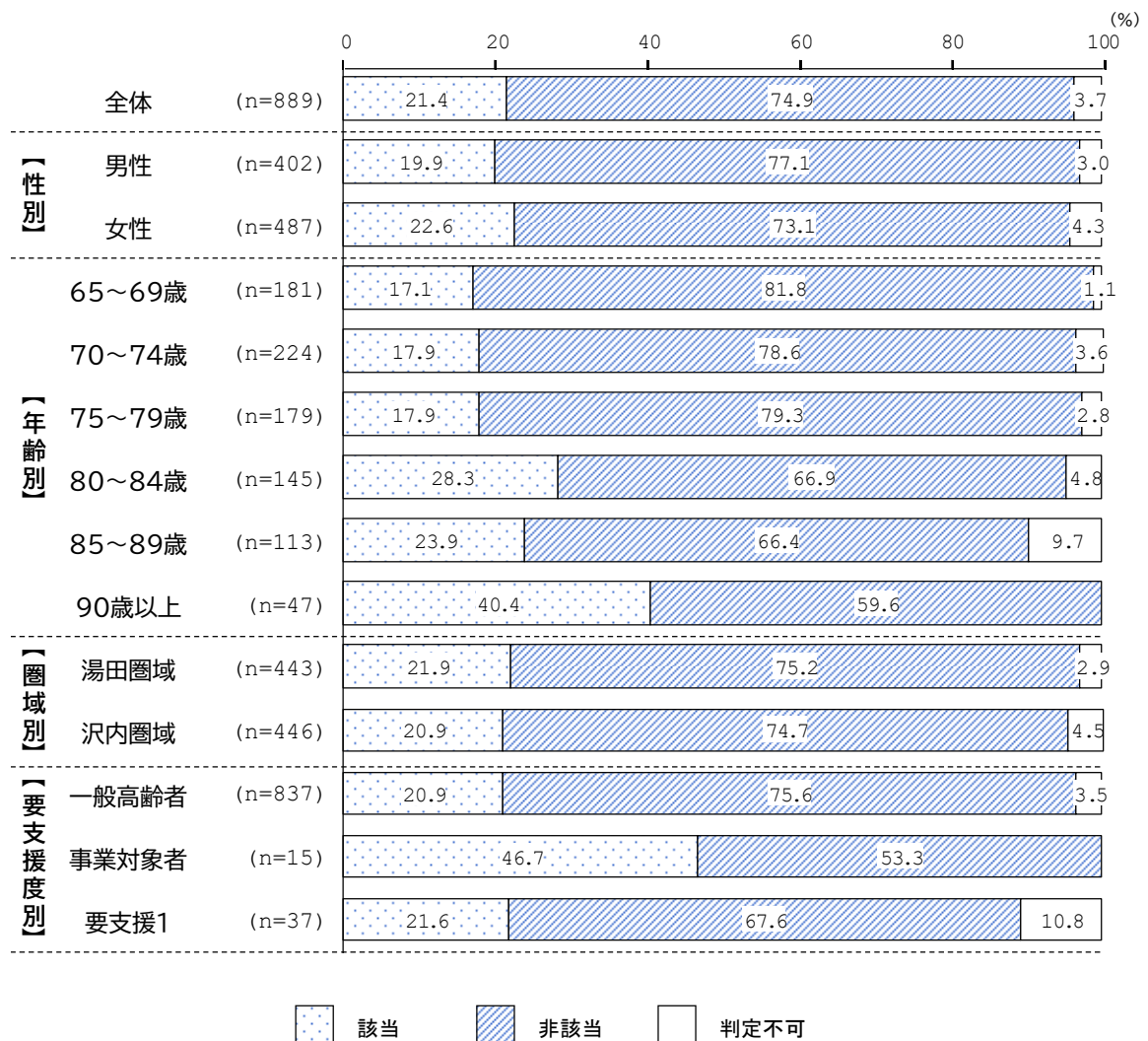
下記の3つの設問のうち、2問以上該当する場合、「口腔機能の低下該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問3(6)	お茶や汁物等でむせることがありますか。	
問3(7)	口の渇きが気になりますか。	

全体でみると、「該当」が21.4%となっています。

90歳以上では「該当」が40.4%と他の年齢よりも12.1ポイント以上高くなっています。

事業対象者では「該当」が46.7%と他の要支援度よりも25.1ポイント以上高くなっています。



(6) 認知機能の低下

【認知機能の低下判定】

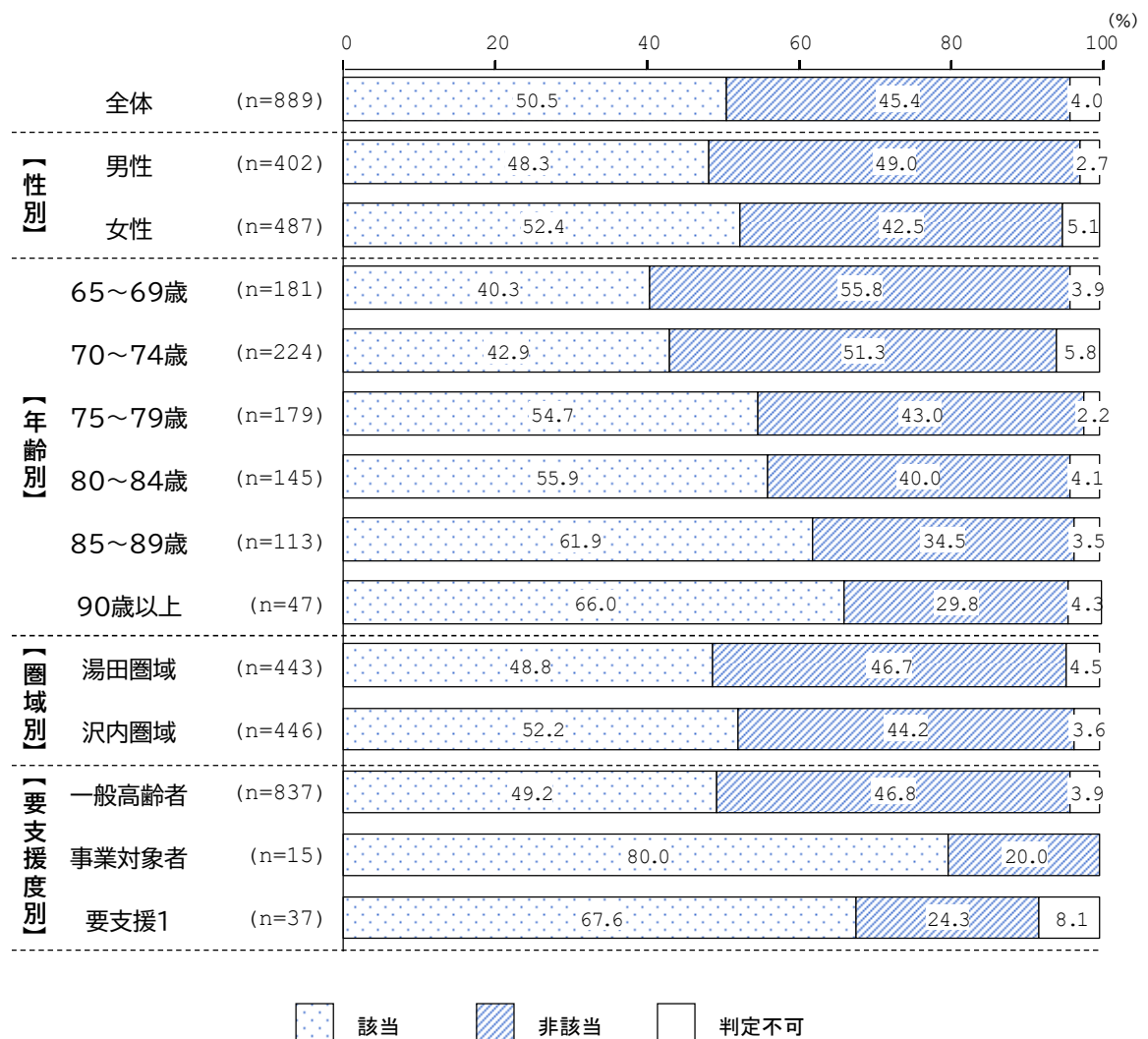
下記の設問について該当する場合、「認知機能の低下該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問4(9)	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

全体でみると、「該当」が 50.5%となっています。

年齢が高くなるにつれ「該当」の割合も高くなっています。

事業対象者では「該当」が 80.0%と他の要支援度よりも 12.4 ポイント以上高くなっています。



(7) IADL（手段的日常生活動作）の低下

【IADLの低下判定】

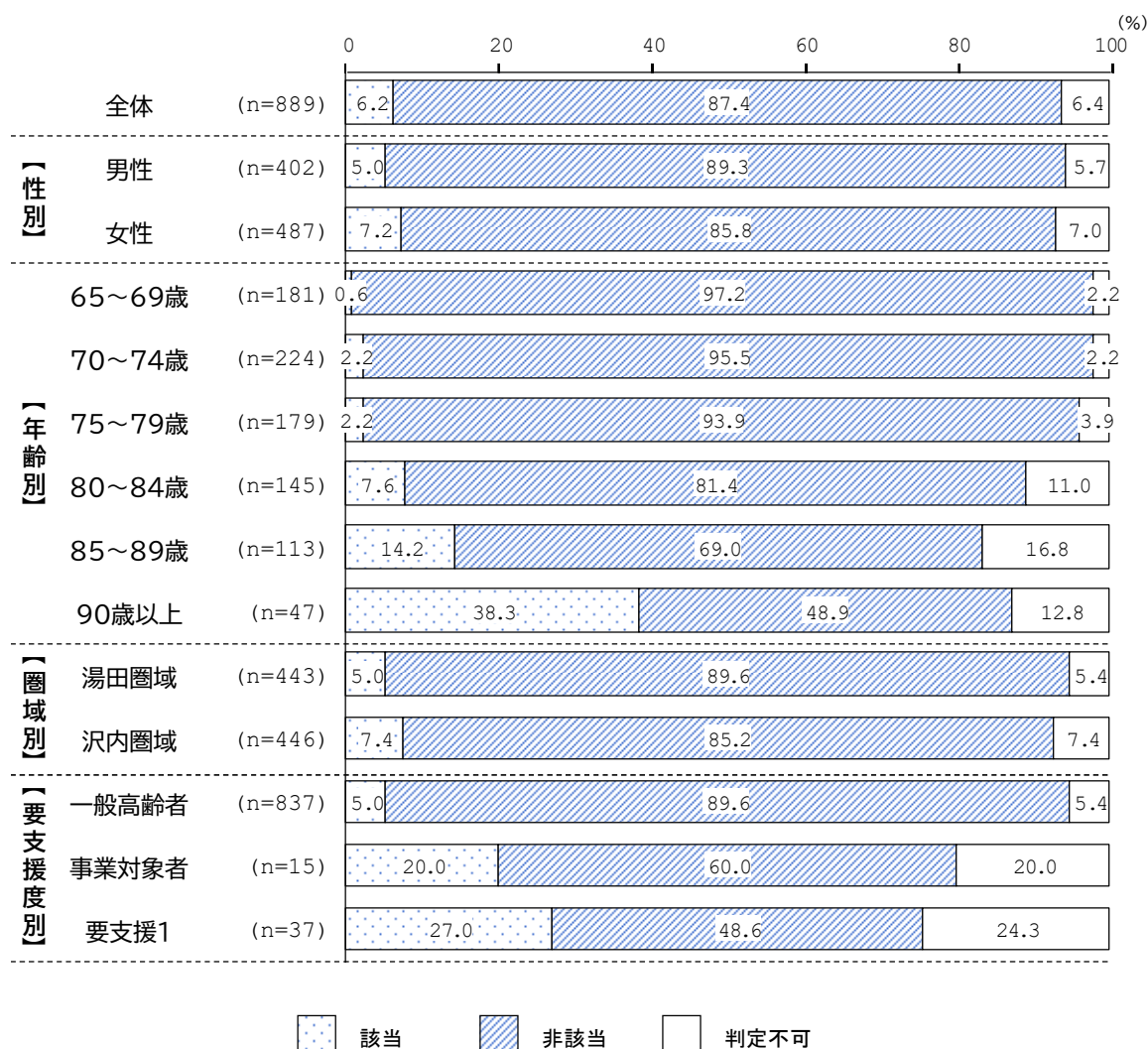
下記の各設問に該当した場合を1点とし、5項目の総得点において3点以下を「IADLの低下該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問4(1)	バスや電車で使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。	1. できるし、している または 2. できるけどしていない
問4(2)	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
問4(3)	自分で食事の用意をしていますか。	
問4(4)	自分で請求書の支払いをしていますか。	
問4(5)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	

全体でみると、「該当」が6.2%となっています。

90歳以上では「該当」が38.3%と他の年齢よりも24.1ポイント以上高くなっています。

要支援1では「該当」が27.0%と他の要支援度よりも7.0ポイント以上高くなっています。



(8) うつ傾向

【うつ傾向の判定】

下記の2つの設問のうち、1問以上該当する場合、「うつ傾向の該当者」として判定。

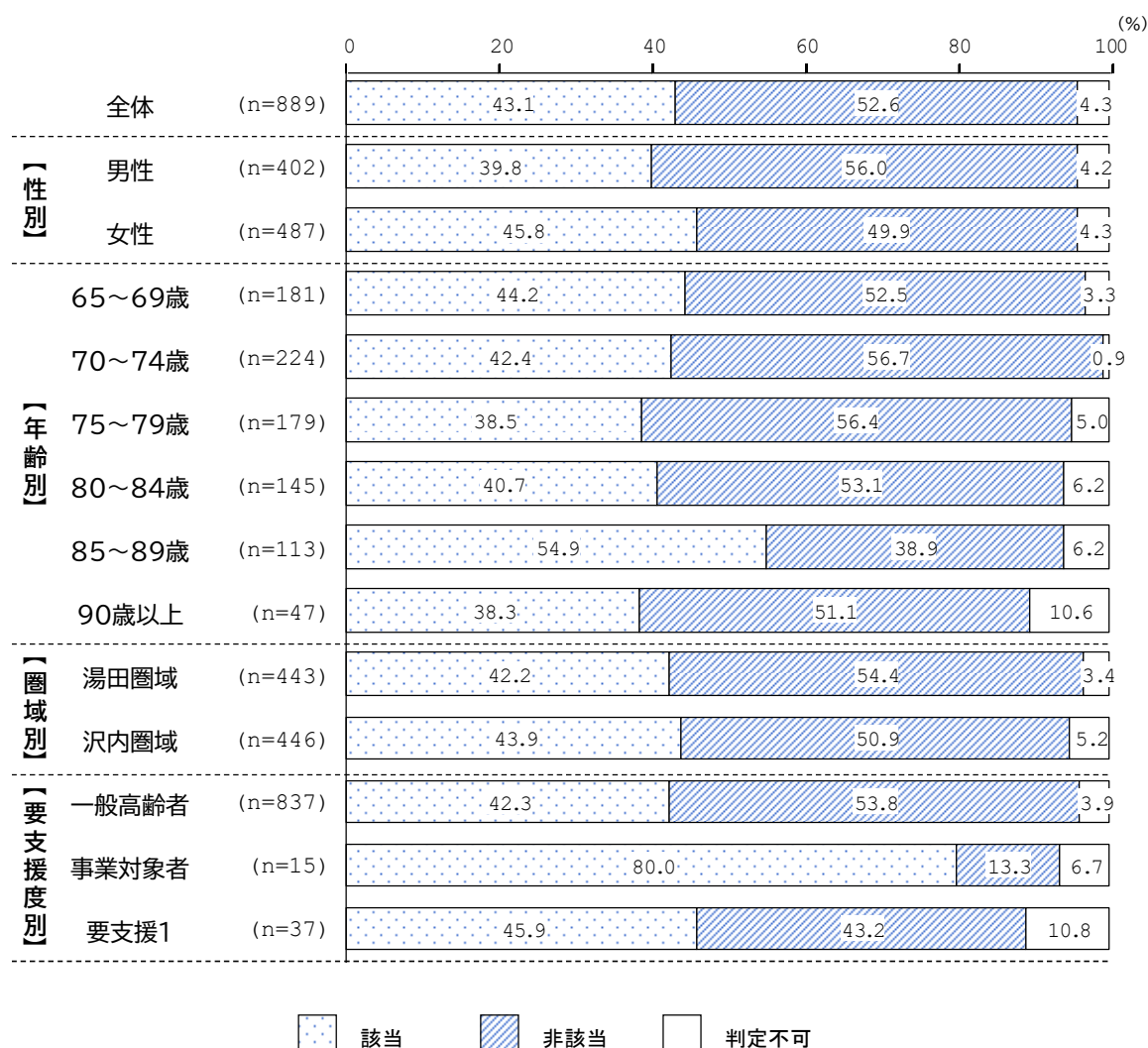
設問番号	設問内容	該当する選択肢
問8(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問8(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	

全体でみると、「該当」が43.1%となっています。

女性では「該当」が45.8%と男性よりも6.0ポイント高くなっています。

85～89歳では「該当」が54.9%と他の年齢よりも10.7ポイント以上高くなっています。

事業対象者では「該当」が80.0%と他の要支援度よりも34.1ポイント以上高くなっています。



(9) 知的能動性の低下

【知的能動性の低下判定】

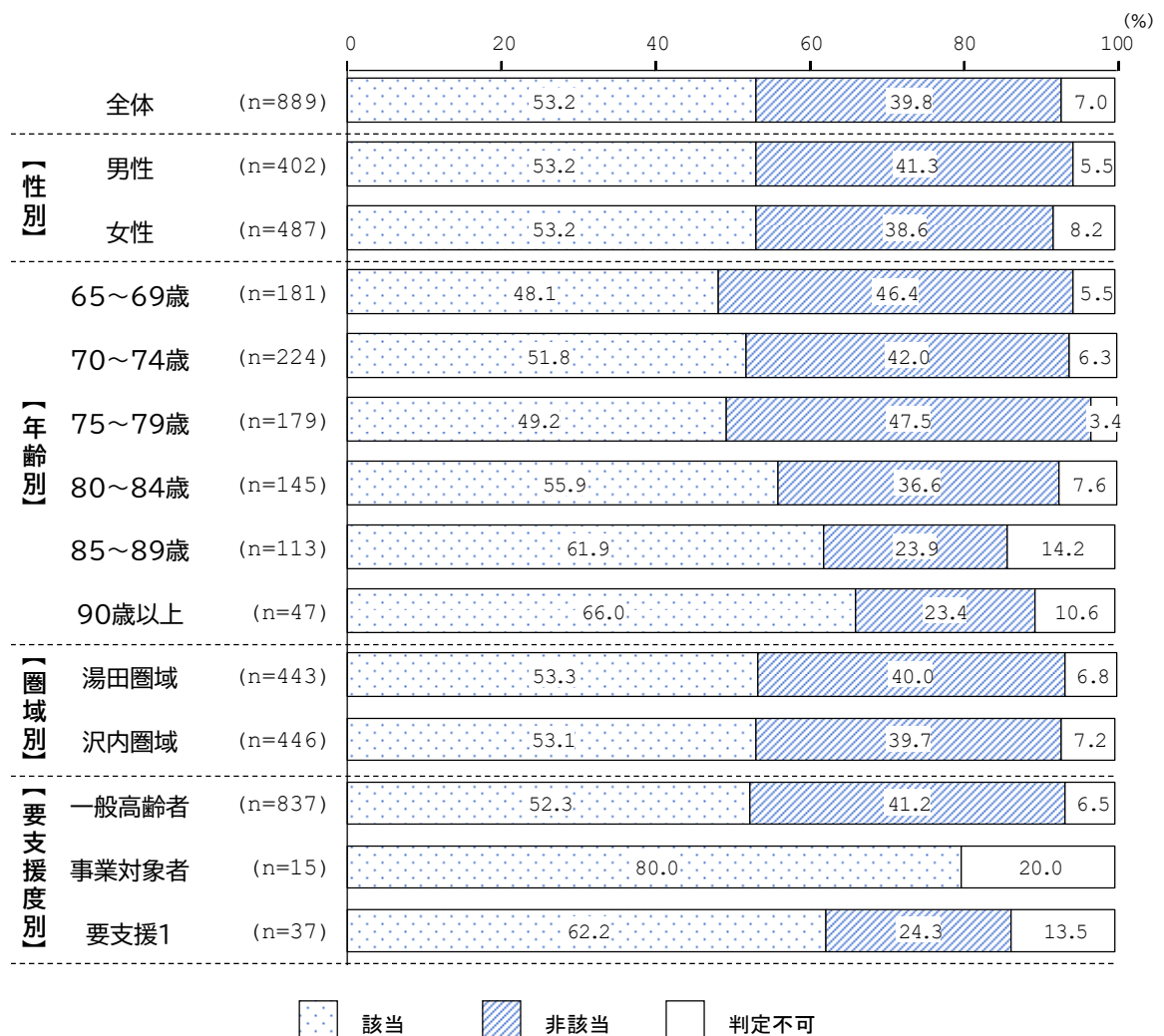
下記の各設問に該当した場合を1点とし、4項目の総得点において3点以下を「知的能動性の低下該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問4(7)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。	1. はい
問4(10)	新聞を読んでいますか。	
問4(11)	本や雑誌を読んでいますか。	
問4(12)	健康についての記事や番組に関心がありますか。	

全体でみると、「該当」が53.2%となっています。

年齢が高くなるにつれ「該当」の割合も高くなる傾向がみられます。

事業対象者では「該当」が80.0%と他の要支援度よりも17.8ポイント以上高くなっています。



(10) 社会的役割の低下

【社会的役割の低下判定】

下記の各設問に該当した場合を1点とし、4項目の総得点において3点以下を「社会的役割の低下該当者」として判定。

設問番号	設問内容	該当する選択肢
問4(13)	友人の家を訪ねていますか。	1. はい
問4(14)	家族や友人の相談にのっていますか。	
問4(15)	病人を見舞うことができますか。	
問4(16)	若い人に自分から話しかけることがありますか。	

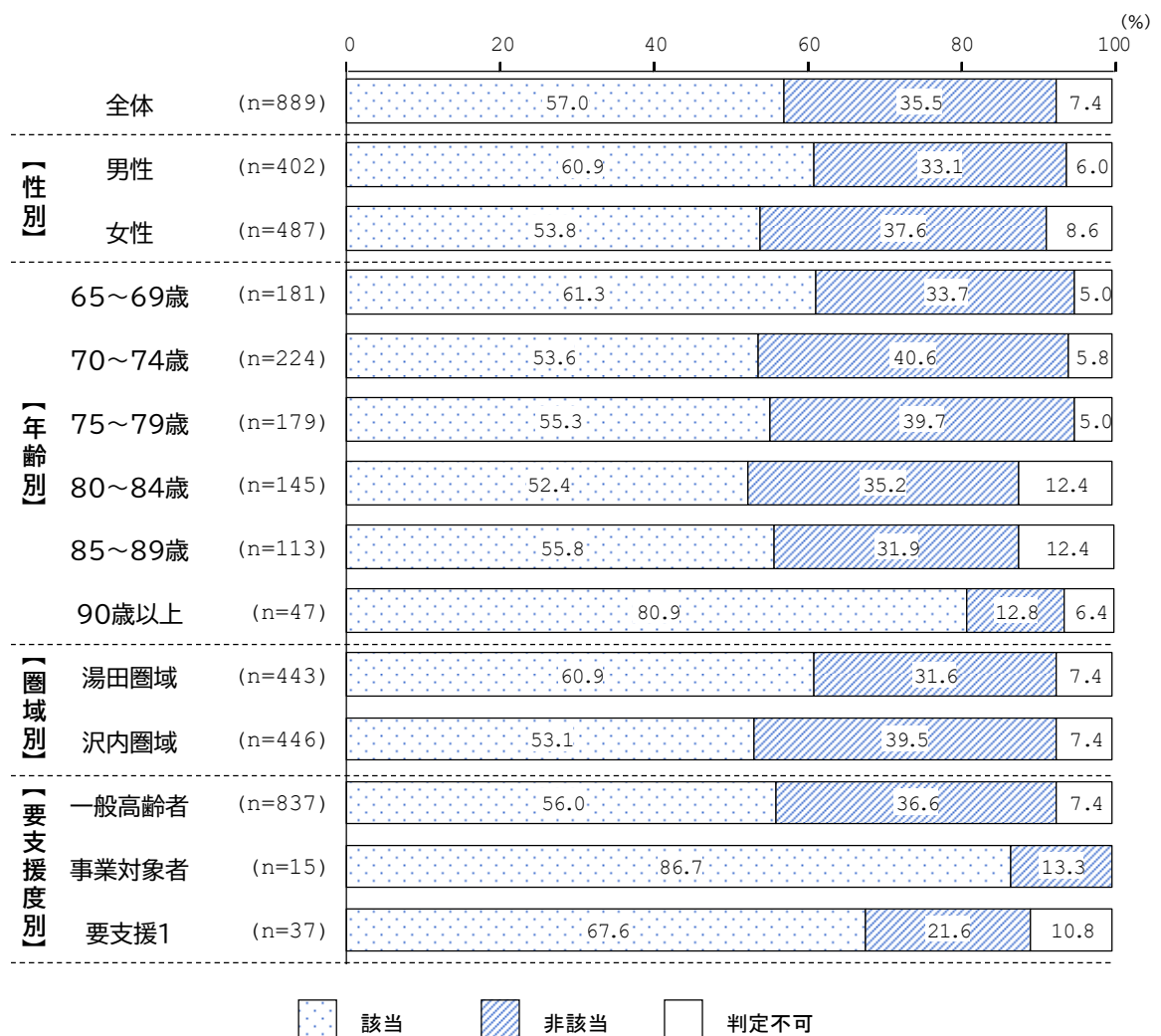
全体でみると、「該当」が57.0%となっています。

男性では「該当」が60.9%と女性よりも7.1ポイント高くなっています。

90歳以上では「該当」が80.9%と他の年齢よりも19.6ポイント以上高くなっています。

湯田圏域では「該当」が60.9%と沢内圏域よりも7.8ポイント高くなっています。

事業対象者では「該当」が86.7%と他の要支援度よりも19.1ポイント以上高くなっています。



2 各種リスクの発生状況からの視点

(1) 性別

各種リスクの発生状況において、男女間でリスク差が見られる項目をみると、「社会的役割の低下」で女性に比べ、男性のリスクが高くなっています。また、「運動器の機能低下」「閉じこもり傾向」では男性に比べ、女性のリスクが高くなっており、特に「閉じこもり傾向」では17.2ポイントと、その差が大きくなっています。

(%)

	全体 n=889	男性 n=402	女性 n=487	ポイント差がみられる項目
運動器の機能低下	19.3	13.2	24.4	女性が11.2ポイント高い
転倒リスク	40.5	38.8	41.9	
閉じこもり傾向	40.0	30.6	47.8	女性が17.2ポイント高い
低栄養状態	0.8	1.0	0.6	
口腔機能の低下	21.4	19.9	22.6	
認知機能の低下	50.5	48.3	52.4	
IADLの低下	6.2	5.0	7.2	
うつ傾向	43.1	39.8	45.8	女性が6.0ポイント高い
知的能動性の低下	53.2	53.2	53.2	
社会的役割の低下	57.0	60.9	53.8	男性が7.1ポイント高い

(2) 年齢

各種リスクの発生状況において、年齢間でリスク差が見られる項目をみると、「運動器の機能低下」「閉じこもり傾向」「認知機能の低下」「IADLの低下」「知的能動性の低下」で年齢の上昇とともにリスクが高くなる傾向がみられます。また、「運動器の機能低下」では80歳以降のリスクが特に高くなっています。

(%)

	全体 n=889	65～69歳 n=181	70～74歳 n=224	75～79歳 n=179	80～84歳 n=145	85～89歳 n=113	90歳以上 n=47	ポイント差がみられる項目
運動器の機能低下	19.3	7.2	9.8	16.2	31.7	35.4	46.8	年齢の上昇と共に増加している
転倒リスク	40.5	37.6	33.5	40.8	54.5	41.6	38.3	80～84歳のリスクが高い
閉じこもり傾向	40.0	24.9	37.1	41.3	45.5	54.9	55.3	年齢の上昇と共に増加している
低栄養状態	0.8	1.1	0.0	1.7	0.0	1.8	0.0	
口腔機能の低下	21.4	17.1	17.9	17.9	28.3	23.9	40.4	90歳以上のリスクが高い
認知機能の低下	50.5	40.3	42.9	54.7	55.9	61.9	66.0	年齢の上昇と共に増加している
IADLの低下	6.2	0.6	2.2	2.2	7.6	14.2	38.3	年齢の上昇と共に増加している
うつ傾向	43.1	44.2	42.4	38.5	40.7	54.9	38.3	85～89歳のリスクが高い
知的能動性の低下	53.2	48.1	51.8	49.2	55.9	61.9	66.0	年齢の上昇と共に増加傾向あり
社会的役割の低下	57.0	61.3	53.6	55.3	52.4	55.8	80.9	90歳以上のリスクが高い

(3) 圏域

各種リスクの発生状況において、圏域間でリスク差が見られる項目をみると、「閉じこもり傾向」では湯田圏域に比べ、沢内圏域のリスクが高くなっており、「社会的役割の低下」では沢内圏域に比べ、湯田圏域のリスクが高くなっています。

(%)

	全体 n=889	湯田圏域 n=443	沢内圏域 n=446	ポイント差がみられる項目
運動器の機能低下	19.3	16.9	21.7	
転倒リスク	40.5	40.9	40.1	
閉じこもり傾向	40.0	34.8	45.3	沢内圏域が10.5ポイント高い
低栄養状態	0.8	0.9	0.7	
口腔機能の低下	21.4	21.9	20.9	
認知機能の低下	50.5	48.8	52.2	
IADLの低下	6.2	5.0	7.4	
うつ傾向	43.1	42.2	43.9	
知的能動性の低下	53.2	53.3	53.1	
社会的役割の低下	57.0	60.9	53.1	湯田圏域が7.8ポイント高い

(4) 要支援度

各種リスクの発生状況において、一般高齢者と比べ、要支援1のリスクが高くなっている項目は「運動器の機能低下」、「閉じこもり傾向」、「認知機能の低下」、「IADLの低下」、「知的能動性の低下」、「社会的役割の低下」となっています。また、「転倒リスク」では要支援1と比べ、一般高齢者のリスクが8.3ポイント高くなっています。

(%)

	全体 n=889	一般高齢者 n=837	事業対象者 n=15	要支援1 n=37	ポイント差がみられる項目
運動器の機能低下	19.3	17.3	60.0	48.6	差が31.3ポイント
転倒リスク	40.5	40.7	46.7	32.4	差が8.3ポイント
閉じこもり傾向	40.0	38.6	73.3	59.5	差が20.9ポイント
低栄養状態	0.8	0.8	0.0	0.0	
口腔機能の低下	21.4	20.9	46.7	21.6	
認知機能の低下	50.5	49.2	80.0	67.6	差が18.4ポイント
IADLの低下	6.2	5.0	20.0	27.0	差が22.0ポイント
うつ傾向	43.1	42.3	80.0	45.9	
知的能動性の低下	53.2	52.3	80.0	62.2	差が9.9ポイント
社会的役割の低下	57.0	56.0	86.7	67.6	差が11.6ポイント

資料編

資料編

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票

《第10期》 介護予防・ 日常生活圏域 ニーズ調査

西和賀町の高齢者福祉・介護保険に関わる計画 見直しのための調査の実施について

町では、令和8年度に「ともに支え、ともに生きる 誰もが安心して、その人らしく、健やかに暮らすまちづくり」を推進するための西和賀町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

そのため、町民の皆様には調査を実施し、計画に反映させるとともに、今後の介護予防事業に役立てたいと思いますので、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた調査票は、大切な個人情報であることから、西和賀町個人情報保護条例に基づき適正に取扱います。

記入日	令和8年 月 日
※ <u>調査票を記入されたのはどなたですか。</u> ○をつけてください。	
1. あて名のご本人	
2. ご家族（あて名のご本人からみた続柄 _____）	
3. その他	

～第10期介護保険料算定に大きく影響します。ご協力をお願いします。～

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れ、

2月18日（水）までに

郵便ポストへご投函ください。

<この調査に関するお問い合わせ先>

西和賀町 健康福祉課（為田・高橋（高））

電話：85-3411・3412

西和賀町地域包括支援センター

電話：85-3137

《 記 入 に 際 し て の お 願 い 》

1. この調査の対象者は、令和7年12月1日現在、65歳以上の方です。
2. ご回答にあたっては、ご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方等がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。(例、

	6	2
--	---	---

 kg)
3. 入院中や施設入所中の場合は、ご連絡ください。
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
介護…介護保険サービスを受けている場合、または認定を受けていない場合においても常時ご家族などの援助を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください (○は1つ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 (|) |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (○はいくつでも)

- | | | |
|------------------|---------------------|------------|
| 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 2. 心臓の病気(心筋梗塞・心不全等) | |
| 3. がん(悪性新生物) | 4. 呼吸器の病気(肺炎・気管支炎等) | |
| 5. 関節の病気(リウマチ等) | 6. 認知症(アルツハイマー病等) | |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 | 9. 腎疾患(透析) |
| 10. 視覚・聴覚障害 | 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他 (|) 15. 不明 |

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|----------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 (|) |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は1つ)

- | | |
|---|---|
| 1. 持家 (一戸建て) | 2. 持家 (集合住宅) |
| 3. <small>こうえいちんたいじゅうたく</small> 公営賃貸住宅 | 4. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅 (一戸建て) |
| 5. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅 (集合住宅) | 6. 借家 |
| 7. その他 (|) |

(5) 今後の住まいに不安を感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. とても不安 | 2. やや不安 | 3. あまり不安でない |
| 4. 全く不安でない | 5. わからない | |

【(5) において「1. とても不安」、「2. やや不安」の方のみ】

①不安を感じている理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. バリアフリーが十分でない | 2. 敷地内の手入れや日常の軽作業 |
| 3. 自宅の相続や引継ぎ | 4. 日常の相談相手がいない |
| 5. 緊急時 (急な体調の変化時等) | 6. 孤独死 |
| 7. その他 (|) |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(5) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(6) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

1. とても不安である 2. やや不安である
3. あまり不安でない 4. 不安でない

(7) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回
3. 週2～4回 4. 週5回以上

(8) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(9) 外出を控えていますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

【(9)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか (○はいくつでも)

1. 病気 2. 障害 (脳卒中^{しょうそくちゅう}の後遺症^{こういしやう}など)
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など)
5. 耳の障害 (聞こえの問題など) 6. 目の障害
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない 10. その他 ()

(10) 外出する際の移動手段は何ですか (○はいくつでも)

- [illegible]

問3 食べることについて

(1) 身長・体重 (数字を記入)

身長

--	--	--

 cm

体重

--	--	--

 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (○は1つ)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

【(3) で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」

【3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用】の方のみ】

① 毎日入れ歯の手入れをしていますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

【ここからは全員の方がお答えください】

② 噛^かみ合わせは良いですか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

（4）歯^{みが}磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

（5）どなたかと食事をとにする機会はありますか（○は1つ）

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある

5. ほとんどない

（6）お茶や汁物等でむせることがありますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

（7）口の渇きが気になりますか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

（8）6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

（9）1日の食事の回数は何回ですか（○は1つ）

1. 朝昼晩の3食

2. 朝晩の2食

3. 朝昼の2食

4. 昼晩の2食

5. 1食

6. その他

問4 毎日の生活について

以下の生活の行動についてそれぞれ回答してください（それぞれ〇は1つ）

	できるし、 している	できるけど、 していない	できない
(1) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	1	2	3
(2) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1	2	3
(3) 自分で食事の用意をしていますか	1	2	3
(4) 自分で請求書の支払いをしていますか	1	2	3
(5) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1	2	3
(6) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	2	3
(7) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1	2	3

【(1) から (7) で1つでも「2. できるけどしていない」、「3. できない」と答えた方のみ】

① (1) から (7) の事からは主にどなたが行っていますか

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー
4. その他（ ）

(8) 今日が何月何日かわからない時がありますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(9) 物忘れが多いと感じますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか (○は1つ)

1. はい

2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか (○は1つ)

1. はい

2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか (○は1つ)

1. はい

2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか (○は1つ)

1. はい

2. いいえ

(17) 趣味はありますか (○は1つ)

1. 趣味あり → () 2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか (○は1つ)

1. 生きがいあり → () 2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

1. 是非参加したい

2. 参加してもよい

3. 参加したくない

4. 既に参加している

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役)として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

1. 是非参加したい

2. 参加してもよい

3. 参加したくない

4. 既に参加している

(3) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください(それぞれ○は1つ)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通い場 (公民館サロン、健幸大学講座、 町の介護予防教室など)	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(4) あなたは地域でどんな支援ができると思いますか(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------------|------------|----------|
| 1. 配食の手伝い | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 蛍光灯交換などの軽作業 | 5. 買い物代行 | |
| 6. 外出同行(通院、散歩など) | 7. ゴミ出し | |
| 8. 見守り、声かけ | 9. 話し相手 | |
| 10. サロンなど、通いの場のサポート | 11. 外出時の送迎 | |
| 12. できない | 13. その他(|) |

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (○はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 職に就いたことがない | 2. 引退した |
| 3. 常勤 (フルタイム) | 4. 非常勤 (パート・アルバイト等) |
| 5. 自営業 | 6. 求職中 |
| 7. その他 () | |

(2) (1) で「2. 引退した」と回答した方のみ あなたはいつ引退しましたか

1. 昭和

 年 2. 平成

 年 3. 令和

 年

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあげる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 (|) | 8. そのような人はいない |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (○はいくつでも)

- | | | |
|---------------------|-----------------|---|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 | |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 | |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 (|) |
| 7. そのような人はいない | | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ)

同じ人に何度会っても1人と数えることとします

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|-------------------|--------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ | |
| 3. 学生時代の友人 | 4. 仕事での同僚・元同僚 | |
| 5. 趣味や関心が同じ友人 | 6. ボランティア等の活動での友人 | |
| 7. その他 (|) | 8. いない |

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (○は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても 不幸											とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む
3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------------|--------------------------|-------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 | |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 4. 心臓の病気 (心筋梗塞・心不全等) | |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症 (脂質異常) | |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) | |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等) | 12. がん (悪性新生物) | |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 | |
| 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 | |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. その他 () |

問9 認知症について

(1) 認知症の症状がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 認知症についてどのようなイメージをお持ちですか (自由記述)

(3) もし、あなたやあなたの家族が認知症になったとしたら、周囲の人に認知症であることを伝えようと思いますか (○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 積極的に伝えようと思う | 2. 必要に応じて伝えようと思う |
| 3. 伝えようとは思わない | 4. まだわからない |

(4) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) あなたがご存じの相談先を教えてください (○はいくつでも)

1. 病院、診療所
2. 地域包括支援センター
3. 健康福祉課
4. 社会福祉協議会
5. ケアマネージャー
6. 民生委員
7. その他（ ）
8. 知らない

(6) 認知症に関する取組について

① 認知症の予防（症状の進行防止を含む）として生活の中で意識していることがあれば教えてください（〇はいいくつでも）

1. バランスのとれた食事
2. 定期的な運動
3. 定期的な健康診断
4. 生活習慣病の予防
5. 地域活動への参加
6. クイズなど脳のトレーニング
7. 趣味や生きがいをもつ
8. 認知症に関する講演会などに参加
9. その他（ ）

② 自分や身近な人が認知症になったとしても、安心して希望をもって暮らし続けるために大切だと思うことを教えてください（〇はいくつでも）

1. 周囲の人が認知症を正しく理解し、認知症に対する偏見をもたないこと
2. 悩んだ時に寄り添ってくれる支援者がいること
3. 同じ立場の仲間同士が気軽に集い、交流できる場所があること
4. 趣味や仕事などこれまで続けてきたことややりたいことが続けられるサポートがあること
5. 利用できる医療や介護のサービス、福祉制度があること
6. その他（ ）
7. 特になし
8. わからない

③ 認知症に関する取組について期待することやご意見など（自由記載）

--

問 10 今後の生活について

(1) 町に力を入れてほしいことは次のうちどれですか (○はいくつでも)

1. 趣味や生きがいづくり
2. 働く機会の提供、企業の誘致
3. 介護が必要にならないための健康づくり支援
4. 自立生活のための家事（炊事、洗たく等）の指導
5. 介護保険サービス（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイなど）の充実
6. 福祉サービス（配食サービス、買い物支援など）の充実
7. 自宅の除雪作業をしなくても良い除雪体制の充実
8. ひとり暮らしや高齢者への地域での見守り
9. 高齢者向けの住宅改修（段差の解消手すりの取付など）の支援
10. その他（ ）

(2) 今後（介護が必要になったとき）どこで生活したいですか（○は1つ）

1. 要介護になっても自宅で暮らしたい
2. 現在は別居している子供等の家
3. 施設（光寿苑、ぶなの園、清水苑等）
4. 地域密着型施設（笹の木、ゆいっこ、ひなたぼっこ、雪つばきの里等）
5. その他（ ）

ご協力ありがとうございました。記入もれがないか、今一度お確かめください。

2月18日（水）までに郵便ポストに投函してください。

令和 7 年度 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書

発行日 令和 8 年 3 月

発行者 西和賀町健康福祉課

住 所 〒029-5692

岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田 2 地割 81 番地 1